

第14期 (令和5年度)

定時総会議案

日時：令和5年6月2日（金）午後4時～

場所：ひだホテルプラザ



「三年ぶりの御旅山」（一之宮町）

第9回飛騨高山フォトコンテスト 高山商工会議所会頭賞

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
定 時 総 会 次 第

- ・日 時：令和5年6月2日（金）午後4時 ～
- ・会 場：ひだホテルプラザ

1. 開会あいさつ

1. 会長（代表理事）あいさつ

1. 観光功労者表彰

1. 議長選出

1. 定足数の報告について

1. 議事

議事録署名者の指名について

議第1号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について

議第2号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算について

（監 査 報 告）

議第3号 第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

議第4号 第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

議第5号 理事の選任について

議第6号 理事の選任について

議第7号 理事の選任について

議第8号 理事の選任について

議第9号 理事の選任について

議第10号 監事の選任について

1. 来賓あいさつ

1. その他

1. 閉会あいさつ

令和四年度観光功労表彰者名簿

令和4年12月1日 基準

(順不同・敬称略)

○ 一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会 優良従業員

氏名	勤務先	勤続年数
坂本 達矢	奥飛観光開発(株) 管理部	16年8ヶ月
臼井 幹雄	奥飛観光開発(株) 新穂高ロープウェイ販売部	16年7ヶ月
竹本 宣道	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 神岡営業所	15年10ヶ月
尾前 悟	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 高山営業所	15年9ヶ月
平塚 建治	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 高山営業所	15年9ヶ月
西野 研吾	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 高山営業所	15年8ヶ月
林 諒一	濃飛乗合自動車(株) 管理部	15年8ヶ月
山本 裕之	濃飛乗合自動車(株) 平湯事業部	15年8ヶ月
桑山 太	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 神岡営業所	15年5ヶ月
小瀬木 大治	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 高山営業所	15年5ヶ月
阿星 康雄	濃飛乗合自動車(株) 営業部	15年2ヶ月
中村 貴文	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 高山営業所	15年2ヶ月
倉坪 志津子	濃飛乗合自動車(株) 営業部	15年1ヶ月
佐藤 修宏	濃飛乗合自動車(株) 運輸事業部 高山営業所	15年1ヶ月
長瀬 陽子	濃飛乗合自動車(株) 平湯事業部	15年1ヶ月
榎木 淳子	濃飛乗合自動車(株) 営業部	15年1ヶ月
西本 文美代	濃飛乗合自動車(株) 営業部	15年1ヶ月
宮ノ下 浩一	(株)飛騨高山テレ・エフエム	20年2ヶ月
竹腰 早苗	(有)山久	15年9ヶ月
山口 浩一	(有)山久	15年3ヶ月
今井 美香	(株)ひだホテルプラザ	15年8ヶ月
川尻 優菜	(株)ひだホテルプラザ	15年8ヶ月
中條 美鈴	(株)ひだホテルプラザ	15年8ヶ月
舟坂 和美	(株)ひだホテルプラザ	15年5ヶ月
田中和 男	(株)ひだホテルプラザ	15年3ヶ月
後藤 弘美	(株)ひだホテルプラザ	15年1ヶ月
飯野 美津子	(株)高山グリーンホテル	15年9ヶ月
荒木 年栄	(株)高山グリーンホテル	15年8ヶ月
牛丸 奈美	(株)高山グリーンホテル	15年8ヶ月
北川 貴美子	(株)高山グリーンホテル	15年8ヶ月
西本 ユミ子	(株)高山グリーンホテル	15年8ヶ月

○ 一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会 優良従業員

氏名	勤務先	勤続年数
中井公介	(株)高山グリーンホテル	15年5ヶ月
森川浩明	(株)高山グリーンホテル	15年4ヶ月
岩島亜紀	(株)高山グリーンホテル	15年0ヶ月
木下絵里	(株)本陣平野屋	15年7ヶ月
吉田市子	(株)本陣平野屋	15年5ヶ月
吉田松代	(株)本陣平野屋	15年1ヶ月

第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
定時総会議案目録

議第1号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について

議第2号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算について

（監査報告）

議第3号 第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

議第4号 第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

議第5号 理事の選任について

議第6号 理事の選任について

議第7号 理事の選任について

議第8号 理事の選任について

議第9号 理事の選任について

議第10号 監事の選任について

議第1号

第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について

第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について、次のとおり報告し承認を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

次のとおり

第13期(令和4年度)事業報告

(自：令和4年4月1日 至：令和5年3月31日)

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

新型コロナウイルス感染症の影響は、「第7波」に続き「第8波」といわれる大きな感染拡大の波に襲われましたが、それぞれの対策等が功を奏し年明け後徐々にその波も収まり、海外からの観光客の受入条件や行動制限も緩和されるなど新しい春に向けて大変明るい兆しが見えてきました。

会員の皆様方には、コロナ禍の中でそれぞれのお立場でコロナ対策を講じられ、大変厳しい中事業活動を進められ地域経済の安定と継承に尽力されたことは、今後の高山市の姿をより力強いものにしていく大きな原動力になったものと思います。

今期も当協会や行政のイベント、地域最大の行事である「高山祭」を始めとし、民間のイベント等も縮小或は中止せざるを得ない状況に置かれる中、この地域に「人の動き」を取り戻し、地域経済の活性化にどのように繋げ、その役割を果たしていくかが引き続き当協会に課せられた最重要課題となっております。

厳しい状況の中、前期(前年度)に引き続き県、市の新型コロナウイルス感染症対策事業と連動し、県の「清流の国ぎふ 観光回廊づくり推進事業」補助金を活用しコロナ禍後を見据えた人材確保に向けた「飛騨高山未来びと人材育成事業」を行うとともに、幅広い誘客の事業として市の「教育旅行誘致の推進事業(飛騨高山教育旅行クーポン事業)」「体験プログラムの利用促進事業(わくわく体験!飛騨高山)」を受託し積極的に事業を推進、実施してきました。

この間、新型コロナの感染状況等を踏まえながら国内誘客プロモーション(飛騨高山観光公式サイトやSNSによる宣伝事業、駅構内のデジタルサイネージ広告事業、新聞・雑誌等広告宣伝事業等)を実施し、環境省が進める「松本高山BIG BRIDGE構想」事業にも参加、協力するとともに、それらの事業により当地域への旅を通じ「人を動かす」努力を行いました。また、観光庁が進める将来へのコンテンツ造成に向けた「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」補助金事業も活用し、こくふ観光協会をはじめ他の団体が実施するこの関係事業等との連携を図った今期であります。

今後も少子化、高齢化が急速に進む中で、観光客数の動向は更に減少へと向かい、地域経済にとって厳しい状況に置かれることは間違いなく、また、新型コロナウイルスの影響の中で「ライフスタイルやワーキングスタイル等、個人の時間に対する考え方や価値観の変化」による新しい生活様式に対応した旅の在り方にも目を向けながら、「飛騨高山」がこれからも人々に「心のふるさと」として愛され、明日を担う若者達がこの地で活躍できる新しい時代に向けて持続、発展させていくためには、飛騨高山の持つ魅力、伝統文化、ひだびとの心、自然などありのままの姿の中に引き続き観光産業を地域経済の活性化の重要な柱、産業として位置づけ、飛騨高山の魅力の醸成、伝統文化の保存、継承等にも力を入れながら飛騨高山のブランド力を高め、会員相互及び関係機関との一層の連携を図り、AI技術などを活用した技術革新の新しい時代を迎える大きなうねり、新型コロナウイルスとの共存の中で価値観の変化に対応する力を備えなければなりません。

【観光事業部】

観光事業部は、コロナ禍の中会員の皆様の協力を得て各関係団体や行政と連携し、事業を推進いたしました。

今期もコロナ禍の中予定していたイベント等は、縮小や中止せざるを得なく、また、連携団体や協力団体のイベント等も同様の中どうやって飛騨高山への観光客の誘客等について進めていくかが大きな課題でありました。

しかし、感染拡大「第7波」「第8波」と厳しい中でしたが、会員が一丸となり「感染拡大防止対策」に努力する中で、高山市における誘客事業との連携やコロナ対策支援事業、合わせて国や県の支援政策等により、コロナ禍の中で可能な事業を展開することができました。

「第8波」の状況も年明けの1月中旬頃から落ち着き、国において「新型コロナ入国者水際対策等緩和」等を発表するなど訪日外国人の姿も見られるようになり、イベントや会合等も各地で実施されるなど新しい年とともに明るい兆しが見えてきました。

しかし、国内や諸外国の感染状況を見るに、また、戦争という二文字が加わり様々な形で報道される中、まだまだコロナ前のような活発な人の往来、観光客の増加は厳しいことが予想され、心配される感染拡大にも添えなければなりません。

今後もコロナ感染防止対策を重点に置きながら、様々な事業を展開する中で当協会が地域づくり(DMO)法人として、あるべき姿をもう一度見直し責任ある活動等をしっかり行い、次年度へ向けて更に地域経済の活性化に寄与しなければなりません。

更なる会員の皆さんの知恵と協力、連携をお願いしたいと思います。

I. 会議等実施・出席状況

- (1) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会総会・理事会・役員会・職員等
- 4月 1日(金) 令和4年度 第1回「飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり事業」会議
(観光コンベンション協会)
- 4月 6日(水) 飛騨信用組合新採用職員研修講話(代表理事)
(飛騨信用組合本店)
- 4月10日(日) **桜開花宣言(中橋 基準木による。)**
- 4月11日(月) 飛騨高山にぎわい交流館「大政」オープニングセレモニー
(本町4丁目)
- 4月13日(水) 飛騨国分寺庚申堂法要・さるぼぼ供養
(飛騨国分寺山門前 庚申堂)
- 4月13日(水) 第10回飛騨高山旅館ホテル協同組合女性部総会(旅館いいやま)
- 4月14日(木)・15日(金)
春の高山祭 3年ぶりの通常斎行。両日とも雨のため、からくりは、各屋台組の判断で実施され、屋台蔵や雨の合間をぬって屋台蔵前に引き出し実施。夜祭は、中止される。
※ 人出は、(14日) 2万2千人、(15日) 3万1千人
計5万3千人で例年の4割程度
- 4月22日(金) 令和4年度 第2回「飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり事業」会議
(観光コンベンション協会)
- 5月 6日(金) 令和4年度一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会第一回三役会
(観光コンベンション協会)
- 5月11日(水) 令和3年度一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業及び収支決算監査
(観光コンベンション協会)
- 5月13日(金) 「乗鞍シャトルバス」試運転実施 (濃飛バス)
- 5月13日(金) 第2弾わくわく体験!飛騨高山事業の説明会(高山市民文化会館)
- 5月15日(日) 乗鞍岳山開き祭 (乗鞍岳)
- 5月17日(火) 日本国際観光映像祭バーチャルツーリズム部門イベント
(大阪府堺市 ソフィア・堺(堺市教育文化センター) 中文化会館)
- 5月19日(木) 観光庁「観光を活用した持続可能な地域経営の手引き」オンライン説明会
- 5月20日(金) 乗鞍山麓五色ヶ原の森 開山祭(五色ヶ原の森 案内センター)
- 5月20日(金) **料亭「洲さき」が国の重要文化財(建造物)に指定**
主屋・客間棟・土蔵3棟 ※ 市内では42年ぶり
※ 令和4年9月20日 官報(号外第201号) 告示
- 5月21日(土)・22日(日)
第3回飛騨高山展 in HIDATAKAYAMA
※ 主催:高山市産業振興協会・高山土産品組合・丹生川土産品組合
(飛騨・世界文化センター)

- 5月24日（火）～5月29日（日）※高山市エリア関係
観光庁主催 訪日観光再開に向けた実証事業が岐阜県内で実施！
- 5月24日（火） 気象庁は、24日焼岳（2,455m）の噴火警戒レベルを1（活火山であることに）から2（火口周辺規制）に引き上げ
- 5月26日（木） 令和4年度（公社）飛騨法人会高山支部定時総会
（ひだホテルプラザ）
- 5月26日（木） 高山土産品組合「令和4年定期総会」懇親会
（高山グリーンホテル）
- 5月26日（木） 第76回一般社団法人下呂温泉観光協会通常総会（下呂市水明館）
- 5月26日（木） 外国人観光客「来月から受け入れ」岸田首相表明
※ 6月1日から一日の入国者総数を2万人に引き上げる」と表明
- 5月27日（金） 高山屋台保存会総会（桜山八幡宮）
- 5月30日（月） 令和4年度一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会第1回理事会
（ひだホテルプラザ）
（議 題）
- ・議第1号 第12期（令和3年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について
 - ・議第2号 第12期（令和3年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算について
 - ・議第3号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会専務理事を常勤の理事とすることについて
 - ・議第4号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について
 - ・議第5号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について
 - ・議第6号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会定時総会に提出する議案について
- 5月30日（月） 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会定時総会
（ひだホテルプラザ）
（議 題）
- ・議第1号 第12期（令和3年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について
 - ・議第2号 第12期（令和3年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算について
 - ・議第3号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について
 - ・議第4号 第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について
 - ・議第5号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会専務理事（常勤の理事）の報酬の支給基準について

- ・議第6号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
理事の選任について
 - ・議第7号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
監事の選任について
- 5月30日(月) 令和4年度一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会第2
回理事会 (ひだホテルプラザ)
- (議題)
- ・議第1号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会長(代表理事)の選定について
 - ・議第2号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
副会長(業務執行理事)の選定について
 - ・議第3号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
副会長(業務執行理事)の選定について
 - ・議第4号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
副会長(業務執行理事)の選定について
 - ・議第5号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
副会長(業務執行理事)の選定について
 - ・議第6号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
専務理事(業務執行理事 常勤)の選定について
 - ・議第7号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
副会長(業務執行理事)の中で会長(代表理事)の
職務を代理する者の順位について
- 6月1日(水) 在京アフリカ外交団大使一行県内視察昼食会
(ホテルアソシアリゾート高山)
- 6月1日(水)・6月2日(木) 直木賞作家 米澤穂信さん帰郷講演会
※ 1日 母校斐太高等学校 2日 高山市民文化会館(高山市
民文化協会主催)
- 6月2日(木) 國島市長 8月の高山市長選に不出馬正式表明
(高山市議会において)
- 6月7日(火) 令和4年度(公社)飛騨法人会第10回定時総会
(高山グリーンホテル)
- 6月10日(金) 第111回飛騨高山旅館ホテル協同組合定期総会
(ひだホテルプラザ)
- 6月10日(金) 第3回 飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつりオープニングセレモニー
(有)船坂酒造店)
- 6月10日(金)～7月3日(日) 24日間
第3回 飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり (各蔵元 6蔵元)
- 6月10日(金) 外国人観光客受け入れ2年ぶり再開(当面添乗員付きツアー客限
定 1日当たり入国者数上限2万人の範囲。対象国は、感染リスク
が最も低いとされるアメリカや韓国、中国など98の国と地域)

- 6月13日(月) 越前観光協会打合せ(これからの交流について) (オンライン)
- 6月14日(火) 中国・近畿・東海・北陸 一斉に梅雨入り 平年より遅く 梅雨入り
気象庁は中国地方・近畿地方・東海地方・北陸地方が「梅雨入りしたとみられる」と発表。平年に比べて、中国・近畿・東海は8日遅く、北陸では3日遅い梅雨入りです。昨年と比べると中国地方は33日遅く、近畿地方は2日遅く、東海地方と北陸地方では1日遅い梅雨入り。
- 6月15日(水) 第2弾わくわく体験!飛騨高山事業の第2回説明会
(高山市民文化会館)
- 6月16日(木) 株式会社飛騨高山テレ・エフエム第36期定時株主総会
(ひだホテルプラザ)
- 6月21日(火) 高山飲食業組合令和4年度定期総代会懇親会
(高山グリーンホテル)
- 6月22日(水) 第26回参議院議員通常選挙公示
- 6月23日(木) 地域活性化セミナー 「持続可能な観光地づくりについて」
講師:国土交通省観光庁 長官 和田 浩一氏
(高山商工会議所、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 主催)
(高山グリーンホテル)
- 6月25日(土)・26日(日)
JR東海高山駅さわやかウォーキング開催 (JR東海 高山駅)
「新型ひだ号記念 マルシェ&コンサート」 (高山駅西広場)
- 6月27日(月) 東海地方梅雨明け(名古屋地方気象台発表)
※ 梅雨の期間、1951年の統計開始以来最短の13日間
※ 梅雨明けの時期、平年より22日、昨年より20日早い
6月22日だった1963年に次ぐ過去2番目の早さ
- 6月29日(木) 令和4年度高山市産業振興協会通常総会 (高山グリーンホテル)
- 6月30日(木) 飛騨のさるぼぼ製造協同組合報告会と講演会 (ひだホテルプラザ)
- 6月30日(木) 東海旅客鉄道株式会社幹部との高山本線誘客等に伴う意見交換会
(本陣平野屋 花兆庵)
- 7月1日(金) JR東海HC-85系気動車歓迎セレモニー (高山駅)
- 7月1日(金) 一般社団法人飛騨山脈ジオパーク推進協会設立記念セレモニー
(ひだホテルプラザ)
- 7月1日(金) JR東海新型車両HC85 ひだ1号 到着(午前10時16分)
おもてなしイベント (JR東海 高山駅)
- 7月8日(金) 安倍元首相参議院議員選挙街頭演説中に銃撃され死亡(奈良市)
- 7月10日(日) 第26回参議院議員通常選挙投開票
- 7月21日(木) 第115回ひだしん会講演会 (高山市民文化会館)
※ 演題:「人を育てるコミュニケーション力~いかに組織を活性化させるか」
講師:斎藤 孝(教育学者)

- 7月22日(金) 「ユーターンシップ・サポーターズ」発足。事務局は高山商工会議所
- 7月23日(土) 飛騨高山でニッポンの夏休み 桜山風鈴まつり開催
 ※ 会 期：7月23日(土)～8月21日(日)
 ※ 場 所：桜山八幡宮 絵馬伝等
 ※ 開催神事：7月23日(土) 午前10時より
 ※ 期間中土日には、手水舎に切り花を浮かべる。
 ※ 毎週土日には、ライトアップ。
 ※ 八幡宮では、奉納風鈴や限定御朱印対応。7月30日(土)、8月13日(土)には宵祭体験として屋台会館夜間営業実施
- 7月25日(月) 料亭「洲さき」国の重要文化財(建造物)指定を祝い、高山祭屋台「恵比須臺」曳行。なお、恵比須臺は、8月1日に解体し、139年ぶりとなる大改修に入る。期間は約3年間を予定
- 7月25日(月) 令和4年度中部運輸局管内DMOミーティング (オンライン)
 ※ 中部運輸局管内の観光地域づくり法人(DMO)全38団体
 ※ 講演
 ・基調講演：「エリアマネジメントとマーケティングを推進させるCRK活用について」
 ・講師：山 田 桂一郎 氏
 ※ 管内導入事例紹介 下呂温泉観光協会
- 7月30日(土)・31日(日) ※コロナ感染者増加のため中止
 第41回飛騨高山親善少年サッカー大会 (中山公園競技場)
- 8月 3日(水) 道路放談 ※ 職員 ジュリオさん参加 (高山市役所)
- 8月 4日(木) 飛騨産ひだほまれ×飛騨の酒プロジェクト「第2回ひだほまれ醸造品評会」きき酒会開催 (ひだホテルホテルプラザ)
- 8月 5日(金) 第3回一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事会(議題)
 ・報告第一号 理事会に「緊急にお知らせしたい事項」について
 ・議第一号 高山市長選挙に伴う市長候補者の推薦について
 ・報告第二号 観光客入込等について
 ・報告第三号 イベント等について
- 8月 6日(土) 第一回飛騨高山市民花火大会(株岐阜新聞・岐阜放送主催)
 (上岡本町 アルプス展望公園スカイパーク)
- 8月10日(水) 高山市長選挙に向けた「公開討論会」(主催：一般社団法人高山青年会議所) (高山市民文化会館)
- 8月10日(水) 第2次岸田改造内閣発足**
- 8月21日(日) 高山市長選挙・高山市議会議員補欠選挙告示
- 8月28日(日) 高山市長選挙・高山市議会議員補欠選挙投開票日
 ・高山市長選 田中明さん初当選
 ・高山市議会補欠選挙 片野昌子さん、水野千恵子さん初当選

- 8月29日(月) 乗鞍岳畳平鶴ヶ池周辺「初霜」「初氷」同時観測。
- 9月7日(水) 秋の高山祭 例祭に伴う合同会議 (桜山八幡宮)
- 9月9日(金) 全面開通予定(9月10日(土)午前3時30分より)の直前、2020年7月降雨で崩落し復旧工事を終えた乗鞍スカイラインで道路が再び崩落(同じ場所で)長さ約38m×幅約10m 復旧時期は、未定
- 9月12日(月) 第21回「日本鉄道賞 日本鉄道大賞」に東海旅客鉄道株式会社「飛驒・南紀の魅力も満載 国内最速 新型ハイブリッド車「HC85系」決定
- 9月18日(日) 日本外来小児科学会キックオフミーティング(懇親会)(洲さき)
- 9月18日(日) 飛驒の里 車田の稲刈り (飛驒民俗村 飛驒の里)
- 9月25日(日) 松之木町 車田の稲刈り (松之木町 車田保存会)
- 9月26日(月) 第1回「我楽多市」開催検討委員会
(観光コンベンション協会)
- 9月27日(火) (故)安倍元首相の国葬執り行われる。
- 9月29日(木)・30日(金)
令和4年度中部コンベンション連絡協議会(ひだホテルプラザ)
- 9月30日(金) 甲府地方気象台は30日、富士山の初冠雪を観測したと発表。昨年より4日遅く、平年より2日早い。
- 10月6日(木) 乗鞍岳畳平鶴ヶ池周辺「初雪」観測(過去十年間では平成29年と並び最も早い。)
- 10月6日(木) 飛驒高山旅館ホテル協同組合部会「支配人会」設立(藤田憲治会長 東急スティ飛驒高山結の湯 13施設の支配人)
- 10月9日(日) 秋の高山祭 午前 祭屋台10台境内と表参道曳揃え
午前11時 「布袋臺」からくり奉納
午後 雨のため祭行事(からくり奉納・御神幸・宵祭)中止となる。
- 10月10日(月・祝) 秋の高山祭
雨のため祭行事(からくり奉納・御神幸)中止となる。
※ 人出(9日)61,000人 (10日)41,000人
計102,000人
※ コロナ前の令和元年は2日間で21万8,000人
- 10月19日(水) 新穂高ロープウェイ山頂エリアリニューアルオープン
※ CONCEPT「世界屈指の北アルプスでありのままの自然に五感でふれる」
※ リニューアル後 千石園地は「頂の森(いただきのもり)」と改名
※ 令和5年5月8日~令和5年8月9日メンテナンス工事の為、第2ロープウェイ運休予定
- 10月20日(金) 円急落150円台突入(外国為替市場)。バブル景気終盤1990年8月以来32年ぶり

- 10月22日(土) 2022飛騨の家具フェスティバルオープニングセレモニー
(飛騨・世界生活文化センター)
- 10月24日(月) 2022飛騨の家具フェスティバル「ふれあいパーティー」
(ひだホテルプラザ)
- 10月29日(土) SDGs推進フォーラム in 飛騨高山
(飛騨・世界生活文化センター)
- 10月29日(土) ICTを活用したまちづくりワークショップ
(高山市役所地下大会議室)
- 10月31日(月) 令和4年度一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会第4回理事会
(観光コンベンション協会)
・令和4年度上期の事業報告、予算執行状況の報告について
・令和4年度下期の事業計画及び進捗状況の報告について
- 11月 8日(火)・9日(水)
たかしんビジネスマッチング商談会 (高山グリーンホテル)
- 11月 8日(火) 令和4年度飛騨高山旅館ホテル協同組合研修会
○ 研修会 講演会 金森氏が築いた高山の町
講師 田中 彰(学芸員)
※ 講演会後市内見学(高山陣屋・古い町並・東山寺町・江名子川沿い)
○ 意見交換会 (ひだホテルプラザ)
- 11月10日(木)・11日(金)
飛騨高山高等学校インターンシップ(就業体験)依頼有り
(※ 令和4年度 コロナの影響等で受入れしない。)(観光コンベンション協会)
- 11月12日(土)・13日(日)
第12回飛騨高山菓子まつり (飛騨高山まちの体験交流館)
- 11月15日(火) 飛騨酒造組合総会 (観光コンベンション協会)
- 11月15日(火) 高山合同十六会 講演会並びに懇親会 (高山グリーンホテル)
・講演会 講師:中京大学 経済学部 内田俊宏客員教授
演題:「今後の経済情勢について(仮)」
- 11月16日(水) **奥飛騨温泉郷平湯地域 初雪**
- 11月19日(土) 飛騨高山宮川朝市収穫祭 (飛騨高山宮川朝市協同組合)
- 11月20日(日) NPO神岡・町づくりネットワーク設立20周年記念式典
(飛騨市神岡町 船津座)
- 11月21日(月) 飛騨法人会高山支部税務研修会 (飛騨世界生活文化センター)
- 11月21日(月) 中橋周辺「松の雪吊り」作業始まる。
- 11月21日(月) 「第4回 のん兵衛まつり事業」打合わせ会議
(観光コンベンション協会)
- 11月22日(火) 令和4年度愛知・名古屋MICEセミナー
(名古屋市 ポートメッセなごや)

- 1 1月29日(火) 第116回 ひだしん会 女性セミナー (高山グリーンホテル)
・講師: 平野レミ(料理愛好家)
・テーマ: 「おいしく、楽しく食べることで健康 ～いつも明るく、元気な人生～」
※Hits FMナビゲーター 伊谷麻希さんとのトークショー
- 1 1月29日(火) 一般社団法人南砺市観光協会 訪問 (観光コンベンション協会)
- 1 2月 1日(木) 新型特急車両HC85系運転区間を拡大し、高山から富山間の特急「ひだ」へ追加投入(ひだ3号・ひだ14号)
- 1 2月 2日(金) 市街地(中橋付近)午前中で初雪観測
- 1 2月 2日(金) 免疫ケアで旅行に安心プロジェクト 参加
ー 免疫ケアで内側から体を守ろう ー
(東京都 JR東京駅構内 スクエア・ゼロ)
- 1 2月 6日(火)～7日(水)
2022“よい仕事おこし”フェア～コロナに負けるな!大商談会～ (東京ビッグサイト)
- 1 2月 8日(木) 「じゃらん人気温泉地人気温泉ランキング2023」投票結果
奥飛騨温泉郷が満足度ランキング「総合部門」3年ぶり一位に!
- 1 2月13日(火) 「年明け以降の全国旅行支援」について令和5年1月10日より
実施の発表 (観光庁)
- 1 2月15日(木) 乗鞍高原飛騨高山スキー場安全祈願祭・スキー場開き
(乗鞍高原飛騨高山スキー場)
- 1 2月17日(土) 飛騨ほおのき平スキー場安全祈願祭(飛騨ほおのき平スキー場)
- 令和5年1月 5日(木) 新年のあいさつ回り (市内報道関係)
- 1月10日(火) 全国旅行支援開始
令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン
(全国旅行支援)第2弾開始!あわせて電子観光クーポン
「ぎふ旅コイン」も実施!
- 1月23日(月) 高山南砺おちかづきプロモーション2022(富山県 南砺市)
※ 南砺市現地視察
- 1月24日(火) 二十四日市開催(3年ぶりに例年通り開催)
※ 約2万4千人の人出(市発表)(本町1丁目～4丁目・安川通り)
- 1月29日(日) 第54回高山陣屋前朝市組合定期総会 (高山グリーンホテル)
- 1月30日(月) 観光案内所スタッフ等研修 (金沢市 金沢中央観光案内所)
- 1月31日(火) 第61回飛騨高山宮川朝市協同組合総会 (ひだホテルプラザ)
- 2月 3日(金) 叙勲褒章祝賀会 (高山グリーンホテル)
- 2月13日(月) 高山美術商組合総会時懇親会 (八千久)
- 2月22日(水)～2月28日(火)
第13回岐阜高島屋「飛騨高山の物産と観光展」 (岐阜市)
- 2月28日(火)～3月3日(金)
I F F T東京国際家具見本市(飛騨木工連合会9社出展)

- (東京ビッグサイト)
- 3月 3日(金) 日枝神社例大祭執行協議 (日枝神社)
- 3月 7日(火) 第17回豚肉肉料理勉強会(主催:飛騨養豚協議会)
(ひだホテルプラザ)
- 3月 9日(木) 新高山十六会講演会・懇親会 (ひだホテルプラザ)
・講演会 講師 芸術文化観光専門職大学 大社 充氏
・演題 「観光振興による持続可能なちいきづくりとDMO」
- 3月 9日(木) DMO全国会議(東京国際フォーラム) (オンライン)
- 3月13日(月) 税務研修会 (飛騨世界生活文化センター)
- 3月17日(金) JR東海高山本線 特急「ひだ」の気動車「キハ85系」ラストラン(1989年デビュー「ワイドビューひだ」の愛称で親しまれる。)※ 新型ハイブリット車両「HC85系」に18日全て切り替わる。
- 3月17日(金) 第117回ひだしん会・第48回ひだしん青年部合同講演会
(高山市民文化会館 大ホール)
- 3月19日(日) 雫宮祭 (高山陣屋前広場)
- 3月27日(月) 文化庁が京都に移転
- 3月31日(金) 桜開花宣言(中橋 基準木による。)
- 4月11日(火) 第11回飛騨高山旅館ホテル協同組合女性部総会
(ひだホテルプラザ)

〈視察受け入れ等〉

- 6月21日(火) 日本商工会議所若手職員研修視察
【目的】若手職員研修
【人数】1人
- 6月29日(水) 名古屋学院大学オンライン講義
【目的】名古屋学院大学 二年次春学期 ホスピタリティ論
オンラインゲスト講義(一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 会長堀泰則講義)
【人数】64名(受講生)
- 8月 3日(水) 立命館大学視察
【目的】さるぼぼコインの利用とその効果等について
【人数】学生 10名・担当教授 1名
- 8月 3日(水) 鹿児島県議会 海外経済交流促進等特別委員会行政視察
【目的】一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会の外国人受入環境整備の取り組みについて
○ DMOの取組み
○ 外国人観光客の受入体制等の取組み
・消費税免税一括手続きカウンター
・JNTO認定外国人観光案内所 等々
【人数】議員13名・事務局員2名
※ コロナ感染者急増のため中止となる。

- 8月16日(火) 金沢大学人間社会学地域経済学類3年地域経済学ゼミナールヒヤリング及び共同論文の作成のための調査
(連絡先責任者 片岡 咲 弥さん 金沢大学人間社会学地域経済学類3年)
- 【目的】 「地域資源を活かした観光まちづくり」をテーマとした飛騨高山の酒蔵の取り組みを検証
- ① 飛騨・高山観光コンベンション協会について
 - ② 観光事業部及びコンベンション事業部について
 - ③ 飛騨高山 のん兵衛まつりについて
 - ④ 飛騨高山の酒蔵コンセプトムービーについて
 - ⑤ 関連資料の収集
- 【人数】 演習履修生 11名、教員 1名
- 8月18日(木) 卒業論文作成に伴うヒヤリング調査(調査員:玉川大学観光学部4年 加藤 千智さん)
- 【目的】 コンテンツツーリズムによる地域活性化の可能性
- 【人数】 1名
- 8月23日(火) 東京都市大学 西山敏樹准教授ヒヤリング
- 【目的】 高山本線の現状に対して感じている問題点等について
- 【人数】 西山教授他4名
- 【その他】 飛騨高山大学連携センター連携
- 8月25日(木) 文教大学国際観光学部国際観光学科4年 加藤 優征さん
- 【目的】 卒業論文執筆のため高山市をフィールド
テーマ:「日本酒と観光に関することについて」
- ※ 飛騨酒造組合 平瀬理事長にも同席、対応
- 【人数】 1名
- 8月30日(火) 名城大学(担当 梅村さん)
- 【目的】 高山市の観光について
- 【人数】 4名
- 9月 1日(木) 日本大学経済学部経済学科生徒視察
- 【目的】 飛騨高山の観光政策について
- 【人数】 2名
- 9月 6日(火) 秋田県議会会派「みらい」調査
- 【目的】 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会の外国人受入環境整備等の取り組みについて
- ・インバウンドの取り組み
 - ・新型コロナの影響と観光復興について 等
- 【人数】 議員5名
- 9月 7日(水) 國學院大學梅川教授ヒヤリング
- 【目的】 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会の組織、業務等について

- ① 組織の歴史的経緯
- ② 主要業務と予算
- ③ 財源について
- ④ 人材について
- ⑤ 組織運営上の課題と展望について

【人数】 2名

【その他】 飛騨高山大学連携センター連携 1名出席

10月 6日(木) 岐阜県立斐太高等学校3年生高村さん視察

【目的】 DMO活動について(インタビュー)

【人数】 2名(1名教諭随行)

10月14日(金) 和歌山市観光課視察

【目的】 サステイナブル観光の取り組みについて

【人数】 2名

10月24日(月) 同志社大学経済学部経済学科4年石井優輝さん

【目的】 アニメ「氷菓」、聖地巡礼に関する聞き取り調査

※ 卒業論文執筆のため

【人数】 1名

令和5年2月13日(月) 大阪学院大学商学部教授 金丸輝康さん

【目的】 高山におけるDMOの取り組みについて

【人数】 1名

〈DMO法人としての講演等〉※今年度無

(2) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会実行委員会

4月 1日(金) 令和4年度 第1回「飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり事業」会議
(観光コンベンション協会)

4月22日(金) 令和4年度 第2回「飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり事業」会議
(観光コンベンション協会)

6月10日(金) 第3回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつりオープニングセレモニー
(有)船坂酒造店)

6月10日(金)～7月3日(日) 24日間
第3回 飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり (各蔵元 6蔵元)

7月26日(火) 飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり事業反省会
(観光コンベンション協会)

(3) 関係機関

① 高山市観光連絡協議会

※ 高山市内の10の観光協会で組織。当協会長が会長に就任。当協会が事務局

※ 設立：平成16年4月27日

5月18日(水) 一般社団法人ふるさと体験飛騨高山 第12期通常総会
(高山市民文化会館)

- 5月31日（火） 令和4年度一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会通常総会
（奥飛騨総合文化センター）
- 6月7日（火） 高山市長へ新型コロナウイルス対策教育旅行促進事業の推進
に関する要望書提出（高山市役所）
- 6月22日（水） 国府観光協会との打ち合わせ「国府町内の観光資源等をもと
にした活性化等の事業計画について」（国府支所）
- 7月7日（木） 白山山開き（白川村 平瀬公民館前）
- 7月5日（火） 令和3年度会計監査（観光コンベンション協会）
- 7月11日（月） 令和4年度総会（観光コンベンション協会）
（提出議題）
- ・任期満了に伴う役員の指名について
 - ・令和3年度事業報告の承認について
 - ・令和3年度収支決算の承認について
 - ・令和4年度事業計画の承認について
 - ・令和4年度収支予算の承認について
 - ・令和4年度高山市観光振興事業補助金の対応について
 - ・令和5年度高山市観光振興事業補助金の対応について
 - ・各観光協会の状況等情報交換
- 7月13日（水） 令和4年度高山市旅館ホテル連絡協議会総会
（ひだホテルプラザ）
- 7月23日（土） 飛騨高山でニッポンの夏休み 桜山風鈴まつり開催
- ※ 会 期；7月23日（土）～8月21日（日）
 - ※ 場 所；桜山八幡宮 絵馬伝等
 - ※ 開催神事；7月23日（土）午前10時より
 - ※ 期間中土日には、手水舎に切り花を浮かべる。
 - ※ 毎週土日には、ライトアップ
 - ※ 八幡宮では、奉納風鈴や限定御朱印対応。7月30日（土）、8月1
3日（土）には宵祭体験として屋台会館夜間営業実施
- 7月12日（火） 高山市平和都市宣言推進会議総会（高山市役所）
- 8月5日（金） 令和4年度第一回会議
（議 題）
- ・報告事項 「緊急にお知らせしたい事項」について
 - ・議第一号 高山市長選挙に伴う市長候補者の推薦につ
いて
 - ・報告事項 観光客の入込客数について
- 8月6日（土） 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
※ 広島原爆投下時刻（高山市役所本庁舎正面玄関前）
- 8月9日（火） 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
※ 長崎原爆投下時刻（高山市役所本庁舎正面玄関前）

- 8月15日(月) 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
 ※ 正午 戦没者を追悼し平和を祈念する日
 (高山市役所本庁舎正面玄関前)
- 9月 3日(土)～9月29日(木)
 高山市平和都市宣言推進会議各団体の取り組みを紹介する
 展示 (高山市図書館「煥章館」)
- 9月21日(水) 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
 (高山市役所本庁舎正面玄関前)
- 10月 6日(木) 道の駅活性化検討会 (高山市役所)
- 10月19日(水) 「『平和なまち』絵画コンテスト2022」出品作品の選考
- 11月 1日(火) 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
 中止
- 12月 6日(火) 令和4年度 新規就農者激励会 (ひだホテルプラザ)
- 12月21日(水) 令和4年度飛騨高山の名匠認定審査会 (高山市役所)
- 令和5年2月 9日(木) 令和4年度飛騨高山の名匠認定者認定証交付式」並びに
 「メイド・バイ飛騨高山認証制度登録授与式」
 (飛騨高山まちの博物館)
- 2月15日(水) 第2回高山市平和都市宣言推進会議 (高山市役所)
- 3月11日(土) 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
 (高山市役所本庁舎正面玄関前)

② 一般社団法人岐阜県観光連盟

※ 当協会は、会員。当協会長が副会長に就任

- 5月17日(火) 観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ集
 集・分析事業 宿泊データ分析システム事業説明会
 (高山市民文化会館)
- 5月19日(木) 令和4年度第一回正副会長会議
 (岐阜市 長良川温泉ホテルパーク)
- 5月31日(火) 第一回理事会・第一回岐阜県DMO会議
 (岐阜市 ぎふ長良川温泉 ホテルパーク)
- 6月27日(月) 第81回総会 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 6月28日(火)・29日(水)
 名古屋マリオットアソシアホテル「岐阜バル」開催
 (名古屋マリオットアソシアホテル)
- 7月 9日(土) 令和2年災害復興感謝祭式典並びに御岳すずらん高原夢花火
 大会(朝日町 N・A・O高山すずらん高原キャンプ場
 (鈴蘭高原カントリークラブ))
- 7月14日(木) 岐阜県「令和4年度『ほっと一息、ぎふの旅』キャンペーン
 (第2弾)期間再々延長!あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅
 コイン」も再々延長!
- 9月15日(木) 岐阜県大阪商談会 (大阪市 メルパルク大阪)

- 9月20日(火) 令和4年度第2回正副会長会議・第3回理事会及び第2回
岐阜県DMO会議 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 9月21日(水)～令和5年1月31日(火)
ぎふ旅スタンプラリー『ひだ・みの戦国めぐり』
※ 指定スポット 岐阜城や岐阜関ヶ原古戦場記念館等、
県内20市町計37スポット
- 9月26日(月) 岐阜県「令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン(第2弾)期間延長!あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も延長!
- 令和5年1月16日(月) ヘリコプターを活用したラグジュアリーツーリズム事業説明
会 (各務原市 川崎重工業(株))
- 1月24日(火) ぎふ旅コイン加盟店登録説明会 (高山市民文化会館)
- 2月20日(月) 令和4年度第3回正副会長会議
(岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 2月27日(月) 観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ集
集・分析事業 宿泊データ分析システムスキルアップ研修
(観光コンベンション協会)
- 3月23日(木) 令和4年度第4回理事会及び第3回DMO会議
(岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 6月20日(火) 第82回総会 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- ③ 公益社団法人日本観光振興協会
※ 当協会は、会員
4月25日(月) 令和4年観光関係者交流会 (東京プリンスホテル)
6月2日(木) 令和4年度 第59回 中部支部通常総会 (福井市)
6月10日(金) 令和4年度 第59回 通常総会 (東京プリンスホテル)
令和5年1月17日(火) 令和5年 観光関係交流会 (東京プリンスホテル)
- ④ 一般社団法人 日本コンGRES・コンベンション・ビューロー
※ 平成7年6月 任意団体「日本コンGRES・コンベンション・ビューロー
(JCCB)」発足。平成21年6月一般社団法人へ移行
※ 当協会は、会員
6月20日(月) 2022年度通常総会 (オンラインで参加)
11月10日(木)・15日(火)
第32回国際MICEエキスポ(IME2023)出展説
明会 (オンライン)
12月7日(水)～8日(木)
MICE EXPO in KANSAI 2022出展
(インテックス大阪3号館)
令和5年2月16日(木) 第32回国際MICEエキスポ「IME2023」
(東京国際フォーラム「ホールE2」)

⑤ 一般社団法人中央日本総合観光機構

※ 中部広域観光推進協議会を発展的に改組したDMO法人。平成29年に発足

※ 当協会は、会員ではないが事業等に協力参画

6月21日(火) 令和4年度第1回DMO連携委員会 (オンライン)

令和5年3月28日(火) 令和4年度第1回DMO連携委員会 (オンライン)

⑥ 高山市関係(高山市議会関係等含む。)

5月1日(水)～令和5年3月31日(月)

高山市外国人向けワンストップ医療相談窓口開設

※電話番号 03-5840-7720 終日24時間(土日祝日含む)

(海外戦略課)

5月16日(月) 飛騨高山SDGsパートナーシップセンター設立式

(高山市役所)

5月24日(火) ゴールデンウィーク期間中(4月29日～5月5日)に高山へ訪れた観光客は、19万2600人。去年同期と比べ69%(7万8,600人)増加

(内訳)・日帰り客 11万1,900人

・宿泊客 8万700人

・日別の最多 4日の3万6,800人

5月30日(月) 高山市と韓国・安東市「友好都市提携」目標に「友好交流促進意向書」をオンラインで締結

7月6日(水) プレミアム付き商品券「みんなで応援商品券」第3弾発売(さるぼぼコインでの商品券)

※ 販売期間 7月6日(水)～8月31日(水)

※ 使用期間 7月6日(水)～9月30日(金)

7月13日(水) プレミアム付き商品券「みんなで応援商品券」第3弾発売(紙の商品券)

※ 販売期間 7月13日(水)～8月31日(水)

※ 使用期間 7月13日(水)～9月30日(金)

9月1日(木)～9月3日(土)

GSTCサステイナブルツーリズム研修(高山市会場:コース番号STJ-2209TA)(海外戦略課所管)

・1～3日目 会場:村半(下二之町)

・3日目 フィールドワーク:古い町並周辺

10月15日(土) 日本遺産サイクルラリー開始(高山市教育委員会事務局文化財課所管)

(国府地域 スタート及びゴール:高山市役所国府支所)

10月28日(金) 高山市新型コロナウイルス対策教育旅行促進事業対象期間延長 当初令和4年11月30日を令和5年2月28日までに変更

10月29日(土) SDGs推進フォーラム in 飛騨高山

(飛騨・世界生活文化センター)

- 10月29日(土) ICTを活用したまちづくりワークショップ(高山市総務部行政経営課所管) (高山市役所地下大会議室)
- 11月22日(火) 「映像コンテンツを活用した地域情報発信」実証事業の公募に係る撮影実施
(担当課:飛騨高山プロモーション戦略部海外戦略課)
・応募主体:高山市 ・映像制作者:東海テレビ(株)
・内容:食を通じて高山の歴史・文化が感じられるもの
※ メイン撮影場所 料亭「洲さき」
※ ナビゲーター:村雨 辰剛(スウェーデン出身、カムカムエブリバディ ロバート役 庭師)
- 令和5年2月 3日(金) 叙勲褒章祝賀会 (高山グリーンホテル)
- 2月13日(月) 飛騨高山SDGsパートナーシップ第2回会議 (高山市役所)
- 2月22日(水) 高山市発表 …… 令和4年の観光客の入込について
令和4年の観光客数308万6千人(対前年比158.4%)。過去最多だった令和元年の473万3千人と比べ約65%まで回復。
外国人宿泊者数4万493人(同1352.92%)。前年の2,993人に比べ大きく回復。令和元年の61万2,204人に比べ6.5%に留まる。
- 3月 9日(木) オープンデータのビジネス活用講座
(所管:高山市商工労働部商工振興課) (高山市役所)
- 4月14日(金) 春の高山祭を楽しむ会 (本陣平野屋 花兆庵)
- ⑦ 岐阜県(岐阜県の外郭団体含む。)
- 4月 5日(火) 令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン
(第一弾)電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」
(担当課 商工労働部観光誘客推進課)
- 5月 9日(月) 令和4年度 “ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン(第2弾)が割引対象者を隣接県及び地域ブロックに拡大し開始
対象県:岐阜県、富山県、石川県、福井県、長野県、静岡県、愛知県、滋賀県
※ 新潟県、三重県については、協議が整い次第、追加予定
※ 石川県にお住まいの方は、宿泊のみが対象
「ワクチン接種歴(3回接種)」又は「陰性の検査結果」が要件 (担当課 商工労働部観光誘客推進課)
- 5月20日(金) 県民割支援(地域観光事業支援(需要創出))の実施期間を令和4年5月31日(火)宿泊分(6月1日チェックアウト分)までとされていたのを、令和4年6月30日(木)宿泊分(7月1日チェックアウト分)まで延長決定

- 5月20日(金) 第一回岐阜県経済・雇用再生会議 (岐阜県庁)
 ※ 一般社団法人岐阜県観光連盟瀧会長の代理で出席
- 6月2日(木) 新たな「岐阜の宝もの」認定制度の改正に係る説明会
 (担当課 商工労働部観光企画課 サステイナブル・ツーリズム 推進係) (オンライン)
- 7月14日(木) 岐阜県「令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン(第2弾)期間再々延長!あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も再々延長!
- 9月15日(木) 令和4年度第2回岐阜県経済・雇用再生会議 (岐阜県庁)
 ※ 一般社団法人岐阜県観光連盟瀧会長の代理で出席
- 9月21日(水)～令和5年1月31日(火)
 ぎふ旅スタンプラリー『ひだ・みの戦国めぐり』
 ※ 指定スポット 岐阜城や岐阜関ヶ原古戦場記念館等、
 県内20市町計37スポット
- 9月26日(月) 岐阜県「令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン(第2弾)期間延長(10月10日まで)!あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も延長!」を公表
- 10月30日(日) 岐阜県中部山岳国立公園乗鞍鶴ヶ池駐車場冬季閉鎖
 (岐阜県中部山岳国立公園乗鞍鶴ヶ池駐車場 管理事務所)
- 11月4日(月)～令和5年3月24日(金)
 観光デジタルマーケティングオンライン研修
 (岐阜県観光デジタルマーケティングオンライン研修事務局所管)
- 11月28日(月) 岐阜県「令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン(全国旅行支援)期間延長(12月27日まで)!あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も延長!」を公表
- 令和5年1月10日(火) 令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン(全国旅行支援)第2弾開始!あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も実施!
- 2月2日(木) 令和4年度第4回岐阜県経済・雇用再生会議(岐阜県庁)
 ※ 一般社団法人岐阜県観光連盟瀧会長の代理で出席
- 5月15日(月) 令和5年度第一回正副会長会議
 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 5月26日(金) 令和5年度第一回理事会・第一回岐阜県DMO会議
 (岐阜市 長良川温泉ホテルパーク)
- 6月20日(火) 第82回総会 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- ⑧ 国(関係機関含む。)
- 7月14日(木) 観光庁「県民割支援」の実施期間令和4年8月31日宿泊分まで延長決定
- 10月11日(火) 政府、新型コロナ入国者水際対策等緩和
 ○ 新型コロナ入国者水際対策緩和

- ・ 1日当たり5万人の入国者数上限撤廃
 - ・ ビザ取得の免除 ・ 個人旅行の再開
 - 観光支援策「県民割」を全国に拡大する「全国旅行割」
(最大1万1,000円相当の割引)とスポーツや音楽、
映画などのチケット代を割り引く「イベント割」を開始
- 令和5年3月9日(木) 観光庁「旅行支援、4月以降も継続」 大型連休は対象外
- ※ 補助現行通り(補助率旅行代金20% 上限額5,000円・土産品旅行クーポン休日1,000円、平日2,000円配布)

⑨ 関係団体(一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会が会員等 順不同)

(ア) 行政に事務局のあるもの

【高山市】 ※行政組織順

- ① 高山市総合計画審議会(事務局:高山市企画部企画課)
- ※ 高山市観光連絡協議会として参画。会長が審議会長に就任
 - ※ 任期:令和4年6月1日~令和6年5月31日の2年間
 - ※ 高山市長の諮問に応じ、高山市総合計画の策定に関する必要な事項について、調査及び審議
 - 11月30日(水) 第一回審議会 (高山市役所)
- ② 一般財団法人飛騨高山大学連携センター(事務局:高山市企画部企画課)
- ※ 設立:平成29年6月29日
 - ※ 当協会として参画。当協会長が理事に就任
 - 6月6日(月) 第1回理事会 (飛騨・世界生活文化センター)
 - 6月29日(水) 名古屋学院大学オンライン授業
 - ・ 講師 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会長 堀 泰 則
 - ・ 講義内容 ① ホスピタリティ論
 - ・ 講義時間 ・ 13:00~14:00
 - 9月5日(月) 第2回理事会(書面決議)
 - 9月28日(水) 第3回理事会(書面決議)
 - 12月10日(土) 第4回理事会 (飛騨・生活文化センター)
 - 12月10日(土)・11日(日)
 - 第4回 飛騨高山学会 ~繋がるキャンパス~
 - 12月10日(土) 飛騨高山学会交流会 (ひだホテルプラザ)
 - 令和5年3月30日(木) 第4回理事会 (飛騨・世界生活文化センター)
- ③ 高山市地方創生に関する有識者会議(事務局:高山市企画部企画課)
- ※ 高山市観光連絡協議会として参画 会長が委員に就任
 - ※ 委嘱期間は、令和4年4月1日~令和5年3月31日の1年間

④ 高山市誰にもやさしいまちづくり推進会議（事務局：高山市企画部企画課）
※ 平成30年度から当協会の副会長が会議委員に委嘱就任
※ 任期：令和5年3月1日～令和7年2月28日（2年間 最新の任期）
令和5年3月28日（火） 令和4年度推進会議（高山市役所）

⑤ 飛騨高山SDGsパートナーシップセンター（事務局：高山市企画部企画課）
※ 当協会として参画。事業部長が委員として就任
※ 任期：令和4年5月16日～令和5年3月31日
5月16日（月） 第一回委員会（高山市役所）
※ 設立会議

10月29日（土） SDGs推進フォーラム in 飛騨高山
（飛騨・世界生活文化センター）

令和5年2月13日（月） 第二回委員会（高山市役所）

⑥ 高山市民憲章推進協議会（事務局：高山市市民活動部生涯学習課）
※ 当協会は、一般会員（商工・観光・農林所属）として参画
5月25日（月） 令和4年度総会（高山市民文化会館）
11月28日（月） 高山市男女共同参画・文化講演会（高山市民文化会館）
○ フラワーコンクール表彰式
○ 文化講演会
・講師 上方落語協会所属 落語家 露の団姫氏
・演題 一隅を照らす ～自分の持ち場で一生懸命～
「女らしくなく、男らしくなく、自分らしく生きる」

⑦ 高山市平和都市宣言推進会議（事務局：高山市市民活動部生涯学習課）
※ 設立：平成29年7月12日
※ 高山市観光連絡協議会として参画。事務局長が委員に就任
7月12日（火） 令和4年度高山市平和都市宣言推進会議総会
（高山市役所）
8月 6日（土） 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
※広島原爆投下時刻（高山市役所本庁舎正面玄関前）
8月 9日（火） 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
※長崎原爆投下時刻（高山市役所本庁舎正面玄関前）
8月15日（月） 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
※正午 戦没者を追悼し平和を祈念する日
（高山市役所本庁舎正面玄関前）
9月21日（木） 高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし
（高山市役所本庁舎正面玄関前）
10月19日（水） 「〃平和なまち〃絵画コンテスト2022」出品作品
の選考
令和5年2月15日（水） 第2回高山市平和都市宣言推進会議（高山市役所）

⑧ 高山市都市提携委員会（事務局：高山市市民活動部生涯学習課）

※ 当協会は、会員

※ 当協会長が副会長に就任

4月26日（火） 令和4年度委員会（総会） （高山市民文化会館）

10月9日（日） 越前市友好都市提携40周年記念式典

（飛騨高山町の体験交流館）

10月10日（月・祝） 平塚市友好都市提携40周年記念式典

（飛騨高山町の体験交流館）

10月29日（土） 越前市友好都市提携40周年記念市民ツアー（越前市）

11月19日（土）～20日（日）

平塚市友好都市提携40周年記念市民ツアー（平塚市）

令和5年1月24日（火）～30日（月）

令和4年度友好都市学校給食交流事業 （平塚市）

⑨ 飛騨高山文化芸術祭実行委員会（事務局：高山市市民活動部生涯学習課）

※ 当協会として参画。当協会事業部長が実行委員会委員として就任

※ 任期：令和3年4月1日～令和7年3月31日

令和5年2月10日 飛騨高山文化芸術祭実行委員会解散通知

⑩ 飛騨御嶽ハーフマラソン実行委員会

（事務局：高山市役所市民活動部スポーツ推進課）

※ 当協会長が副会長に就任 ※活動中止中

⑪ 高山市新火葬場建設検討委員会

（事務局：高山市市民保健部火葬場建設推進課）

※ 設立：平成28年8月2日

※ 高山市観光連絡協議会として参画。当協議会長が委員として就任（委嘱を受ける）。

⑫ 高山市新型インフルエンザ対策連絡協議会

（事務局：高山市市民保健部健康推進課）

⑬ 乗鞍自動車利用適正化協議会（事務局：高山市環境政策部環境政策推進課）

※ 設立：平成14年7月19日

※ 当協会として参画。幹事として事務局長、振興部会員として事業部長参画

4月7日（木） 令和4年度第一回協議会 （高山市丹生川支所）

9月3日（土） 第11回乗鞍フォーラム （高山市丹生川支所）

令和5年2月21日（火） 第一回協議会幹事会 （高山市丹生川支所）

4月24日（月） 総会 （高山市丹生川支所）

⑭ 高山市快適環境づくり市民会議（事務局：高山市環境政策部環境推進課）

※ 設立：平成10年2月10日

※ 当協会として参画。「ごみ減量化部会」として事務局長参画

6月25日（土） 第23回グリーンマーケット

（シマヤ ラクール飛騨高山店駐車場）

8月22日（月） 第一回ごみ減量化部会開催

(高山市役所 資源リサイクルセンター)

- ※ ① ごみ減量化推進事業所認証制度の創設について
- ② 食と暮らしのグリーンライフポイント推進事業について

10月 1日 (土) フリーマーケット&リフォーム製品フェア おもちゃ交換会「かえっこ」. おもちゃ病院
(ラクール飛驒高山店駐車場)

10月22日 (土) 第44回飛驒高山クリーン作戦開催!
～ みんなでまちをきれいにしましょう ～
(ごみ集積回収場 高山市役所正面玄関)

10月29日 (土) SDGs推進フォーラム in 飛驒高山
(飛驒・世界生活文化センター)

令和5年2月 6日 (月) 第二回ごみ減量化部会開催 (書面開催)

3月15日 (水) 高山市快適環境づくり市民会議令和4年度推進大会
(高山市民文化会館)

⑮ 第 回全国和牛能力共進会飛驒牛応援実行委員会

(事務局:高山市農政部畜産課)

※ 設立:令和 年 月 日

10月 6日 (木) ~ 10日 (月)

第12回全国和牛能力共進会「和牛のオリンピック 和牛フェス in かがしま 2022」
(鹿児島県霧島市・南九州市)

10月 6日 (木) ~ 10日 (月)

第12回全国和牛能力共進会「和牛のオリンピック 和牛フェス in かがしま 2022」応援ツアー (飛驒農林事務所農業振興課問合せ)
(鹿児島県霧島市・南九州市)

⑯ 高山市土産品振興奨励審査会 (事務局:高山市商工労働部商工振興課)

※ 当協会として参画。当協会長が審査委員会委員長に就任

※ 任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日 2年間

9月20日 (火) 令和4年度第1回高山市土産品振興奨励審査会
(高山市役所)

令和5年3月 6日 (月) 令和4年度第2回高山市土産品振興奨励審査会
(高山市役所)

3月29日 (水) 令和4年度高山市土産品振興奨励制度新作土産品入賞者表彰式
(高山市役所)

⑰ 飛驒高山の名匠認定審査会 (事務局:高山市商工労働部商工振興課)

※ 高山市観光連絡協議会として参画。事務局長が委員に就任 (令和4・令和5年度委嘱)

12月21日 (水) 令和4年度飛驒高山の名匠認定審査会 (高山市役所)

令和5年2月 9日(木) 令和4年度飛騨高山の名匠認定者認定証交付式」並びに
「メイド・バイ飛騨高山認証制度登録授与式」

(飛騨高山まちの博物館)

⑱ 道の駅活性化検討会 (事務局：高山市商工労働部商工振興課)

※ 設立目的 観光情報発信及び物産振興の拠点である「道の駅」を「地方創生の起爆剤」として地域活性化のため高山市の観光産業の課題も踏まえ、観光業の復活と「道の駅」の新たな取り組みを関係機関が一体となって検討すること

※ 設立 令和4年10月6日(木)

※ 高山市観光連絡協議会として検討会メンバーに参画。事務局長が座長に就任

10月 6日(木) 第一回検討会 (高山市役所)

⑲ 飛騨高山ブランド戦略会議

(事務局：飛騨高山プロモーション戦略部ブランド戦略課)

※ 設立：平成27年7月2日 第一回戦略会議開催

※ 高山市観光連絡協議会として参画。事務局長が委員に就任

10月 6日(木) 令和4年度第1回ブランド会議 (高山市役所)

⑳ 飛騨高山観光客誘致推進協議会(事務局：高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)

※ 昭和62年6月1日設立

※ 当協会として参画。当協会長が会長に就任

4月11日(月) 令和4年度総会 (高山市役所)

12月 1日(木)～令和5年2月28日(火)

JR連携事業「高山市内周遊・滞在型旅行商品」支援事業の実施

令和5年1月～3月 高速バス連携事業「ほっこり飛騨高山」タイアップ事業の実施(さるぼぼコイン3,000円ポイントを先着200名提供。※スマホ対応のみ)

1月10日(火) ぎふチャン「めっちゃぎふわかるてれび」(毎週金曜20時～20時57分放送)取材

番組コーナー「日本まんなか直送便+」5分程度放送

※ 新穂高ロープウェイ 冬の頂きの森

※ 奥飛騨冬物語(タルマかねこおり・洞谷雪桜)ライトアップ

※ 放送日 令和5年1月20日(金)予定

1月16日(月)～3月15日(水)

サービスエリアリーフレットスタンドチラシ設置

(NEXCO中日本管内10箇所サービスエリア)

1月28日(土)～3月22日(水)

TVアニメ「氷菓」放送10周年企画

「高山市重ね捺しスタンプラリー」

※ ポストカード：3,000枚

※ 場所：5箇所（飛騨高山観光案内所・飛騨高山に
ぎわい交流館大政・高山市図書館 煥章館・
飛騨山王宮日枝神社・中橋観光案内所）

※ 実績参加人数 2,133名参加

令和5年3月 2日（木）・3日（金）

教育旅行エージェント訪問（名古屋市・大阪市）

4月10日（月） 令和5年度総会（高山市役所）

⑳ 高山祭協賛会（事務局：高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課）

※ 設立：昭和50年4月1日

4月25日（月） 令和4年度理事会・総会（ひだホテルプラザ）

9月30日（金） 秋の高山祭案内幟旗設置（3年ぶり設置）（高山駅前）

令和5年3月15日（水） 春の高山祭案内幟旗設置（高山駅前）

㉑ ぶり街道推進協議会（事務局：会長が属する都市の観光主管課に置く。富山市
高山市（高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課）・飛騨市・松本市で持
回り）

※ 設立：平成11年9月30日

※ 当協会は、経済・観光関連団体構成員として参画。事業部長が幹事に就任
7月22日（月） 幹事会（オンライン）

㉒ 飛騨高山観光大学実行委員会

（事務局：高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課）

※ 当協会として参画。当協会長は、副実行委員長、事業部長が、実行委員
に就任

※ 令和5年3月1日開催の実行委員会において観光大学事業の終了を議決
し、それに伴い観光大学実行委員会も解散。

令和5年3月 1日（水） 実行委員会（高山市役所）

㉓ 飛騨高山ウルトラマラソン実行委員会（事務局：高山市飛騨高山プロモーション
戦略部観光課）

※ 設立：平成23年11月21日

※ 高山市観光連絡協議会として参画。協議会長が副会長に就任。当協会も参
画し、事務局長が委員に就任）

4月27日（水） 第1回実行委員会（高山市役所）

6月12日（日） 第10回飛騨高山ウルトラマラソン 開催

※ 参加申込者 2,803人 出走者 2,501人

※ 完走者 1,845人 完走率 73.8%

令和5年1月25日（水） 第2回実行委員会（高山市民文化会館）

㉔ 高山市露店等営業円滑運営委員会

（事務局：高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課）

※ 当協会として参画。当協会長が会長に、事務局長が委員に就任

4月14日(木)・15日(金) 春の高山祭齋行 露天商出店無し

10月9日(日)・10日(月・祝) 秋の高山祭縮小齋行

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、露天商の出店が無い為巡回指導は行われなかった。

令和5年1月24日(火) 二十四日市における露店出店の巡回指導

(本町1丁目～本町4丁目商店街・安川通り商店街)

3月28日(火) 令和4年度運営委員会

(高山市役所)

②⑥ 飛騨高山国際誘客協議会

(事務局：高山市飛騨高山プロモーション戦略部海外戦略課)

※ 設立：平成12年12月25日

※ 当協会は、会員。当協会長が会長に就任

4月11日(月) 令和4年度総会

(高山市役所)

9月14日(水) 令和4年度臨時総会(書面表決)

11月2日(水)～7日(月) ※ 出展取り止め。

台湾(台北)プロモーション 2022 ITF 台北
国際旅行博

12月4日(日)～12月8日(木)

台湾プロモーション 2022 12月セールス
ール (台湾)

令和5年4月10日(月) 令和5年度総会

(高山市役所)

②⑦ 飛騨高山国際協会

(事務局：高山市役所飛騨高山プロモーション戦略部海外戦略課)

※ 設立日：昭和62年7月24日

※ 当協会は会員(協力団体)として参画

4月12日(火) 令和4年度通常総会

(高山市役所)

10月4日(火) 外国人材の活用方法、インターンシップ活用事例等
のご紹介 (高山市民文化会館4-9中会議室)

令和5年3月27日(月) デンバー市ハンコック市長一行歓迎式 (高山市役所)

3月27日(月) デンバー市ハンコック市長一行歓迎レセプション

(ひだホテルプラザ)

②⑧ 高山市公共交通活性化協議会 (事務局：高山市都市政策部都市計画課)

※ 設置：平成21年3月13日

※ 当協会として参画。当協会長が委員として就任(委嘱 交通体系部会
所属)

※ 任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日

6月24日(金) 第1回協議会

(高山市役所)

9月17日(土)～10月2日(日)

「のりものラリーin たかやま」開催 (市内各所)

令和5年1月18日(金) 第2回協議会

(高山市役所)

②⑨ 中心市街地活性化検討ワークショップ

(事務局：高山市都市政策部都市計画課)

※ 市では現在、中心市街地活性化基本計画の策定（令和）に向けた取り組みを進めている。計画の策定過程における課題把握や事業提案などにおいて、様々な分野から活発な意見を聞くためにワークショップを開催。

※ 中心市街地の活性化について話し合うメンバーを当協会から会員1名（女性）を選出し、参加（令和4年6月8日付推薦）

③⑩ 高山駅周辺地区まちづくり協議会（事務局：高山市都市政策部都市計画課）

※ 当協会として参画。当協会長が委員に就任

令和元年9月5日（木） 高山駅周辺地区まちづくり協議会解散通知

（31都市第229号 令和元年9月5日付 高山市長 國島芳明）

※ 平成29年6月23日 第20回協議会をもって解散する旨の通知

③⑪ 高山市景観まちづくり刷新協議会（事務局：高山市都市政策部都市計画課）

※ 設立：平成29年6月16日

※ 当協会として参画。当協会長が監事に就任

③⑫ 乗鞍美化の会（事務局：高山市丹生川支所基盤産業課）

※ 設立：昭和60年6月27日

※ 当協会は賛助会員として参画。顧問に就任。

4月21日（木） 令和4年度定期総会

（高山市丹生川支所）

7月5日（火）・13日（水）・21日（木）

乗鞍岳外来植物除去作業ボランティア活動（乗鞍岳）

③⑬ 一般社団法人金森公顕彰会（事務局：高山市教育委員会文化財課）

※ 法人設立日：昭和58年 月 日 法人設立の許可の日

※ 一般社団法人移行日：平成25年4月1日 設立登記の日

※ 当協会の事業部長が理事に、事務局長が監事に就任。

4月28日（金） 令和3年度事業会計監査

（観光コンベンション協会）

5月 9日（月） 令和4年度第一回理事会

（書面表決）

5月16日（月） 令和4年度第一回評議員会（まちの博物館 研修室）

【岐 阜 県】※行政組織順

① 日本の心のふるさとを守り育てる飛越協議会

（事務局：会長が属する県に置く。富山県と岐阜県（事務局：清流の国政策部清流の国づくり政策課）で持回り。2年交代）

※ 設立：平成4年6月4日

※ 当協会として参画。当協会長は、理事、事業部長が幹事に就任

9月 5日（月） 令和4年度総会（書面表決）

② 岐阜県登山届出促進検討会議（事務局：危機管理部機器管理政策課山岳遭難・火山対策室）

※ 設立：平成26年10月31日

※ 当協会として参画。当協会長は、検討会委員に就任。任期は、令和4年12月1日～令和5年11月30日

12月1日（木）岐阜県登山届出促進検討会議委員に就任

12月27日（火）検討会議（飛騨県事務所）

③ 岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会（事務局：環境生活部環境生活政策課自然公園活用推進室中部山岳国立公園活性化推進係）

※ 設立：平成31年3月5日

※ 当協会として参画。会長 委員に就任。事務局長 幹事に就任。任期は、それぞれ2年

※ 「乗鞍岳エコツーリズム検討部会」は、令和2年2月4日発足

※ 部会員として、事業部長就任。

4月7日（木）第1回協議会（高山市丹生川支所）

8月10日（水）第2回協議会（書面議決 ※ 全員「賛」で議決）

・ 規約の改正について

・ 令和3年度収支予算決算（案）の承認について

令和5年1月30日（月）清流の国ぎふ「DX推進フォーラム

（岐阜県庁舎1階「ミナモホール」）

2月21日（火）協議会幹事会（高山市丹生川支所）

4月24日（月）協議会総会（高山市丹生川支所）

④ 飛騨・美濃の観光を考える委員会

（事務局：商工労働部観光国際局観光企画課）

※ 一般社団法人岐阜県観光連盟副会長の立場で当協会長が委員に就任

※ 任期令和4年4月1日～令和6年3月31日

⑤ 岐阜県クルーズ船客誘客推進協議会（事務局：観光国際局海外戦略推進課）

※ 設立：平成28年8月2日

⑥ 飛騨就農応援隊（事務局：飛騨農林事務所）

※ 設立：平成28年7月30日

※ 高山市観光連絡協議会及び当協会として参画。当協議会長は、応援隊長に就任 任期2年 現在2期目）

10月6日（木）～10日（月）

第12回全国和牛能力共進会「和牛のオリンピック和牛フェス in かごしま 2022」（鹿児島県霧島市・南九州市）

10月6日（木）～10日（月）

第12回全国和牛能力共進会「和牛のオリンピック和牛フェス in かごしま 2022」 応援ツアー

(飛騨農林事務所農業振興課問合せ)
(鹿児島県霧島市・南九州市)

- 10月28日(金) 連合就農応援隊会議(書面決議)
※ 連合就農応援隊役員の再任について(岡田忠敏氏)
12月6日(火) 令和4年度新規就農者激励会(ひだホテルプラザ)

⑦ 高山本線強化促進同盟会

(事務局:都市建築部都市公園整備局公共交通課広域交通係、富山県総合交通政策室広域交通対策・LRT化検討班)

- ※ 設立 昭和39年11月18日(設立趣意書の年月日)
※ 当協会は、会員

⑧ 東美濃ふるさと街道協議会(事務局:都市建築部公共交通課)

- ※ 設立:平成26年8月27日

⑨ リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会

(事務局:都市建築部都市公園整備局公共交通課リニア推進室)

- ※ 当協会は、会の趣旨に賛同する団体として参画
7月25日(月) 定期総会(中津川市 東美濃ふれあいセンター)

⑩ 岐阜県リニア中央新幹線活用戦略研究会(観光振興・まちづくり部会)

(事務局:都市建築部都市公園整備局公共交通課リニア推進室)

- ※ 平成25年2月22日 設置
※ 当協会は、観光関係者として参画。
4月25日(月) 第一回研究会(岐阜市)

⑪ 飛騨・美濃じまん県民会議・飛騨地域会議

(事務局:飛騨県事務所振興防災課観光係)

⑫ 高山・白川地区暴力追放推進協議会(事務局:高山警察署刑事課)

- ※ 設立:平成9年11月11日
※ 当協会として参画。当協会長が副会長に就任
7月8日(金) 令和4年度総会(書面決議)
令和3年度事業・決算報告及び令和4年度事業計画・予算案決議(書面決議)※総会に代え
7月19日(日) 暴力追放30周年記念「岐阜県民大会」
(岐阜市 長良川国際会議場 メインホールさらさ〜ら)

【国】

① 昇龍道プロジェクト推進協議会(事務局:中部運輸局観光部)

② 「昇龍道」連絡調整会議(事務局:中部運輸局観光部)

- ※ 設立:平成30年3月23日
※ 当協会は、観光地域づくり法人(地域DMO)として参画

令和5年1月24日（火） 第3回「昇龍道」連絡調整会議 （オンライン）

③ 中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会

（事務局：環境省長野自然環境事務所 国立公園課）

※ 設立：平成29年10月31日

※ 当協会として参画。当協会長が委員に就任

4月25日（月） 環境省長野自然環境事務所 森川所長他関係職員等
「松本高山 Big Bridge 構想」「今期基本計画」などの説明
（観光コンベンション協会）

5月16日（月） 松本高山 big bridge 構想実現プロジェクト打合せ
（オンライン）

5月27日（金） 松本高山 big bridge 構想実現プロジェクトチームビ
ジョン・ストーリー等決定会合
（上高地 アルペンホテル）

6月13日（月） 松本高山 BIGBRIDGE 構想ルート名称（公募）選考委
員会事前打ち合わせ （オンライン）

6月21日（火） 松本高山 BIGBRIDGE 構想ルート名称（公募）選考委員会
（オンライン）

6月22日（水） 松本高山 BIGBRIDGE 構想実現プロジェクトサポ
ートチーム（株）信州未来づくりカンパニーによる「観光庁
サステナブル観光コンテンツ強化事業」キックオフ会
議（オンライン）

7月26日（火）～7月27日（水）
サステナブルな観光コンテンツ強化モデル事業
松本高山BIG BRIDGE構想ルート実証事業
地域関係者向けモニターツアー（松本市民向け・高山
市民向けの2ルート）

8月25日（木） 松本高山 BIGBRIDGE 構想実現プロジェクトサポ
ートチーム（株）信州未来づくりカンパニーによる（観光庁）サ
ステナブル観光コンテンツ強化事業_第2回検討会
（オンライン）

9月 9日（金） 松本高山 BIGBRIDGE 構想実現プロジェクトチーム第2
回ルート名称（公募）選考委員会 （オンライン）

12月 1日（金） 第11回中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会
（高山市民文化会館）

12月 1日（金） 松本高山 BIGBRIDGE 構想実現プロジェクトチーム第3
回ルート名称（公募）選考委員会
（高山市民文化会館・オンライン）

12月 6日（火） 第2回実施計画策定グループ会議 （オンライン）

- 12月20日(火) 実施計画策定グループ個別MTGコンセプトワードについてのミーティング (オンライン)
- 令和5年1月11日(水) 松本高山BIGBRIDGE構想実現プロジェクトチーム第4回ルート名称選考委員会 (松本市 グレンパークさわんど・オンライン)
- 1月25日(水) 松本高山BIGBRIDGE構想実現プロジェクトサポートチーム (株)信州未来づくりカンパニーによる(観光庁)サステナブル観光コンテンツ強化事業_最終検討会 (オンライン)
- 1月30日(月) 松本高山BIGBRIDGE構想実現プロジェクトチーム臨時ルート名称選考委員会(臨時会議) (オンライン)
- 2月9日(木) 松本高山BIGBRIDGE構想実現プロジェクトチーム第5回ルート名称選考委員会 (オンライン)
- 2月25日(土) 松本高山BIGBRIDGE構想実現プロジェクトチーム発表
高山～長野県松本市を横断する観光ルート名称「K i t a A l p s T r a v e r s e R o u t e (北アルプス トラバース ルート)」に決定 (松本市)
- 3月10日(金) 第8回BBPT会議 (オンライン)

【その他の行政機関】

【石川県金沢市 金沢市役所】

① 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会

(事務局:金沢市経済局営業戦略部観光政策課)

※ 当協会として参画。当協会長が副会長として、事業部長が委員として就任

5月24日(火) 第1回事務担当者会議 (高山市役)

7月4日(月) 令和4年度総会 (金沢市役所)

9月6日(火) 第2回事務担当者会議 (白川村役場)

11月12日(土) 金沢・五箇山・白川郷・高山・松本広域観光サミット
～3つ星の観光資源を生かした広域連携について～ (金沢市)

令和5年2月5日(木)・2月10日(金)

第3回事務担当者会議 (松本市)

(イ) 公益的団体等に事務局があるもの

【一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会】

① 飛騨における山岡鉄舟翁顕彰会

※ 当協会として参画。当協会が事務局

7月19日(火) 令和4年度総会 (宗猷寺)

7月19日(火) 山岡鉄舟翁命日法要 (宗猷寺)

② 金龍神社奉賛会

※ 当協会として参画。当協会が事務局。当協会長が会長に就任

9月1日(木) 金龍神社例祭参列 ※ 会長対応 (飛騨東照宮)

※ コロナ感染拡大防止の為、縮小して開催

9月7日(水)・8日(木)

令和3年度決算に伴う会計監査 (向田会計事務所)

(遠藤隆浩税理士事務所)

③ 飛騨高山温泉組合

※ 事務処理を当協会が受託

7月22日(金) 令和4年度飛騨高山温泉協議会総会

(ひだホテルプラザ)

11月4日(金) 令和4年度第一回理事会(観光コンベンション協会)

12月19日(月) 第36回「にっぽんの温泉100選」(主催:観光経済新聞社)発表 飛騨高山温泉35位(前回26位)

・下呂温泉 2位 ・奥飛騨温泉郷 18位

④ 飛騨地域観光協会・観光コンベンション協会事務局長連絡協議会

(事務局:それぞれの観光協会、コンベンション協会で持回り)

月 日() 飛騨地域観光協会・観光コンベンション協会事務局会議

()

【支所地域の観光協会】

(飛騨乗鞍観光協会)

① 乗鞍エンジョイプロジェクト協議会

※ 設立:平成30年1月11日

※ 当協会として参画。当協会長協議会副会長に就任

※ 令和4年4月7日付け協議会(総会)に乗鞍山開き実行委員会と統合することで決定

4月7日(木) 協議会総会 (高山市丹生川支所)

5月15日(日) 乗鞍岳山開き祭 (乗鞍岳)

7月30日(土)・8月7日(日)・9月10日(土)

星降る乗鞍でサンセット&星空観察会2022

(乗鞍豊平)

9月 9日(金) 全面開通予定(9月10日(土)午前3時30分より)
の直前、2020年7月降雨で崩落し復旧工事を終えた
乗鞍スカイラインで道路が再び崩落(同じ場所で)長さ
約38m×幅約10m 復旧時期は、未定

② 乗鞍岳山開き実行委員会

※ 設立：平成27年度4月

※ 当協会として参画

※ 令和4年4月7日付け実行委員会(総会)に乗鞍エンジョイプロジェクト協議会へ統合することで決定

4月 7日(木) 乗鞍岳山開き実行委員会 (高山市役所丹生川支所)

【飛騨高山旅館ホテル協同組合】

① 飛騨高山温泉協議会

※ 設立：平成6年7月26日(規約の付則による施行日から)

※ 飛騨高山温泉組合として参画

※ 当協会長が「顧問」に就任

7月22日(金) 令和4年度総会 (ひだホテルプラザ)

② 飛騨高山旅館ホテル連絡協議会

※ 設立：平成16年9月16日(規約の付則による施行日から)

※ 当協会長が「相談役」に就任

7月13日(水) 令和4年度(第18回)総会(ひだホテルプラザ)

【高山商工会議所】

① 飛騨高山おもてなし文化振興協会

※ 当協会は企業団体会員として参画。当協会長が本振興協会の理事長に就任

6月20日(月) 令和4年度通常総会 (洲さき)

② 中部縦貫自動車道飛騨・高山道路建設推進協議会

※ 当協会として参画。会長が常任理事に、事務局長が幹事に就任

7月 5日(火) 幹事会 (ホテルアソシア高山リゾート)

7月 5日(火) 令和4年度総会 (ホテルアソシア高山リゾート)

講演会「中部縦貫自動車道の進捗状況」

高山国道事務所 所長 栗山健作様

7月14日(木) 中部縦貫自動車道建設促進長野・岐阜連絡協議会令和4年度整備促進大会(東京都 都道府県会館)

12月 2日(金) 中部縦貫自動車道工事現場視察 (市内)

・下切高架橋工事現場 ・坊方トンネル工事現場

12月22日(木) 道路づくり講演会 (ひだホテルプラザ)

講師：国土交通省中部地方整備局 道路部長

大 儀 健 一 (おおぎ けんいち) 氏

令和5年2月 3日 (金) 社会資本整備審議会 道路分科会 中部地方小委員会
開催(中部縦貫自動車道(平湯～日面)計画段階評価 (第
3回) 議題として上がる。) (名古屋市 名古屋合同庁舎)

③ 飛驒高山サマーフェスティバル推進協議会

※ 当協会として参画。事業部長が委員に就任

6月 1日 (水) 令和4年度協議会総会(飛驒地域地場産業振興センター)

【第27回飛驒高山サマーフェスティバル事業】

- ・ 第13回まちなか歩いてクイズラリー …… コロナ対策を検討し規模を縮小して実施
(市民広場→商店街全域→市民広場)
- ・ 第27回飛驒高山観光サマーフェスティバルイベント …… 中止
「ちょけらまいか大仮装盆踊り大会」(さんまち商店街通り)
- ・ 第39回飛驒高山手筒花火打上げ …… コロナ対策を検討し規模を縮小して実施(高山市 宮川弥生橋から宮前橋間)
- ・ 第8回市民盆踊り大会 in 花街 …… 中止 (花岡町1丁目)

④ 飛驒の匠ブランド開発事業委員会

※ 当協会として参画。職員が委員に就任

※ 任期: 令和4年6月1日～令和5年5月31日

6月15日 (水) 第1回委員会 (ひだ地場産ビル)

⑤ 高山市中心市街地活性化協議会

※ 設立: 平成22年1月27日

※ 当協会として参画。

※ 令和5年2月10日 当協会長が副会長に就任

※ 高山市は「中心市街地の活性化に関する法律」に基づき令和6年度から令和10年度5年間の中心市街地活性化基本計画策定

令和5年2月10日 (金) 第一回高山市中心市街地活性化協議会(高山市役所)

⑥ 道路景観維持管理のしくみづくり社会実験協議会

※ 設立: 平成28年9月29日

※ 当協会として参画

※ 国土交通省が提唱する社会実験事業「地域の賑わいから得た収益を活用した道路景観の継続的な維持管理のしくみづくり社会実験」を行う組織として発足

【一般財団法人飛驒地域地場産業振興センター】

① 飛驒の味まつり実行委員会

※ 当協会として参画。事業部長が実行委員会委員に就任

4月15日 (金) ～5月5日 (木)

桜の陣 井おうちで飛驒の味まつり特設ショップ

(オンライン)

6月 4日(土) 2022春飛騨の味まつりオープニングセレモニー
(飛騨高山まちの体験交流館 交流広場)

6月 4日(土)・5日(日)
2022春飛騨の味まつり
(飛騨高山まちの体験交流館 交流広場)

10月 1日(土) 2022秋飛騨の味まつりオープニングセレモニー
(飛騨高山まちの体験交流館 交流広場)

10月 1日(土)・2日(日)
2022秋飛騨の味まつり
(飛騨高山まちの体験交流館 交流広場)

※ 人出 1日(土) 5,858人 2日(日) 6,134人
(計) 11,992人

※ 令和3年10月23日(土) 2,358人
10月24日(日) 3,665人 (計) 6,023人

【一般社団法人 高山市文化協会】

① 一般社団法人 高山市文化協会

※ 当協会は、会員

5月27日(金) 令和4年定時社員総会(決算) (高山市民文化会館)
令和5年1月 1日(日) 新年市民互例会・名刺交換会・飛騨文芸祭表彰式
(ひだホテルプラザ)

3月28日(火) 令和5年度定時社員総会 (桜山八幡宮)

② たかやま菊花会

※ 設立：平成30年10月16日

※ 当協会は、会員。事務局長が理事に就任。理事職任期は、2年

4月19日(火) 役員会(書面表決) (桜山八幡宮)
総会

5月 6日(金)～10月
初心者講座(菊花育成講座)小菊部門(桜山八幡宮)

5月10日(水)～10月
初心者講座(菊花育成講座)大菊部門(桜山八幡宮)

10月22日(土)～11月6日(日)
令和4年たかやま菊花展 (桜山八幡宮)

11月 8日(火)～11月13日(日)
令和4年たかやま菊花展 (高山市民文化会館)

令和5年4月26日(水) 令和5年度たかやま菊花会総会 (桜山八幡宮)

【一般財団法人高山市施設振興公社】

① 一般財団法人高山市施設振興公社

※ 当協会事務局長が理事に就任。現在副理事長に就任

5月26日(木) 令和3年度事業及び決算監査

6月1日(水) 第2回 理事会(書面表決)

6月15日(水) 第3回 理事会(書面表決)

11月16日(水) 第4回 理事会

(高山市役所)

令和5年3月15日(水) 令和5年第一回 理事会 (飛騨高山まちの博物館)

【飛騨酒造組合】

① 飛騨地酒ツーリズム協議会

※ 平成25年2月27日設立

※ 当協会として参画。当協会は、会長が副会長として、事務局長が理事・監事に就任

【(一社)岐阜県観光連盟 岐阜市】

① 岐阜県観光人財研修センター「宿泊事業者向け研修」運営会議

※ 設立 令和元年5月17日(金)

※ 当協会として参画。当会長が委員に就任。委員任期は、2年

※ 任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日

【一般社団法人岐阜県旅行業協会 岐阜市】

① 一般社団法人岐阜県旅行業協会

住 所：岐阜市長森本町2丁目7-14

・TEL : 058-247-9411

・FAX : 058-247-9412

※ 当協会は、平成30年度から「会員」として加入

(岐阜県知事登録旅行業第 3-343号 平成30年4月11日付)

5月24日(火) 第10回通常総会 (岐阜市 長良川国際会議場)

8月3日(水) 旅行業取扱管理者定期研修終了(5年毎の研修受講が義務化)

12月15日(木) 飛騨地区会 (ひだホテルプラザ)

※ 議題 1. 地区役員改選について

1. 2022年度研修旅行について

1. その他

【アルプス観光協会 松本市】

① 上高地ネイチャーガイド協議会

(事務局：アルプス観光協会内 長野県松本市安曇 209-1)

※ 当協会は、賛助会員(会費無料)として参画

【公益財団法人 中部圏社会研究所 名古屋市】

① インバウンド観光研究会

※ 当協会として参画。当協会の事務局次長が研究会委員に就任
(委嘱期間 2021年4月30日まで)

【一般社団法人 地域問題研究所 名古屋市】

① 「昇龍道」地域資源魅力向上プロジェクト

【公益社団法人日本観光振興協会中部支部 名古屋市】

① 中部の観光を考える百人委員会

※ 当協会として参画。協会長が委員に就任。

(ウ) 民間団体に事務局があるもの

① 株飛驒高山テレ・エフエム番組審議委員会

(事務局：株飛驒高山テレ・エフエム)

※ 当協会職員が審議委員に就任

6月14日(火) 第84回番組審議委員会(飛驒地域地場産業振興センター)

8月23日(火) 第85回番組審議委員会(飛驒地域地場産業振興センター)

10月27日(木) 第86回番組審議委員会(飛驒地域地場産業振興センター)

12月20日(火) 第87回番組審議委員会(飛驒地域地場産業振興センター)

令和5年3月14日(火) 第88回番組審議委員会(飛驒地域地場産業振興センター)

② 特定非営利活動法人 ひだ情報通信フォーラム

(事務局：飛驒ケーブルネットワーク株)

※ 当協会職員が理事に就任

令和5年 1月27日(金) 解散・精算決了

③ 飛驒高山伝承地域活性化推進協議会(事務局：桜山八幡宮)

※ 設立：平成29年4月21日

※ 当協会事務局長が委員に就任

④ 泣き相撲 飛驒高山場所・実行委員会(事務局：(有)オリジナル)

※ 当協会として参画。当協会事務局長が実行委員に就任

6月 5日(日) 2022泣き相撲飛驒高山場所(飛驒護国神社境内)

※ 251名の赤ちゃん参加(高山市含む飛驒地域4割・県内3割・県外3割の参加)

7月28日(木) 2022泣き相撲飛驒高山場所第3回実行委員会

(観光コンベンション協会)

令和5年 1月18日(水) 2023泣き相撲飛驒高山場所実行委員会

(観光コンベンション協会)

6月 4日(日) 2023泣き相撲飛騨高山場所(飛騨護国神社境内)

⑤ 飛騨観光宣伝協議会

(事務局:東海旅客鉄道株式会社 東海鉄道事業本部 運輸営業部営業課)

※ 当協会として参画。当協会長が副会長に、事業部長が幹事に就任

5月10日(火) 令和4年度総会 (ホテルアソシアリゾート高山)

5月24日(火)・25日(水) 旅行会社向け関係誘致会議 45名参加
(ファミトリップ)

・24日:午前中 次期特急車両「HC85系」本線
試乗会

(高山本線 JR名古屋駅・JR岐阜駅・JR美濃太田駅～高山駅)

・24日:午後 自治体の方の案内による現地ツアー

・25日:自由行動

5月26日(木)・27日(金) 飛騨観光宣伝協議会構成団体関係
次期特急車両「HC85系」本線試乗会

(高山本線 JR名古屋駅・JR岐阜駅・JR美濃太田駅～高山駅)

8月29日(月) 第一回幹事会 (オンライン)

9月21日(水) 臨時総会(議題 第一号議案 事業計画における概算
費用の変更の審議) (書面決議)

11月18日(金)・19日(土)

JR東海名古屋駅中央コンコース 観光展

(名古屋市 JR東海 名古屋駅)

11月19日(土) 冬の飛騨路キャンペーンPR大使(アンバサダー)就
任式(アイドルグループ「SKE48メンバー5人」就任)

(名古屋市 JR東海 名古屋駅)

令和5年1月13日(金)・14日(土)

JR東海東京駅観光キャンペーン (東京都)

3月 3日(金)・4日(土)

JR東海大阪駅 観光展(大阪市大阪駅旅立ちの広場)

3月 7日(火) 第一回幹事会 (オンライン)

⑥ 乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム実行委員会

(事務局:岐阜新聞・岐阜放送事業局)

※ 当協会として参画。当協会長が大会副会長に就任

6月 7日(火) 第18回乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム20
22第一回実行委員会 (高山市丹生川支所)

7月6日(水)～7月29日(金)

オンラインセミナー じゃらんリサーチセンター「観
光振興セミナー2022」

6日(水)【テーマ1】ポストコロナ時代の観光戦略編

12日(火)【テーマ2】持続可能な観光地経営編

22日(金)

26日(火)【テーマ3】エリア別最新旅行実態編

29日(金)

7月 9日(土)・10日(日) ※ 9日(選手受付)

第18回乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム

2022 参加者数：603人(乗鞍スカイライン)

8月 8日(月) 乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム実行委員会

意見交換会 (高山市丹生川支所)

10月18日(火) 乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム実行委員会

(高山市丹生川支所)

⑦ SATOYAMA RUN in 飛騨 実行委員会

(事務局：(株)JTB中部 GLOBAL MICE事業部)

※ 設立：平成30年1月

※ 当協会として参画。当協会事務局長が監事に就任

⑧ 高山市TRITOWN公道実証実験運営協議会

(事務局：ヤマハ発動機株式会社モビリティ戦略部)

※ 設立：令和元年8月8日

※ 当協会として参画。

※ 令和2年1月27日(火) 協議会一旦休止

⑨ 岐阜・ベトナム友好協会 (事務局：公益財団法人岐阜県国際交流センター)

※ 設立：平成28年(2016)2月1日

※ 当協会は会員

6月30日(木) 総会 (書面開催)

令和5年1月 7日(土) 「ベトナム岐阜留学生等ネットワーク交流会 in ハノイ」

(主催：(公財)岐阜県国際交流センター)

(ベトナム ハノイ市)

2月 3日(金) 「ベトナム岐阜留学生等ネットワーク交流会 in ホー

チミン」 (ベトナム ホーチミン)

2月25日(土)・26日(日) ※不参加

第8回ジャパンベトナムフェスティバル

(ベトナム ホーチミン市)

⑩ 高山赤十字病院新病院建設協議会 (事務局：日本赤十字社高山病院)

※ 設立：令和4年10月1日

※ 当協会として参画。当協会長委員に就任

7月12日(火) 高山赤十字病院新病院建設協議会への参加することにつ

いての依頼 (観光コンベンション協会)

11月16日(水) 第一回協議会 (高山赤十字病院 会議室)

令和5年1月25日(水) 第二回協議会 (高山赤十字病院 会議室)

⑪ 松本・高山 高付加価値な観光地づくり推進協議会

(事務局：名古屋鉄道株式会社)

※ 設立：令和4年10月19日

※ 当協会として参画。当協会長委員に就任

10月19日(水) 推進協議会設立

12月16日(金) ポストコロナに世界から選ばれる持続可能な観光地に向けて ～山岳と都市のつながりから考えるサステイナブルツーリズム～ シンポジウム (松本市)

令和5年4月21日(金) 2023年度総会 (ひだホテルプラザ)

(4) その他関係機関等

月 日	会 議 等 の 内 容	場 所
(4月)		
4月 3日(日)	蚕糸農業振興祈願祭(関係者のみで斎行) 第70回生きびな祭参列(来年度延期)	飛騨一宮水無神社
4月14日(木)	日枝神社例祭参列	日枝神社
4月14日(木)	飛騨天満宮例祭参列	飛騨天満宮
4月15日(金)	飛騨東照宮例祭参列(参拝自粛)	飛騨東照宮
4月26日(火)	宇津江四十八滝安全祈願会	国府町宇津江
(5月)		
5月 2日(月)	飛騨一宮水無神社大祭参列(参拝自粛)	飛騨一宮水無神社
5月 4日(水)	飛騨総社例祭(参拝自粛)	飛騨総社
5月13日(金)	KNT-CT パートナーズ会 東海連合会総会	岐阜市 都ホテル
5月10日(火)	第61回播隆祭(北アルプス飛騨側開山祭) (関係者のみの開催)	奥飛騨温泉郷
(6月)		
6月 4日(土)	飛騨の里 放水訓練	飛騨の里
6月18日(土)	こくふ観光協会第60回定時総会	こくふ交流センター
(7月)		
7月22日(金)～ 8月 7日(月)	飛騨の里「七夕飾り」	飛騨民俗村 飛騨の里
7月14日(木)	近畿日本ツーリト中部観光産業推進協議会「中部観光誘致会議 in 首都・関東」	ホテルニューオータニ
7月29日(金)～ 8月28日(日)	飛騨の里夏休み催し物 「わくわく里めぐり」	飛騨民俗村 飛騨の里
(8月)		
8月11日(木・祝) ～8月15日(月)	飛騨の里夏休み催し物 ヤギの子どもがやってきます。	飛騨民俗村 飛騨の里

(9月)		
9月 1日(木)～ 10月16日(日)	飛驒の里でわんちゃん自慢(フォトコンテスト)第7回	飛驒の里内
9月17日(土)～ 10月10日(月・祝)	折り紙で秋を感じよう!～「お月見飾り」や「ハロウィンおばけちゃん」を作ろう!～ ※ 期間中の土・日・祝日のみ	飛驒の里内
9月18日(日)	車田の稲刈り	飛驒の里内
(10月)		
10月14日(金)～ 11月13日(日)	飛驒の里紅葉ライトアップ	飛驒民俗村 飛驒の里
10月15日(土)～ 11月13日(日)	飛驒の里匠神社天井絵の公開	飛驒民俗村 飛驒の里
10月22日(土)～ 26日(水)	2022飛驒の家具®フェスティバル	高山市内の各企業のショールーム、展示施設等
10月22日(土)～ 11月6日(日)	県立自然公園宇津江四十八滝紅葉とライトアップ (主催:こくふ観光協会)	県立自然公園宇津江四十八滝(平滝・函滝・上段滝)
10月29日(土)	飛驒の里まつり(子供伝承芸能の発表会)	飛驒民俗村 飛驒の里(高山市子供伝承芸能連合保存会)
(11月)		
11月 1日(火)～ 11月 7日(月)	第42回飛驒の伝統的工芸品展	飛驒高山まちの博物館
11月 3日(木)	宇津江四十八滝秋の感謝祭	国府町宇津江 レストハウス しぶき前
11月 5日(土)	飛驒の里 合掌屋根の放水訓練	飛驒の里
11月20日(日)	飛驒の里 菜洗い・つけもの漬け実演	飛驒の里
(12月)		
12月23日(金)～ 12月25日(日)	飛驒の里 クリスマスライトアップ ※期間中の金・土・日のみ	飛驒の里
(1月)		
1月 7日(土)～ 1月 9日(月・祝)	氷と明かりの祭典2023	飛驒・世界生活文化センター
1月 1日(日)～ 2月28日(火)	氷点下の森 ライトアップ	朝日町胡桃島 秋神温泉旅館
1月 1日(日)～ 3月10日(金)	飛驒大鍾乳洞 氷の渓谷	丹生川日面 飛驒大鍾乳洞
1月 9日(月・祝)	どんど焼き	飛驒の里、匠神社鳥居前
1月 9日(月・祝)	飛驒高山高校書道部「書道パフォーマンス&書初め体験	飛驒の里、前田家

1月10日(火)～ 2月28日(火)	飛驒の里 冬のライトアップ ※期間中の金・土・ 日のみ	飛驒の里
1月21日(土)～ 3月31日(金)	第2回 飛驒ものづくり展 迎春 独楽あそびと 飛驒の花もち	飛驒高山地場産業振興セン ター「飛驒・匠&クラフトギ ャラリー」
(2月)		
2月 3日(金)	節分祭	飛驒の里
2月15日(水)	近畿日本ツーリスト中部観光産業推進協議会総会	名古屋観光ホテル
2月23日(木・祝) ～4月3日(月)	飛驒の里土びなまつり	飛驒の里
(4月)		
4月 3日(月)	第70回 生きびな祭	飛驒一宮水無神社
4月12日(水)	宇津江四十八滝安全祈願会	国府町宇津江
4月14日(金)	日枝神社例祭参列	日枝神社
4月14日(金)	飛驒天満宮例祭参列	飛驒天満宮
4月15日(土)	飛驒東照宮例祭参列	飛驒東照宮

II. 研修会の実施状況

(1) 観光案内所スタッフ等研修会

① 経緯

岐阜県・石川県知事懇談会（令和4年10月13日開催）において、広域観光を推進していくため、各県の案内所スタッフ等による研修会を開催することが合意

② 概要

目 的 ・観光案内業務に携わるスタッフ同士のネットワーク形成
・他県の観光素材を学ぶ

開催頻度 年に1回程度

開催方法 対面（オンラインも要検討）

各案内所のパンフレット等を持ち寄り、各県から簡単に説明・質問
※業務の負担とならないよう事前の資料作成等を行わない。

対 象 者 案内業務に携わるスタッフ等（各案内所1名程度）

対象施設 岐阜県：飛驒高山観光案内所、総合案内所であいの館、岐阜県観光連盟
石川県：金沢駅観光案内所、金沢中央観光案内所

開催場所 岐阜県、石川県の相互開催（具体の場所は、都度検討）

③ 実施概要

開催日時 令和5年1月30日(月) 13時～15時（オンラインは13:20頃～）

開催場所 金沢中央観光案内所（集合：金沢駅観光案内所）

参加者 岐阜県：飛驒高山観光案内所 1名

総合案内所であいの館（オンライン）	—
岐阜県観光連盟	1名
岐阜県観光国際局観光企画課	1名
石川県：金沢駅観光案内所	1名
金沢中央観光案内所	1名（他所長）
石川県観光連盟（観光企画課兼務）	1名
	計 6名

行程等 13:00 集合：金沢駅観光案内所【各自】
金沢中央観光案内所への移動は、石川県公用車を使用
13:10頃 金沢中央観光案内所にて研修開始
※金沢駅（観光案内所）での集合・解散

Ⅲ. 事業（主催・共催及び協力事業）実施状況

- ・ 4月 1日（金）～5月8日（日）
春の赤い中橋ライトアップ（19：00～22：00）（宮川 中橋周辺（市街地））
春の江名子川ライトアップ（19：00～22：00）（江名子川周辺（市街地））
- ・ 4月 3日（日） 第40回我楽多市（オープニング式典）（さんまち通り）
- ・ 4月23日（土）～4月28日（木）
バスで行く！信州・飛騨高山・富山 物産と観光展（京王新宿駅新宿店）
- ・ 5月 1日（日）第40回5月我楽多市（降雨のため中止）
- ・ 5月 1日（日）～6月5日（日） 第24回飛騨高山端午の節句（市内各所）
- ・ 7月 1日（金）～8月16日（火） 夏の飛騨高山ライトアップ（19：30～22：00）
（宮川中橋、宮川添い）
- ・ 6月 4日（土） 2022春 飛騨の味まつり オープニングセレモニー
（飛騨高山まちの体験交流館 交流広場）
- ・ 6月 4日（土）・6月 5日（日） 2022春 飛騨の味まつり
（飛騨高山まちの体験交流館 交流広場）
※ 6月4日（土）4,065人 6月5日（日）4,613人
- ・ 6月 5日（日） 第8回 令和4年泣き相撲大会飛騨高山場所
※ 約2,500人参加（飛騨護国神社境内特設舞台）
- ・ 6月 5日（日） 第40回6月我楽多市（さんまち通り）
- ・ 6月10日（金） 第3回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつりオープニングセレモニー
（（有）船坂酒造店）
- ・ 6月10日（金）～7月3日（日） 24日間
第3回 飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり（各蔵元 6蔵元）
- ・ 6月12日（日） 第10回飛騨高山ウルトラマラソン（市内各所）
- ・ 7月30日（土）～7月31日（日） ※コロナ感染者増加のため中止
第41回 飛騨高山少年サッカー大会（中山公園陸上競技場他）

- ・ 8月 6日 (土) 第1回飛騨高山市民花火大会 (主催：岐阜新聞・岐阜放送)
(アルプス展望公園スカイパーク)
- ・ 8月 7日 (日) 第40回8月我楽多市 (さんまち通り)
- ・ 8月 9日 (火) 第39回飛騨高山手筒花火打上げ (宮川弥生橋から宮前橋間)
- ・ 9月 4日 (日) 第40回9月我楽多市 (さんまち通り)
- ・ 10月1日 (土)～11月30日 (水)
紅葉の飛騨高山ライトアップ(18:00～22:00) (宮川、中橋周辺(市街地))
紅葉の江名子川ライトアップ(18:00～22:00) (江名子川周辺(市街地))
- ・ 10月1日 (土) 2022秋 飛騨の味まつり オープニングセレモニー
(飛騨高山まちの体験交流館交流広場)
- ・ 10月1日 (土)・10月2日 (日)
2022秋 飛騨の味まつり (飛騨高山まちの体験交流館交流広場)
※ 10月1日 (土) 5, 858人 10月2日 (日) 6, 134人
- ・ 10月 2日 (日) 第40回10月我楽多市 (令和4年度最後) (さんまち通り)
- ・ 10月22日 (土)～11月6日 (日)
ココロ、キレイ東山寺社巡り (東山遊歩道他)
・クイズラリー (52名参加)、SNSキャンペーン (24名参加)
- ・ 11月1日 (火)～令和5年1月31日 (火) 第9回飛騨高山フォトコンテスト
- ・ 12月1日 (木)～令和5年2月28日 (火)
冬の飛騨高山ライトアップ (16:30～19:30) (市内各所)
令和5年
- ・ 3月 1日 (水)～4月 3日 (月) 第25回飛騨高山雛まつり (高山市内各所)
- ・ 3月19日 (日) 第20回雫宮祭 (高山陣屋前広場・市内各所)
- ・ 6月 9日 (金)～7月14日 (金)
第4回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり (市内 蔵元)

IV. 誘客キャンペーン等実施状況

- 6月10日 (金)～11日 (土) 岐阜県観光物産展 in 金山2022
(名古屋市中区 金山総合駅連絡通路橋イベント広場)
- 9月22日 (木)～25日 (日) ツーリズムEXPOジャパン2022
(東京ビックサイト)
- 9月 3日 (土)～4日 (日) 飛騨高山物産・観光イベント in 南大沢
(東京都八王子市 南大沢駅前商業施設パオレ入口前)
- 10月13日 (木)～14日 (金) 京王インフォメーションプラザ観光キャンペーン (ぶり街道推進協議会主催) (東京都)
- 11月12日 (土)～13日 (日) 岐阜県・愛知県観光物産展2022 (岐阜県観光連盟主催 (大阪府豊中市 せんちゅうパル))
- 11月18日 (金)～19日 (日) 名鉄観光キャンペーン (飛騨観光宣伝協議会主催) (名古屋市)

- 11月22日(火) 岐阜県名古屋商談会(岐阜県観光連盟主催)
(名古屋市)
- 12月7日(水)～8日(木) 城南信用金庫イベント(城南信用金庫主催)
(東京都)

令和5年

- 1月13日(金)～14日(土) 東京駅観光キャンペーン(飛騨観光宣伝協議会主催)
(東京都)
- 2月11日(土)～12日(日) 飛騨高山物産・観光イベント in 南大沢
(東京都八王子市 南大沢駅前商業施設パオレ入口前)
- 2月22日(水)～28日(火) 第13回岐阜高島屋「飛騨高山の物産と観光展」(主催:高山市産業振興協会)
(岐阜市)
- 3月3日(金)～4日(土) 大阪駅観光キャンペーン(飛騨観光宣伝協議会主催)
(大阪市梅田 大阪駅旅立ちの広場)

V. 取材対応

- (1) 日本テレビ「わくわく体験! 飛騨高山」取材
 - 番組名 日本テレビニュース エブリ 月曜日 放送
中部地方管内放送
中京テレビ キャッチ 午後6時10分頃から放映
 - 放送局 日本テレビ及び系列局
 - 取材内容 「わくわく体験! 飛騨高山」取材
 - 取材日 6月30日(月) 午前10時30分～午前11時20分(一部録画録音)
 - 放送日 日本テレビニュース エブリ 6月30日(月曜日) 放送
中部地方管内放送
中京テレビ「キャッチ」6月30日(月曜日)
午後6時10分頃から放映
- (2) ZIP-FM「夏の飛騨高山 2022」電話取材
 - 番組名 ZIP-FM「WEEKEND SMILE」内のコーナー「JR東海 Funday TRIP」
 - 放送局 ZIP-FM(名古屋市のラジオ局)
 - 取材内容等 夏の飛騨高山の様子
 - 取材日・放送日 7月2日(土) 午前8時5分から午前8時20分(生放送)
- (3) 「JNTO認定外国人観光案内所紹介サイト」取材
 - 番組名等 「JNTO認定外国人観光案内所紹介サイト」制作
 - 受託会社 株式会社 ファイネックス 有限会社ディスクマイスター
 - 取材場所 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会中橋観光案内所
※ 中橋観光案内所紹介サイト内特集記事
 - 取材日 8月5日(金) 午後2時から

- 公開日 令和5年2月頃予定
- (4) 「お笑いワイドショー マルコポロリ！」取材協力
- 番組名等 お笑いワイドショー マルコポロリ！
 - 放送局 関西テレビ放送(株)クリエイティブ本部制作局制作部「マルコポロリ！」
 - 取材内容 ゲスト出演の流れ星☆・たきうえさんが高山市岩井町出身なので、「飛騨高山」の話題提供の中で利用される映像DVDを貸出等
 - 放送日 9月11日(日)お昼 14時59分～14時54分(予定)
 - 放送エリア 関西テレビ ※関西ローカル
- (5) 「映像コンテンツを活用した地域情報発信」実証事業(所管:総務省)取材協力
- 番組名 Takayama Dish-coverry
※ 食を通じて高山の歴史・文化が感じられるもの
 - 制作目的 海外(英国、フランス)に対して、地域情報を活かした映像コンテンツを制作・発信し、その効果を検証することを目的として、情報発信主体(自治体、DMO等)と映像制作者(ローカル局等)が共同で制作する映像コンテンツ企画を募集
 - ・ 制作予定映像 本編2～3分 短編90秒及び30秒
 - ・ 短編は、当該実証事業にて英国及びフランスの「ディスカバリーチャンネル」にて放送
 - 情報発信主体 高山市(全国で22件事業選定 所管:高山市海外戦略課)
 - 受託(情報発信主体)会社 東海テレビ放送(株)
 - 取材場所 高山市内(古い町並・料亭「洲さき」・陣屋前朝市・宗猷寺・人力車)
 - 取材日 令和4年11月22日(火)
 - 主な出演者 村雨辰剛(スウェーデン出身、カムカムエブリバディ ロバート役)
 - 放送日等 英国及びフランスの「ディスカバリーチャンネル」にて放送

VI. 後援・共催名義使用許可関係

開催日	事業名等	主催者名（申請者名）
6月 4日（土） 6月 5日（日）	2022春 飛騨の味まつり	一般財団法人飛騨地域地場産業振興センター
6月 5日（日）	第8回 泣き相撲飛騨高山場所	泣き相撲飛騨高山場所大実行委員会 代表 嶋田政吾
6月25日（土） ・26日（日）	JR高山駅おもてなしイベント JR高山駅マルシェ&コンサート	JR高山駅おもてなし実行委員会 実行委員長 工藤修己
7月30日（土） ・31日（日）	第41回飛騨高山親善少年サッカー大会	大会長 森本武司
8月 6日（土）	第一回飛騨高山市民花火大会	岐阜新聞・岐阜放送 ひだ高山総局長 森嶋哲也
8月29日（土） ・30日（日）	第10回高山市長杯飛騨高山グランドゴルフ大会	実行委員長 山仲崇
9月25日（日）	「北斎小唄その2 富嶽三十六景公演	明暮れ小唄 代表 千葉 巳恵佳
9月17日（土）・ 18日（日）・24日（土）・25日（日）	第31回飛騨高山まちなみコンサート	第31回飛騨高山まちなみコンサート2022実行委員会
10月 1日（土） 10月 2日（日）	2022秋 飛騨の味まつり	一般財団法人飛騨地域地場産業振興センター
10月22日（土） 10月26日（水）	2022飛騨の家具®フェスティバル	協同組合飛騨木工連合会
10月22日（土） ～11月6日（日）	令和4年たかやま菊花展 (桜山八幡宮)	たかやま菊花会
11月8日（火） ～11月13日（日）	令和4年たかやま菊花展 (高山市民文化会館)	たかやま菊花会
11月 5日（土）	花柳琴臣舞踊リサイタル	(株)オフィス・ダンサンプル
11月 8日（火） ・ 9日（水）	たかしんビジネスマッチング商談会	高山グリーンホテル
11月12日（土） ・13日（日）	第12回 飛騨高山菓子まつり	実行委員長 中田 専太郎
12月 2日（木）	第3回 飛騨の舞楽を見る会	実行委員長 松久貴郎
3月19日（日）	第20回零宮祭	第20回零宮祭実行委員会 会長 都竹大志
7月4日（火）・5日（水）	2023たかしんビジネスマッチング商談会	高山信用金庫 理事長 坂口秀平

VII. 日本版DMO候補法人の登録制度事業

1. 日本版DMOとは？（観光庁の資料）

日本版DMOは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

このため、日本版DMOが必ず実施する基礎的な役割・機能（観光地域マーケティング・マネジメント）としては、

- (1) 日本版DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成
- (2) 各種データ等の継続的な収集・分析、データに基づく明確なコンセプトに基づいた戦略（ブランディング）の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立
- (3) 関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーションが挙げられます。

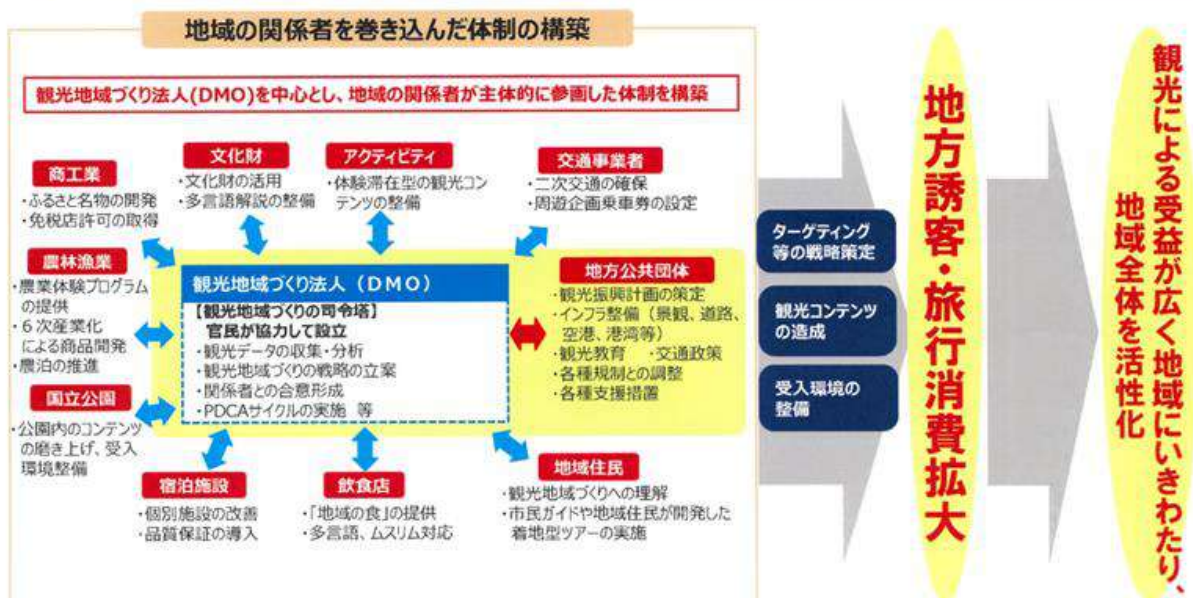
また、地域の官民の関係者との効果的な役割分担をした上で、例えば、着地型旅行商品の造成・販売やランドオペレーター業務の実施など地域の実情に応じて、日本版DMOが観光地域づくりの一主体として個別事業を実施することも考えられます。

観光地域づくり法人(DMO)の形成・確立



観光地域づくり法人 (DMO)

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりの司令塔となる法人



2. 日本版DMOの候補となりうる法人の登録に関する制度概要について（観光庁の資料）

(1) 概要 観光庁を登録主体として、日本版DMOの候補となり得る法人を「登録」し、登録を行った法人及びこれと連携して事業を行う関係団体に対して、関係省庁が連携して支援を行うことで、各地における日本版DMOの形成・確立を強力に支援していきます。

(2) 目的 日本版DMO候補法人登録制度により、

- ① 地域の取組目標となる水準の提示による日本版DMOの形成・確立の促進
- ② 関係省庁が日本版DMOの形成・確立を目指す地域の情報を共有することによる支援の重点化
- ③ 日本版DMO候補法人の間の適切な連携を促すことで各法人間の役割分担がされた効率的な観光地域づくり等を実現することとしております。

(3) 登録の仕組み 日本版DMO候補法人登録制度の枠組みについては以下のとおりです。

- ① 登録対象：地方公共団体と連携して観光地域づくりを担う法人
- ② 登録の区分：日本版DMOは、その役割・目的、ターゲットなどに応じて、広域的なエリアから小規模なエリアまで、様々な単位のエリアをマーケティングしマネジメントすることが考えられます。

このような基本的認識の下、日本版DMO候補法人の登録に当たっては、以下の3区分での登録を実施します。

○ 広域連携DMO

- ・ 複数の都道府県に跨がる地方ブロックレベルの区域を一体とした観光地域として、マーケティングやマネジメント等を行うことにより観光地域づくりを行う組織

○ 地域連携DMO

- ・ 複数の地方公共団体に跨がる区域を一体とした観光地域として、マーケティングやマネジメント等を行うことにより観光地域づくりを行う組織

○ 地域DMO

- ・ 原則として、基礎自治体である単独市町村の区域を一体とした観光地域として、マーケティングやマネジメント等を行うことにより観光地域づくりを行う組織

※ 広域連携DMO及び地域連携DMOの形成・確立に当たっては、連携する地域間で共通のコンセプト等が存在すれば、必ずしも地域が隣接している必要はありません。

③ 登録主体：国（観光庁長官）

④ 支援制度

まち・ひと・しごと創生本部の新型交付金による支援の対象となり得ることに加え、観光庁をはじめとする関係省庁（観光庁、国土交通省、内閣官房、総務省、金融庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省）で構成される「日本版DMO」を核とする観光地域づくりに対する関係省庁連携支援チーム（「以下「支援チーム」という。」）を通じて重点的支援を実施する予定です。

3. 登録申請について

平成28年2月4日付申請

4. 登録認定について

平成28年4月22日登録

・観観振第21号 平成28年4月22日 観光庁長官 田村 明比古

5. 登録証の記載事項について

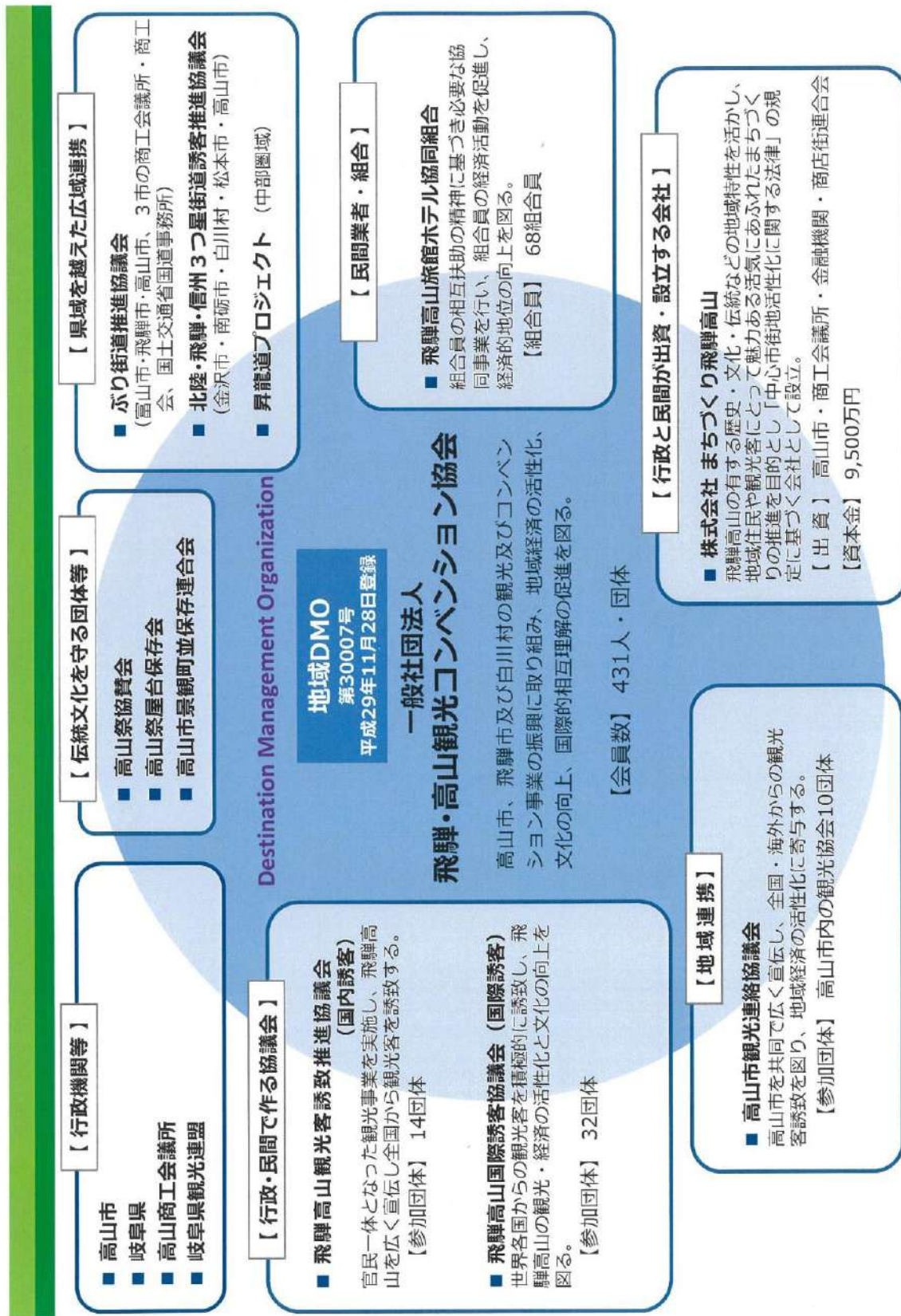
- ① 日本版DMO候補法人の名称 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
- ② 申請区分 地域DMO
- ③ 登録番号 第30020号
- ④ マーケティング・マネジメント対象とする地域 高山市

6. 日本版DMO候補法人から「DMO法人」への登録

- ① 「日本版DMO登録要件」が全て充足されていること
観光庁が示す「日本版DMO登録要件」が全て充足されていることを確認し、平成29年度おける事業報告等を提出。
結果、観光庁において「日本版DMO候補法人」から「日本版DMO法人」への登録を決定
- ② 観光庁「日本版DMO登録」について
平成29年9月以降、概ね四半期に1回程度まとめて登録・公表（登録証交付）
- ③ 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会が「日本版DMO法人」として登録
◎ 平成29年11月28日（火）登録・公表
◎ 登録番号 第30007号 観光庁長官 田村 明比古
- ④ 「観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドラインの改正（令和2年4月15日）」に伴い、世界水準のDMOの形成に向けて登録基準を厳格化したことから、「日本版DMO」の名称を「登録DMO」に変更
- ⑤ 登録観光地域づくり法人（登録DMO）の更新登録記録について
◎ 令和3年1月7日 更新登録通知（観光庁 観観振第197号 令和3年1月7日付け）
「観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドライン」（V登録区分、登録要件及び登録のフロー C。登録観光地域づくり法人の登録②）の規定に基づき、令和2年9月3日付けの事業報告書等を確認した結果、登録DMOとして更新登録

観光地域づくり法人 (DMO)

飛騨高山



Ⅷ. 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会観光案内所業務事業の状況について

(令和4年度 令和4年4月1日～令和5年3月31日)

- ・JNTO認定外国人案内所 カテゴリー2 指定観光案内所
- ・貸出車椅子 3台常備(平成27年10月～)
- ・免税カウンター (平成29年10月7日～)
- ・音声ガイド専用端末レンタル 30個(令和3年3月5日～)

R4年度「中標 観光案内所」案内件数

窓口案内	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旧高山市	93	124	77	90	103	78	113	155	98	52	77	120	1178
北部エリア	1	0	0	0	3	0	4	0	4	0	0	0	13
南部エリア	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
飛騨市	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	5
下呂市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白川村	0	2	0	0	0	0	2	0	1	0	0	197	202
外国人	2	8	3	0	9	12	55	75	79	79	67	240	629
電話案内	118	73	43	54	62	38	41	57	45	23	52	76	682
合計	215	209	123	146	180	126	215	287	227	154	196	633	2711

外国人別案内件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アメリカ	0	4	0	0	3	1	11	12	8	5	10	46	100
カナダ	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	1	3	9
イギリス	0	0	0	0	0	4	3	2	4	6	2	29	50
フランス	0	0	0	0	3	2	7	9	7	3	1	16	48
ドイツ	0	0	0	0	1	0	0	3	0	1	0	7	12
イタリア	0	0	2	0	0	0	5	2	1	1	4	26	41
スペイン	0	2	0	0	0	0	2	9	4	2	5	22	46
オランダ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4
ヨーロッパその他	2	0	0	0	0	3	1	8	0	3	6	16	39
ニュージーランド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
オーストラリア	0	0	0	0	0	2	6	6	4	12	5	14	49
中国	0	1	0	0	0	0	1	6	13	3	1	4	29
台湾	0	0	0	0	0	0	0	0	3	16	5	7	31
香港	0	0	1	0	0	0	3	3	5	13	9	10	44
韓国	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	8	0	10
タイ	0	1	0	0	0	0	7	0	18	1	6	2	33
マレーシア	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	2	3	12
インドネシア	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	8	10
シンガポール	0	0	0	0	0	0	0	2	10	3	2	7	24
イスラエル	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	6	13
アジアその他	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	1	8
南米	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	10	16
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	8	3	0	9	12	55	75	79	79	67	240	629

パンフレット

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本語	2080	1060	631	1282	1810	1500	1100	2245	325	197	445	481	13156
英語	100	300	0	0	0	30	100	450	100	250	301	314	1945
フランス語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	151
ドイツ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
イタリア語	0	0	0	0	0	0	70	0	0	0	0	0	70
スペイン語	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	1	0	101
中国語(簡)	0	0	0	100	0	0	0	0	0	220	80	15	415
中国語(繁)	0	0	0	100	0	0	0	0	0	380	245	410	1135
韓国語	0	0	0	100	0	0	200	0	0	100	150	75	625
ヘブライ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	19	60	110
インドネシア語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	40	40	66
タイ語	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	100
合計	2180	1360	631	1582	1810	1530	1670	2695	425	1187	1258	1553	17881

販売物

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
山中和紙	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3
絵はがき	0	0	0	0	5	0	0	0	0	1	0	0	6
日本地図	0	0	0	0	0	0	1	2	5	0	0	0	8
温泉おすめグッズ	96	156	60	91	106	73	72	93	68	65	114	47	1041
ポストカード	1	0	0	0	6	0	0	1	0	2	1	4	15
はし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バック	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3
コピー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3
その他	2	0	1	2	3	4	1	2	0	0	1	0	16
合計													1093

車いす貸出件数(3台常備)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
飛騨地域	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5
国内	10	12	10	3	10	4	11	9	0	3	0	2	74
海外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計													79

免税件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	0	1	0	0	1	4	14	18	14	9	61

入場者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	1534	1370	1374	1218	1631	1320	1799	1852	1427	1368	2014	1075	17982

授乳室利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
国内	8	15	12	12	11	12	13	24	6	7	3	4	127
海外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計													127

音声ガイド専用端末貸出件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
国内	0	0	1	2	5	1	0	0	0	0	0	0	9
海外	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
合計													11

Ⅹ. 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会「手続委託型輸出物品販売場（免税カウンター）設置及び運用状況（コンベンション協会中橋観光案内所）」

- (1) 名称 高山陣屋前カウンター（高山市本町1丁目2番地）
- (2) 対象商店街 ① 高山本町1丁目商店街振興組合（本町1丁目）
② 高山本町会商店街振興組合（本町2丁目）
・取扱契約商店 4店舗
- (3) 業務開始日 平成29年10月7日（土）
- (4) 営業時間 午前9時～午後6時
- (5) 運用状況

年 度	手続回数（回）	免税販売額（円）	備考
平成29年度	70	620,852	
平成30年度	133	1,288,257	
平成31・令和元年度	234	3,741,485	
令和2年度	0	0	
令和3年度	0	0	
令和4年度	69	836,577	

Ⅹ. 第3種旅行業登録に伴う運用状況

- (1) 登録日 平成30年4月11日（岐阜県知事登録旅行業第 3-343号）
- (2) 運用状況
 - ① 取引契約会社 3事業者
 - ② 取引実績
 - 7件 …… 平成31年度中実績
 - 0件 …… 令和2年度中実績
 - 0件 …… 令和3年度中実績
 - 4件 …… 令和4年度中実績

XI. コロナ禍における誘客強化対策事業

【高山市のコロナ対策事業の受託】

1. 事業名 飛騨高山教育旅行クーポン事業

(事業の概要等)

(1) 教育旅行誘致の促進 (目的)

市では、新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要の回復の見通しが現状として立たない中、令和4年度の教育旅行の行先や時期の変更の動きが多い3月中から積極的に誘致し、来訪される児童・生徒及び引率者（以下「学生等」）による市内消費喚起と、若年層の飛騨高山ファンの拡大を図る

(2) 概要

教育旅行で来高される学生等に対し、一人当たり1,000円分の商品券を配布し、市内利用可能店舗での消費喚起を促進。

令和4年度の教育旅行先に「飛騨高山」を選んでいただけるよう、令和3年度中に旅行代理店や小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等への事業の周知・案内を行う。

- ① 対象者 高山市内外の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の学生等で、修学旅行、遠足、校外学習などで高山市内に宿泊する教育旅行で感染防止に十分留意されていることが条件
- ② 商品券額面 額面は1枚100円とし、1人に対し1セット1,000円分を配布（100円券×10枚）
- ③ 教育旅行対象期間、商品券の使用期限及び換金期限
 - ・対象期間 令和4年4月18日～令和4年11月30日（当初予定）
※ 令和5年2月28日まで延長
 - ・使用期限 チェックアウト当日まで
 - ・換金期限 令和4年12月26日まで（当初予定）
※ 令和5年3月15日まで延長
- ④ 商品券取扱加盟店の登録
 - ・市内に本店を有している事業者が加盟登録した市内店舗を対象

(3) 商品券申請方法

商品券の利用を希望する学校等は、原則として旅行代理店を経由して一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会に申請書を提出

同協会が申請書の内容を確認後、必要枚数を旅行代理店に発送

(4) クーポン事業実施状況

交付申請学校数は、108校で対象人員は、14,052人（最終確定人数）となりました。

学校区分別				方面別			
区分	件数 (件)	人数	割合(%) 対人数	方面	件数 (件)	人数	割合(%) 対人数
小学校	7	519	3.69	関東	19	2,220	15.80
中学校	75	10,083	71.76	東海	25	3,459	24.61
高等学校	21	3,360	23.91	北陸	4	336	2.39
特別支援学校	5	90	0.64	関西	40	6,455	45.94
高等専門学校	0	0		中国	1	213	1.51
				北海道	1	32	0.23
				県内	15	1,135	8.08
				市内	3	202	1.44
合計	108	14,052	100.00	合計	108	14,052	100.00

2. 事業名 体験プログラムの利用促進事業

(事業の概要等)

(1) 事業名 「第2弾 わくわく体験!飛騨高山」

(2) 目的 コロナ禍での観光産業の消費拡大などを図る目的

(3) 概要

・対象者 高山市民及び観光客

・利用方法 ウェブサイトによるオンライン予約

・オンラインクーポンの額面（1予約あたり）

1,000円以上 500円分 / 2,000円以上 1,000円分

3,000円以上 1,500円分 / 5,000円以上 2,500円分

・体験プログラム提供事業者

市内事業者（市内に事業者等を有する）でWEBサイトに登録される事業者

（登録事業者向け研修会実施予定）

レジャーアクティビティ予約サイト「じゃらん遊び・体験」内で発行し、55事業者が提供する体験プログラムを利用

・利用期間 令和4年6月15日（水）～令和4年11月30日（水）（当初予定）

※ 令和5年2月28日まで延長

・事業費 3,700万円（予算に達した場合に終了）

内 発行額面 2,970万円

(4) 利用実績(6/15～2023/2/28の間)

① 参加人数 16,291人

② 客単価平均 3,037円

③ グループサイズ別利用者数

グループサイズ	1人	2人	3人	4人以上
6/15～2/28	14.2%	47.6%	14.9%	23.2%

④ 方面別

6/15～2/28	居住地	比率
1位	愛知県	30.3%
2位	岐阜県	26.7%
3位	東京都	4.4%
4位	大阪府	4.4%
5位	三重県	4.3%
6位	富山県	3.3%
7位	神奈川県	3.0%

XII. 国の補助制度を利用した事業（観光庁「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」）

【◎ 高山市観光連絡協議会との連携事業】

1. 飛騨高山の風物詩を起点とした下町エリアのコンテンツ造成事業

- (1) 事業名 飛騨高山の風物詩を起点とした下町エリアのコンテンツ造成事業
- (2) 事業の概要
 - ① 桜山風鈴まつりの開催：風鈴まつりを「飛騨高山の夏の風物詩」となる看板企画として確立させる。
 - ② 高山祭「宵祭」の再現：ユネスコ無形文化遺産の「秋の高山祭」の「宵祭」を間近で体験できるコンテンツ開発。
 - ③ 下町エリアの周遊促進と観光消費額の拡大：特別宿泊プランの販売や下町地域の体験コンテンツの造成と販売。
 - ④ 専門家をアドバイザーに迎え、インバウンドを見据えた上でブラッシュアップを図る。（「世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業）専門家、既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業「経営力サポートプログラム」スペシャリストに登録された専門家と協働）
- (3) 実施主体 高山市観光連絡協議会
- (4) 連携市町村名 高山市
- (5) 連携団体名 （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会・飛騨高山でニッポンの夏休み実行委員会・高山市商店街振興組合連合会・高山屋祭屋台会館・桜山雅楽会・桜山八幡宮・高山市立西小学校・高山市立北保育園・総和保育園・株式会社M&Company・株式会社リクルート
- (6) 地域の課題
 - ・ 新型コロナウイルス感染症による観光客の激減

【来訪人数】 2019年：473.3万人→2021年：194.8万人（41.1% △278.5万人）

【観光消費額】 2019年：101,285,045,000円→2020年：46,577,225,000円（45.9%）

- ・ 古い町並のある「上町」に観光客が集中し、本事業対象地域の「下町」への周遊が促進されていない。
- ・ 「下町」の集客に繋がり、且つ、地域住民主導で作り上げる看板となる商品がない。
- ・ 高山祭屋台会館の経営状況の悪化：年間入場者数の激減(昭和50年80万人→令和3年1.9万人)
- ・ 「見る観光」から「体験する」観光へのシフト：稼げる地域へのコンテンツ造成が進んでいない。

(7) 造成する看板商品の内容

①「飛騨高山の風物詩」桜山風鈴まつりの開催

- ・ 桜山八幡宮に風鈴棚を設置し約2000個の風鈴を飾り「飛騨高山の夏の風物詩」を作る。
- ・ 手水舎には地元商店街の生花店と協働し季節の花を浮かべる「花手水」を実施する。
- ・ ライトアップを開催し、「昼間」だけではなく「夜」にも楽しんでいただけるコンテンツとし宿泊客のUPに繋げる。
- ・ フォトプロップスの設置をしSNSの発信を促す。SNSの拡散効果を引き上げイベント後の集客にも繋げる。
- ・ 町内の各家庭の軒先に風鈴を取り付け、会場までの導線に風鈴街道を作り上町から下町への誘導を図る。
- ・ 地元、高山市立西小学校、保育園とも協働し、子供たちの願いを込めた風鈴をつるし、地域が一体となる企画を通して、暮らす町の愛着や郷土愛を育む。

② ユネスコ無形文化財の高山祭「宵祭」の再現企画

- ・ 「祭屋台」が常時4台展示されている「高山祭屋台会館」にて、夜間特別観覧日(有料)を設け、秋の高山祭の「宵祭」を体感できるコンテンツ造成をする。祭屋台には特別に提灯に火(LEDライト)を灯し、本物の祭雅楽の演奏も併せて実施し、通常秋祭でしか見ることができない、宵祭と祭文化触れる機会を創出する。

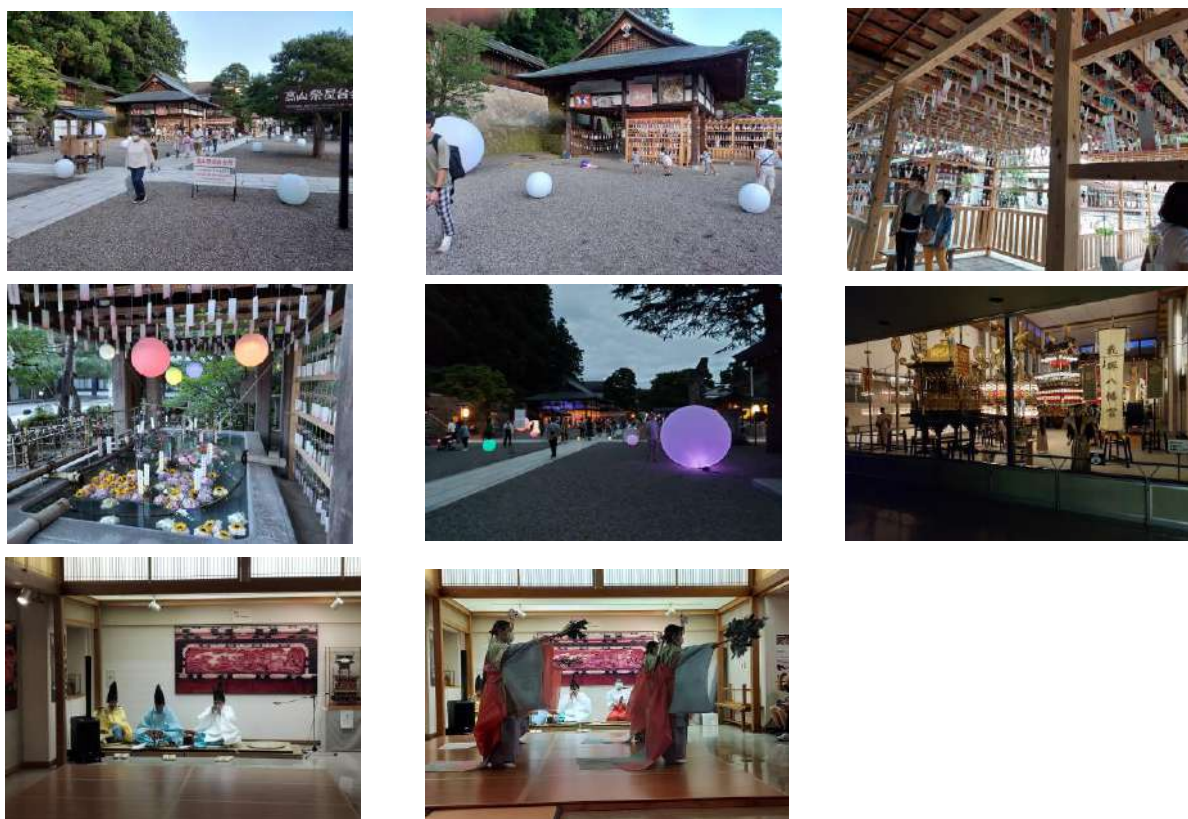
③下町エリアの体験コンテンツの造成と販売・特別宿泊プランの造成・販売。

(8) 事業の主なスケジュール

- ・ 6月：関連団体と地元住民・商店街との詳細確定
- ・ 6～7月：ポスターやLPなどのPR関連制作物の作成
- ・ 7月～：特別宿泊プラン、体験プランの造成販売
- ・ 7月24日～8月22日：桜山風鈴まつり・ライトアップ（高山屋台会館の夜営業）+アンケート収集
- ・ 9月：実績報告・地域住民へのフィードバック
- ・ 10月：来年度設計

(9) 事業の様子 「桜山風鈴まつり」 事業実施期間

令和4年7月23日(土)～令和4年8月21日(日)



2. 飛騨国府エリアの日本遺産と季節の彩りを核とした有形無形の魅力を体感・体験できる新たな魅力創出事業

- (1) 事業名：飛騨国府エリアの日本遺産と季節の彩りを核とした有形無形の魅力を体感・体験できる新たな魅力創出事業
- (2) 事業の概要： 岐阜県高山市北部に位置する国府エリアには、高山市で木造建築物として唯一の国宝である安国寺の経蔵に象徴される歴史のある神社仏閣や古墳が点在し、一連の歴史遺産は「日本遺産」に登録されている。また、豊かな自然に恵まれた里山では、春には桜野公園の桜が里を彩り、初夏に植えられた稲や麦、そばの花は季節の移り変わりとともにその姿を変え、夏には山野草や桃の花が咲き誇り、紅葉が美しい秋を終えた後、静かに冬を迎え、その中で里人の生活が営まれている。そうした日本の原風景とも言える国府エリアの歴史遺産と季節の移り変わりによって彩られる里山の生活を核とした有形無形の魅力を有機的に繋げることで地域資源の高付加価値化を図るとともに、それらのコンテンツ化を図り、インバウンド再開を見越して外国人観光客にも訴求する地域に根差した持続可能な里山観光プログラムを造成する。
- (3) 実施主体：こくふ観光協会（高山市国府町宇津江3236-16 八光苑内）
- (4) 連携市町村名：高山市（飛騨高山プロモーション戦略部観光課・国府支所基盤産業課）

- (5) 事業実施期間 令和4年8月～令和5年2月28日までの間
- (6) 地域の課題：
- ① 地域活力の維持 …… 地域外からの関係人口、交流人口の流入増加が必要。
 - ② 稼げる地域となるために …… 地域資源を活かしたルート形成観光資源として売り出すためのノウハウ、人材が不足が図られ稼げる地域のプラットフォームの構築が必要。
 - ③ 地域資源の連携 …… 優れた地域資源は有しているが、個別の資源としてとらえられており、それらを複合的に繋ぐ取り組みが必要
 - ④ 移動手段の確保 …… 国府エリアは、高山市中心市街地とは公共交通で結ばれており、その強みを活かした中心市街地からの集客の強化と国府エリア内を周遊するための移動手段の確保が必要。
- (7) 造成する看板商品の内容：
- ① 歴史遺産と季節の移り変わりによって彩られる里山の生活を複合的に体感・体験できる魅力ある新たなコンテンツの造成
 - ② 誰もがサイクリングしたくなるような、また、サイクリストに優しい国府エリア内周遊コースの造成
 - ③ 国府エリアへの集客の強化に繋がるプロモーション、販売（宿泊）ツールの造成
 - ④ 造成された素材を継続的な販売に繋げるためのプラットフォームの構築
- (8) 事業の主なスケジュール
- ・ 8月下旬：関係団体や地域住民と詳細確定
 - ・ 9月～10月：体感・体験コンテンツの造成、周遊コースの造成
 - ・ 10月中旬～12月上旬：周遊&体感・体験ツアーの実施
 - ・ 10月～1月：プロモーション、販売（宿泊）ツールの造成、プラットフォームの構築
 - ・ 12月～1月中旬：地域住民のフィードバック、報告会
 - ・ 1月～2月：実績報告、次年度からの事業実施に向けた計画策定

【◎ 他団体との連携事業】

1. 中部山岳国立公園における松本高山BIG BRIDGEを核とする地域横断の持続的発展モデル ～自然、食、温泉の発信と人材育成～ 事業

- (1) 事業名 中部山岳国立公園における松本高山BIG BRIDGEを核とする地域横断の持続的発展モデル ～自然、食、温泉の発信と人材育成～ 事業
- (2) 実施主体 一般社団法人ネイチャーホスピタリティ協会
(・〒245-0002・住所(本店所在地)神奈川県横浜市泉区緑園4丁目2番地1)
- (3) 実施のコンセプト

- ① 地域横断的な観光資源の創出 …… 松本高山 BIGBRIDGE 構想実現プロジェクトを核として広域的な観光圏の形成に寄与
- ② 国立公園認知度向上 …… 国立公園認知度向上から地域のコアファン作り、更には人材育成へと寄与。
- ③ 地域住民・事業者による地域連携の意識強化
…… 広域的・地域横断的な長期滞在プランを造成し、世界に誇るコンテンツ造成を目指す。
- ④ 滞在型観光資源の創出 …… 3泊以上の長期滞在利用者増進に寄与する。

(4) 実施概要

- ① コンテンツ1：ONSEN・ガストロノミーウォーキング@マーク奥飛騨温泉郷
(10月6日)
- ② コンテンツ2：ONSEN・ガストロノミーウォーキング@マーク松本市
(10月7日)
- ③ コンテンツ3：ナショナルパーク講座&検定 (8月～9月実施)
- ④ コンテンツ4：ナショナルパークサミット～自然の素晴らしさを発信～
(10月7日)
- ⑤ コンテンツ5：中部山岳国立公園でのアルザス型ステイプランの造成・販売
(クラブツーリズムにて商品化)

(5) 実施体制

- ① 実施主体：一般社団法人ネイチャーホスピタリティ協会
- ② 連携市町村：松本市・高山市
- ③ 連携先：環境省 中部山岳国立公園管理事務所
(一社) 松本アルプス山岳郷・(一社) 奥飛騨温泉郷観光協会
(一社) ONS EN・ガストロノミーツーリズム推進機構
株式会社地球旅行者・クラブツーリズム株式会社
- ④ 事業団体：(一社) 飛騨・高山観光コンベンション協会

2. 高山を変えた金森3代～城下町の京文化、江戸文化の掘りおこしによる飛騨高山の新たな体験観光創出事業

- (1) 事業名 高山を変えた金森3代～城下町の京文化、江戸文化の掘りおこしによる飛騨高山の新たな体験観光創出事業
- (2) 実施主体 飛騨の匠ブランド開発事業委員会
- (3) 実施のコンセプト 幕府直轄地になる以前、高山を治めた金森家は城を中心に武家町、商人町を囲む総構えの城下町を整備し、今に伝わる街並みの基礎を築いた。金森3代は信長、秀吉、家康に仕えて、武家茶人として千利休や千道安、小堀遠州らと交流し、高山に上品・上質な文化をもたらした。重要伝統的建造物群保存地区周辺に残る社寺や建造物、伝統行事に京文化や江戸文化の名残を調べてコンテンツ化を図り、インバウンド回復もにらんだ高付加価値旅行層向けのプレミアムな文化観光プログラムを造成する。

(4) 実施概要

・コンテンツ1：「高山祭屋台」編

高山祭を彩る彫刻や見送り幕など伝統の手技を鑑賞。屋台囃子の練習等祭の準備が行われる夜の「古い町並」を散策し高山祭で振舞われる郷土料理を味わうプレミアムツアー

・コンテンツ2：「高山の料亭文化」編

伝統的工芸品「飛騨春慶」や「一位一刀彫」等の工房を訪ね、江戸時代から続く老舗料亭で料亭文化を体験、春慶塗の膳で名物料理を味わうプレミアムツアー

・コンテンツ3：「高山城下町」編

高山の城跡や東山寺院群、町並に残る名建築を巡り、江戸風精進料理と宗和流のお茶を体験するプレミアムツアー

・コンテンツ4：「飛騨の匠街道」編

京文化の流入路「飛騨の匠街道」のビュースポットを訪ね、飛騨の名社寺を見学・参拝するプレミアムツアー

(5) 実施体制

○ 実施主体 飛騨の匠ブランド開発事業委員会

○ 連携団体 高山商工会議所／協同組合飛騨木工連合会／飛騨春慶連合会
飛騨一位一刀彫協同組合／高山料理組合／飛騨酒造組合／飛騨高山旅館ホテル協同組合／（一財）金森公顕彰会／（一社）飛騨・高山観光コンベンション協会／（一財）飛騨地域地場産業振興センター／NPO法人全国街道交流会議

3. 昔懐かしいボンネットバスを活用した、日本の原風景、飛騨高山、里山巡りツアー

実施事業

- (1) 事業名 昔懐かしいボンネットバスを活用した、日本の原風景、飛騨高山、里山巡りツアー実施事業
- (2) 実施主体 濃飛乗合自動車株式会社
- (3) 事業の概要 昭和42年式の昔懐かしいボンネットバスを保有（ほぼ当時のまま保存、走行可能）。全国的にも貴重なこのボンネットバスを活用し、高山市郊外の素朴な里山をめぐるバスツアーを企画開発し、地域の新たなコンテンツとして磨き上げる。
- (4) 事業の内容 高山駅前（高山濃飛バスセンター）から高山市街地域へ、ボンネットバスによるバスツアーを運行する。
- (5) 実施体制 事業主体：濃飛乗合自動車株式会社
連携団体：高山市／（一社）飛騨・高山観光コンベンション協会

4. 奥飛騨温泉郷サステイナブル・ウェルネスツーリズム月間事業

(文化資源連携型採択支援事業)

- (1) 事業名 奥飛騨温泉郷サステイナブル・ウェルネスツーリズム月間事業
- (2) 実施主体 (一社) 奥飛騨温泉郷観光協会
- (3) 事業の目的 奥飛騨温泉郷は、5温泉で構成されている高原地帯の温泉郷。中部山岳国立公園の西麓に位置し、平湯温泉全域と新穂高温泉の一部は、第2種特別地域に指定。四季を通じて鮮烈な景観に恵まれる他、100を超す露天風呂の存在でも知られる。これらの資源を存分に活用したイベント開発(集客コンテンツ造成～販路開拓)と、こういった取り組みを地域として持続的に実施する為の体制作りを行う。
- (4) 事業の内容
 - ・コンテンツ1: 日本一の天空ガイドサイクリング～E-BIKEからととのうガイドツアー
 - ・コンテンツ2: 日本一の露天風呂地帯! 奥飛騨温泉郷♨探検&温浴マニアクス
 - ・コンテンツ3: 奥飛騨郷土食づくり体験
- (5) 実施体制
 - ・事業主体: (一社) 奥飛騨温泉郷観光協会
 - ・連携団体: 高山市観光課 飛騨高山プロモーション戦略部/奥飛騨温泉郷連合町内会/(株) デイリーインフォメーション中部/チーム観光プロデューサーズ /平湯温泉観光協会/新平湯温泉観光協会/福地温泉観光協会/栃尾温泉観光協会/新穂高観光協会/高山市観光連絡協議会/奥飛観光開発(株)/濃飛乗合自動車(株) / (一社) 松本市アルプス山岳郷

XIII. 国の補助制度を利用した事業(観光庁「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業

【◎ 他団体との連携事業】

1. 中部山岳国立公園の大自然を活用した定期観光バスの実証運行事業(乗合事業)

- (1) 事業名 中部山岳国立公園の大自然を活用した定期観光バスの実証運行事業
- (2) 実施主体 濃飛乗合自動車株式会社
- (3) 事業の目的 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、観光都市である高山市は観光経済に大きなダメージを受け危機的状況にあり観光産業の再生は急務である。そこで、地元の高山市や観光協会等と連携して実証実験事業を実施し、各地域のアクセスの改善により当地域への誘客、滞在時間の延長を図り観光地の再生を行うとともに、持続可能な観光地づくりに取り組む
- (4) 計画区域 岐阜県高山市(主に奥飛騨温泉郷、丹生川地域)及び一部松本市

- (5) 事業実施期間 令和4年8月～令和4年12月
- (6) 事業の内容 高山松本「BIGBRIDGE 構想」の趣旨と連動し、中部山岳国立公園の大自然を効率的に巡る定期観光バスの実証実験を行い、滞在型観光の促進を図るとともに持続可能な商品としての検証を行う。
- ① 中部山岳国立公園の新穂高ロープウェイと上高地を1日で巡る定期観光バスの実証運行
- ② 中部山岳国立公園の乗鞍と上高地を1日で巡る定期観光バスの実証運行
- (7) 実施体制
- ・事業主体 濃飛乗合自動車株式会社
 - ・連携団体 奥飛観光開発(株)／(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会

2. 中部山岳国立公園の大自然と世界遺産等の地域文化を活用した観光タクシーの実証運行事業（タクシー事業）

- (1) 事業名 中部山岳国立公園の大自然と世界遺産等の地域文化を活用した観光タクシーの実証運行事業
- (2) 実施主体 濃飛乗合自動車株式会社
- (3) 事業の目的 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、高山市や白川村は観光経済に大きなダメージを受けた危機的な状況にあり観光産業の再生は、急務である。そこで地元の高山市・白川村や観光協会等と連携して、観光タクシーの実証運行事業を実施し、各地域のアクセスの改善等により当地域への誘客、滞在時間の延長を図り観光地の再生を行うとともに、持続可能な観光地づくりに取り組む。
- (4) 計画区域 岐阜県高山市（主に奥飛騨温泉郷、丹生川地域）及び一部松本市
- (5) 事業実施期間 令和4年9月～令和5年2月
- (6) 事業の内容 中部山岳国立公園の大自然や世界遺産である白川郷、また飛騨古川の地域文化に触れる観光タクシーを実証運行することで、滞在型観光の促進を図り地域の活性化に寄与する。また、次年度以降も継続して運行できるよう検証する。
- ① 実施時期 9月～2月・実数本数 90本程度
- ② 実施内容 高山濃飛バスセンターや奥飛騨温泉郷を出発し、中部山岳国立公園の新穂高ロープウェイや世界遺産の白川郷、飛騨古川をタクシーで巡るモデルコースを設定し、観光タクシーとして販売する。
- ③ 誘客の為の宣伝・PR WEB広告を実施する。
- (7) 実施体制
- ・事業主体 濃飛乗合自動車株式会社
 - ・連携団体 奥飛観光開発(株)／(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会

3. 久々野観光ユニバーサルツーリズム事業

- (1) 事業名 久々野観光ユニバーサルツーリズム事業
- (2) 実施主体 久々野観光株式会社
- (3) 事業の目的 高齢化社会においてユニバーサルツーリズムの浸透は急務である。歩けない人でも行ける旅行、足が痛くても行ける旅行をこの事業により実証する。
 - ① 折り畳み式電動車イス「mobile X」を使ったツアー
 - ② 歩行支援具「aLQ」を使ったツアー
- (4) 事業連携
 - ・事業主体 久々野観光株式会社
 - ・連携団体 ハッピープラス(株)／日野自動車(株)／グランドパーチェス(株)／(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会

XIV. 国の補助制度を利用した事業（環境庁「国立・国定公園の利用拠点の魅力創造による地域復興推進事業（自然体験プログラム推進事業）」）

【◎ 他団体との連携事業】

1. 奥飛騨でととのう、ココロとカラダー大自然を満喫するバレルサウナ事業

- (1) 事業名 奥飛騨でととのう、ココロとカラダー大自然を満喫するバレルサウナ事業
- (2) 実施主体 一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会
- (3) 事業の目的 奥飛騨の大自然の中にバレルサウナを設置しココロとカラダを癒すとともに、奥飛騨の自然を満喫する。
- (4) 事業実施期間 令和4年6月1日～令和5年2月10日
- (5) 事業の内容 奥飛騨の大自然の中にバレルサウナを設置。運搬できる形状を活かし、安全性や衛生上を考慮した上で季節によって設置場所を変更。
- (5) 事業連携
 - ・事業主体 一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会
 - ・連携団体 高山市／平湯温泉観光協会／平湯温泉旅館組合／新平湯温泉観光協会／福地温泉観光協会／栢尾温泉観光協会／新穂高温泉観光協会／高山北商工会／高山市観光連絡協議会／(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会

XV. 国の補助制度を利用した事業（観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」モデル観光地選定事業地）」

【◎ 他団体との連携事業】

1. 中部山岳国立公園を起源とした“Japanese Alpine Circular System”共創事業

- (1) 事業名 中部山岳国立公園を起源とした“Japanese Alpine Circular System”共創事業

～北アルプスと都市、木・水と伝統文化をつなぐサーキュレーションストーリー～

- (2) 対象地域 長野県松本市・岐阜県高山市
- (3) 推進母体 松本・高山 高付加価値な観光地づくり推進協議会
23会員（行政・観光団体・交通事業者・金融機関・民間会社で組織）、そのほかアドバイザー、オブザーバー（民間会社、行政、医療機関）参加8機関 ※ 令和4年10月19日設立
- (4) 代表者 臥雲 義高（松本市長）
- (5) 事務局 名古屋鉄道株式会社地域活性化推進本部地域連携部
- (6) モデル観光地における役割

会員は、それぞれが行っている普段の事業を活かしながら、当協議会のメンバーとしてこの事業を推進。（一社）飛騨・高山観光コンベンション協会は、「高山市街地を中心に、多様な関係者との合意形成、データに基づく戦略策定、観光コンテンツの開発・磨き上げや受入環境の整備等」を担う。

- (7) 補助申請の状況
1次審査、現地審査を通過し、令和5年3月28日付観光庁より採択通知

XVI. 岐阜県の補助制度を利用した事業

1. 事業名 飛騨高山未来びと人材育成事業～持続可能な高山市の観光について考える～

- (1) 事業名 飛騨高山未来びと人材育成事業
～持続可能な高山市の観光について考える～
- ※ 令和4年度岐阜県「清流の国ぎふ」観光回廊づくり推進事業費補助金事業
4 観光地域づくり促進事業（当該事業による経費の2分の1以内の額。
3,000千円を上限）
- ※ 令和4年度岐阜県観光回廊づくり補助事業採択事業
- (2) 事業の目的 2021年度に実施した飛騨高山未来びと人材育成研修で、高山市の観光における課題解決方法として明らかになったことは「高山の観光ビジョンやターゲットの再認識」「客観的データをもとにした観光経営の確立」が挙げられた。2022年度の、ゴールとして、2025年以降の高山市を担う「未来びと」の視点で考える「高山市の観光ビジョン」をまとめる事業とする。
- (3) 事業実施期間 令和4年4月1日～令和5年2月28日
- (4) 研修参加者の状況 市内の観光業等に携わる若手経営者、従業員等24名

(5) 実施内容

- STEP 1 まとめるにあたり、現状の知識では足りない部分を各組織(飛騨高山旅館ホテル協同組合・高山市商工会・高山市雇用・産業創出課など)からの出前講座で高山市の現状や、それぞれが持ち合わせるデータを基にあらゆる視点で現状の把握と課題の棚卸を実施します。



(6月21日開催 キックオフ研修の様子)

- STEP 2 観光ビジョンの策定にあたり、各地域の事例や、取組を習得する機会を設け、井の中の蛙視点の観光ビジョンにならないよう、必要な知識を習得する。手法としては、オンライン講座(12回)を実施時期としては観光の繁忙期を避け、できるだけ参加者が参加しやすい閑散期に実施する。

STEP 3 / 学ぶコンテンツ

No.	学ぶコンテンツ	学ぶ内容	講師	開催日時	所要時間
1	幸福の定義について知る	幸福を考えるにあたり、定義としての幸福学を学ぶ。	慶応大学教授 前野隆司氏	9/23 10:30~	90分
2	エンゲージメントの高め方を学ぶ	観光事業者の働きがいが高いホテルの方の話を聴く。	ホテルベルナティオ 総支配人 佐野智之氏	9/28 19:00~	60分
3	DMOにおける収益システムの事例を知る	DMOの収益システムを成功させているエリアの話を知る。	株式会社リクルート 森成人	9/29 19:00~	60分
4	行政における無形資産のコンテンツ化の事例を知る 行政における定住者人口増加施策の事例を知る	先進事例を映像から学ぶ。	株式会社リクルート 山田修司	10/3 19:00~	60分
5	若者の意向を知る	飛騨の高校生の実態について知る。	株式会社リクルート 長瀬欣子	10/5 19:00~	60分
6	行政における観光KPI導入の事例を知る	沖縄県の観光KPIについて学ぶ。	沖縄観光の未来を考える会 金城仁氏	10/7 19:00~	60分
7	高山のアイデンティティを知る	高山らしさとは何かを再認識する。	高山市 郷土歴史家 田中彰氏	10/11 19:00~	60分
8	合意形成の作り方	黒川温泉におけるビジョン策定のプロセスを知る。	株式会社リクルート 三田愛 じゃらんリサーチセンター研究員	10/12 19:00~	90分
9	観光コンテンツの見つけ方を学ぶ	地域の無形資産を観光コンテンツ化するメソッドを学ぶ。	合同会社たびすけ 西谷雷佐氏	10/13 19:00~	60分
10	地域住民の幸福について考える	飛騨市の幸福度がどうして高いのかを知る。	飛騨市長 都竹淳也氏	10/26 19:00~	60分
11	事業計画書の書き方	共感を得るための事業計画書のつくりかたを学ぶ。	アピタスホスピタリティ株式会社 前山仁氏	※未定 10月下旬	120分
12	ロジカルシンキング	相手に伝わるための課題整理の仕方を学ぶ。	クワイエットキャリア 寺下薫氏	※未定 10月下旬	120分

- STEP 3 STEP 1. 2を受け、抽出した課題の見直しを行い、課題解決案なども視野にいれた2025年以降の高山市を担う「未来びと」の視点で考える「高山市の観光ビジョン」をまとめる。

・ SNS を活用した連携推進

全体を通して、研修参加者に対しての宿題の管理や、情報提供などを積極的に行い常に研修参加者のモチベーションを維持できるよう推進する。研修当日の現場以外でも、コミュニケーションを積極的にとり意識醸成を図る。手法として、気軽に誰もが閲覧でき、参加者同士のコミュニケーションも図れるよう、SNSを活用し連携推進を行う。

絵に描いた餅の「高山市の観光ビジョン」にならないよう、未来びとが考える高山市の観光課題とビジョンが何なのか、高山市や関わる組織も共通認識が取れるような事業構築とする。

(6) 成果発表会の様子（令和5年1月25日（水）開催）

於：一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会3階会議室



XVII. 一般社団法人岐阜県観光連盟との連携事業（飛騨高山旅館ホテル協同組合と連携）

1. 宿泊施設等と連携したデータ収集・分析について

- (1) 事業概要 観光庁が実施した「観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業」で構築した、宿泊データ分析システムを活用し、地域DMO等と連携しながら宿泊データを収集・分析し、コロナ終息後の地域間競争に勝つ！



(2) 岐阜県観光連盟が目指す取り組み

- ① 岐阜県内の宿泊者データを収集・分析できる独自の体制構築に取り組み、DMOの役割である「データに基づく戦略（ブランディング）の策定」「KPIの設定」「PDCAサイクルの展開」を実施する。
- ② 地域DMO等のデータ収集・分析を支援する。

(3) 事業のメリット

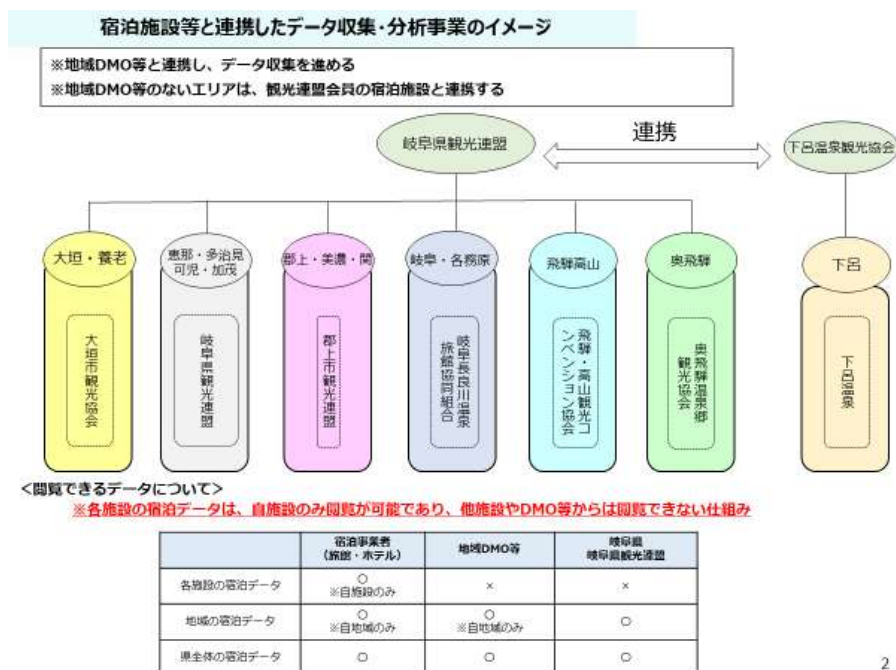
① 宿泊事業者 独自の分析と業務の省力化

- ・ 自施設のデータを簡単にグラフ化でき、詳細な分析が可能になるとともに、地域の傾向と比較することで、強みや弱みを客観的に把握できる。
- ・ 毎月のデータ集計や報告事務の省力化につながる。

② 観光協会（DMO） 地域の競争力を強化する

- ・ 地域を訪れる観光客の属性や競合地域との違いを明確にでき、戦略に活かすことができる。

(4) 事業のイメージ



2

(5) 事業説明会 令和4年5月17日(火) 宿泊データ収集・分析事業概要説明会
 (高山市民文化会館)

令和5年2月27日(月) 宿泊データ活用のためのスキルアップ
 研修 (観光コンベンション協会)

(6) 参加事業者 (令和5年3月31日現在) 11施設

XVIII. アニメツーリズムの推進事業

(1) 「温泉むすめ 高山匠美」×「匠バス」コラボレーション事業

① 事業の概要

中橋観光案内所にてパネルの展示をしている「温泉むすめ 高山匠美」は、マンガやアニメの愛好家に広く知られており、多くの人々が飛騨高山へ足を向けるきっかけとなって来た。さらなる誘客の切り口にと高山市都市計画課と協働し、市内を周遊する「匠バス」とコラボレーションを開始しました。

声優による車内アナウンス、人気イラストレーターの手による新イラストなどファンを魅了する内容となっており、運行開始前に関わらずインターネットやSNSにおいて既に大きな話題となっています。

コラボレーションの開始は、令和5年3月24日より終了日を定めず行い、反響によっては今後活用を拡大いたします。



(2) TVアニメ「氷菓」放送10周年記念重ね捺しスタンプラリー事業

① 事業の概要

TVアニメ「氷菓」放送10周年記念して、市内五カ所のポイントを順に巡り版画のようにスタンプを重ね捺して「氷菓」の絵柄を完成

② 開催期間 令和5年1月28日（土）～3月22日（水）

③ 市内五カ所のポイント

- (1番) 飛騨高山観光案内所
- (2番) 飛騨高山にぎわい交流館「大政」
- (3番) 高山市図書館「煥章館」
- (4番) 飛騨山王宮日枝神社
- (5番) (一社) 飛騨・高山観光コンベンション協会中橋観光案内所

④ 主催 飛騨高山観光客誘致推進協議会

⑤ 協力 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会他7団体

⑥ 実績 参加人数 2,133人



【令和4年度高山市観光連絡協議会における観光客誘致事業実施状況】

1. メディア事業

(1) 飛騨高山のTV旅番組・TVCM、映画等制作事業

(2) ラジオ・コミュニティFMラジオ広告事業

- 市内のコミュニティFMラジオ「ヒッツFM」局（株飛騨高山テレ・エフエム）を通じて市内の季節の情報、イベント情報等のCMを制作、放送。
- 「ヒッツFM」局（株飛騨高山テレ・エフエム）のネットワークを通じ東京、神奈川、さいたま、名古屋、三河、岐阜、三重、北陸、京都、大阪、神戸等の地域をカバーするコミュニティFMラジオ局で飛騨高山への誘客CMを制作、放送

2. WEB事業

(3) 飛騨高山WEBエリアキャンペーン事業

- ① リクルートじゃらんNETを活用したプロモーション「ふるさと割りキャンペーンページ（地域特集ページ）事業
 - ・ じゃらんネットで1年間飛騨高山の情報を途切れることなく掲載発信
 - ・ キャンペーン事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

- ② リクルートじゃらんアプリを活用したプロモーション（地域特集ページ）事業
 - ・ 週刊じゃらんアプリで飛騨高山の情報（夏の高山特集・冬の高山特集 年2回）を途切れることなく掲載発信。
 - ・ キャンペーン事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

- ③ 飛騨高山でニッポンの夏休み事業
 - ・ 夏の飛騨高山を盛り上げるため「飛騨高山でニッポンの夏休み実行委員会」と共催、「桜山八幡宮」「桜山雅楽会」「高山屋台会館」等幅広い関係版位の協力を得て、高山市中心部の安川通りから北側に位置する「下町」エリア地域の活性化を図るため、桜山八幡宮絵馬殿を利用した誘客イベント「桜山風鈴まつり」を実施するため風鈴を飾り付け観光客等の誘導を図り地域の活性化を図りました。
 - ・ 事業実施期間 令和4年7月23日（土）～令和4年8月21日（日）
 - ・ 観光庁「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業（飛騨高山の風物詩を起点とした下町エリア全体のコンテンツ造成事業）」採択事業

・ 事業の様子



(4) 駅構内等デジタルサイネージビジョン広告事業

① 大阪梅田 LINKS UMEDA Aデッキビジョン広告事業

- ・ 掲出場所 大阪市梅田大阪駅北側 LINKS UMEDA 2階Aデッキ
- ・ 掲出期間 令和4年6月1日～令和5年5月31日
- ・ 掲出状況



② 「JR新宿駅大型サイネージ SHINJIKU M-VISION」広告事業

- ・ 掲出場所 JR東日本新宿駅甲州街道改札脇 大型サイネージSHINJIKU M-VISION
- ・ 掲出期間 令和4年10月1日～令和5年3月31日
- ・ 掲出状況



③ 渋谷109フォーラムビジョン広告事業

- ・掲出場所 東京都渋谷区 渋谷駅ハチ公前交差点
- ・掲出期間 令和4年8月1日～令和5年7月31日
- ・掲出状況



④ 名古屋ツインビジョン広告事業

- ・掲出場所 JR名古屋駅地下通路（桜通口側地下）
- ・掲出期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

⑤ JR新宿駅大型サイネージ SHINJUKU M-VISION 広告事業

- ・掲出場所 JR東日本新宿駅甲州街道改札脇 大型サイネージ SHINJUKU M-VISION
- ・掲出期間 令和5年4月1日～令和5年9月30日

⑥ 近鉄なんばアーバンビジョン広告事業

- ・掲出場所 近鉄大阪難波駅
- ・掲出期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

⑦ J・ADビジョンセントラル名古屋駅地下通路広告事業

- ・掲出場所 JR名古屋駅桜通口
- ・掲出期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

⑧ デジタルサイネージビジョン動画制作事業

(5) WEB動画配信事業

① 固定カメラによるライブ動画配信事業

- 配信期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

【飛騨高山ライブカメラ 中橋・高山陣屋前】

- ・ 中橋

【LIVE CAMERA】飛騨高山ライブカメラ 中橋/Hida-Takayama Naka-Bashi Bridge

- ・ 高山陣屋前

【LIVE CAMERA】飛騨高山ライブカメラ 陣屋前 /Hida-Takayama, In front of the Takayama Jinya

- ② 春の高山祭インターネット配信業務委託事業
 - ・配信期間 令和4年4月10日～令和4年4月30日
- ③ 飛騨高山観光情報サイトリニューアル事業動画配信事業
 - ・動画配信事業に伴う情報端末器の通信回線使用料
- ④ 秋の高山祭インターネット配信業務委託事業
 - ・配信期間 令和4年10月1日～令和4年10月31日

(6) WEBサイトバージョンアップ事業

- ① 飛騨高山観光情報公式サイト情報発信強化業務委託事業
- ② 飛騨高山観光情報公式サイト強化業務委託事業
(システム運用管理・サーバー管理等業務委託事業)
- ③ 飛騨高山観光情報公式サイトメール配信ツール利用事業
- ④ 飛騨高山MOVIEコンテンツ事業

3. 広告宣伝事業

(7) 新聞・雑誌等広告宣伝事業

【1. 新聞広告】

- ① 中日新聞「中部新時代2022 特集」4月8日掲載 (株 中日新聞)
- ② 旬刊旅行新聞 9月1日掲載 (株 旅行新聞新社)
 - 掲載タイトル 「中部特集 三重・愛知・岐阜の旅 日本まんなか紀行」
 - 掲載名 「教育旅行クーポン発行」「飛騨高山のイベント等を掲載」
- ③ 岐阜新聞「中部山岳国立公園～世界水準の山岳観光都市を目指して～」
8月5日掲載 (株 岐阜新聞)
 - 掲載タイトル 「中部山岳国立公園 世界水準の山岳リゾートへ」
 - 掲載名 「鼎談 夢実現への取り組み」
- ④ 旬刊旅行新聞 12月11日・12日合併号掲載 (株 旅行新聞新社)
 - 掲載タイトル「飛騨特集」 教育旅行クーポン 特急「ひだ」新型車等
 - 掲載名 「こころのふるさと飛騨高山」
- ⑤ 観光経済新聞 3月27日掲載 ((株) 観光経済新聞社)
 - 「飛騨高山観光特集 ～ 観光復活へ官民一体、足並みそろえ/ コロナ疲れは飛騨高山で癒そう～」
- ⑥ 岐阜新聞 3月21日掲載 ((株) 岐阜新聞社)
 - 掲載タイトル 桜だより特集「荘川桜」特集・「桜野公園」
 - 掲載名 ～ 私達は「荘川桜」を町のシンボルとして守り続けます ～
～ 高山国府バイパス対岸に広がる桜の名勝地 ～

【2. 雑誌広告】

- ① じゃらん家族旅行2022 関西・東海・中国・四国版 (株)リクルート
- ② 東海じゃらん2023年1月発売号(岐阜県特別別冊企画) (株)リクルート
- ③ るるぶFREE飛騨高山`22春夏号 ((株) JTBパブリッシング)
- ④ るるぶFREE飛騨高山`22~23秋冬号 ((株) JTBパブリッシング)
- ⑤ 「第10回飛騨高山ウルトラマラソンプログラム」 広告掲載事業
(飛騨高山ウルトラマラソン実行委員会)
- ⑥ るるぶFREE飛騨高山`22春夏号(飛騨乗鞍観光協会掲載分)
(株) JTBパブリッシング
- ⑦ まっぷる「おとなの旅と宿 高山・奥飛騨」 ((株) 昭文社)
- ⑧ フリーペーパー「たびいじよ vol.25」 (学生団体 mof.)
- ⑨ フリーペーパー「道の駅 夏号」 (株)RSP道の駅
- ⑩ るるぶ「飛騨高山」`24 ((株) JTBパブリッシング)
- ⑪ ライブリー信州2023 (株)ナガタビ

【3. 交通広告】

- ① 大阪市メトロ御堂筋線 (一般車両3車両) 吊革広告事業【第1弾】
 - ・掲出数 (御堂筋線) 3車両×約60本/1車両=180本(一般車両)
 - ・掲出期間 令和4年8月6日~令和5年8月5日
 - ・掲出状況



- ② 名古屋市営地下鉄名城線 (一般車両1両・女性専用車両1両)・東山線 (一般車両1両・女性専用車両1両) 吊革広告事業
 - ・掲出数 2車両×約50本/1車両=100本(一般車両)
2車両×約50本/1車両=100本(女性車両)
 - ・掲出期間 令和5年3月11日~令和6年3月10日
- ③ 大阪市メトロ御堂筋線 (一般車両3車両) 吊革広告事業【第2弾】
 - ・掲出数 (御堂筋線) 3車両×約60本/1車両=180本(一般車両)
 - ・掲出期間 令和5年1月11日~令和6年1月10日
- ④ 名古屋鉄道全線「春の飛騨高山」中吊広告事業
 - ・掲出数 1, 120枚
 - ・掲出期間 令和5年3月20日~令和5年3月28日

(8) パンフレット等作成事業

- ① ～目指せ！世界ジオパーク～ 奥飛騨温泉郷ガイドマップ作成
- ② 2022イベントカレンダー夏版「夏Trip」作成
- ③ 2022イベントカレンダー秋版「秋Trip」作成
- ④ 2022イベントカレンダー冬版「冬Trip」作成
- ⑤ 2023イベントカレンダー春版「春Trip」作成
- ⑥ 京王・名鉄・近鉄タイアップ告知 乗鞍岳ポスター、チラシ作成
- ⑦ 乗鞍岳星空観察会ポスター・募集チラシ作成
- ⑧ 奥飛騨冬物語パンフレット作成
- ⑨ 奥飛騨温泉郷&飛騨高山ドライブマップ作成
- ⑩ 両面宿儺の郷丹生川リーフレット作成



- ⑪ ひだ清見花マップ作成
- ⑫ 飛騨高山地域活性化観光マップ作成
- ⑬ 飛騨高山・奥飛騨温泉郷宿泊ガイドブック作成
- ⑭ 飛騨生きびな祭チラシ・ポスター作成

(9) 首都圏等出向宣伝事業

(10) 飛騨高山観光フォトコンテスト開催事業

- 事業名 第9回飛騨高山フォトコンテスト（作品募集）
- 事業期間（募集受付期間）
令和4年11月1日（火）～令和5年1月31日（火）
- 開催目的 飛騨高山の歴史・伝統文化・自然・景観、飛騨高山の魅力を日本全国、海外に発信できる写真を募集します。
- 応募テーマ 私の好きな飛騨高山
- 応募点数 1人3点まで応募可
- 賞品
飛騨高山グランプリ 賞金 50,000円（1点）
高山市長賞 飛騨牛商品券 10,000円相当（1点）
高山商工会議所会頭賞 飛騨牛商品券 10,000円相当（1点）
高山市観光連絡協議会会長賞
飛騨牛商品券 10,000円相当（1点）
優秀賞 特産品セット 5,000円相当（5点）

【結果】

- 応募総数等 135名 306作品
- 県別応募者数 ・岐阜県75人（うち 高山市48人）
・北海道2人・群馬県1人・茨城県 2人・埼玉県1人
・千葉県3人・東京都4人・神奈川県1人・山梨県2人
・静岡県1人・長野県1人・愛知県20人・三重県1人
・富山県3人・福井県3人・滋賀県 1人・京都府2人
・奈良県2人・大阪府4人・兵庫県 6人

【表彰式】 令和5年3月24日（金）

(11) 飛騨高山未来びと人材育成事業 ～持続可能な高山市の観光について考える～
XVI. 岐阜県の補助金制度を利用した事業に詳細掲載

(12) 魅力ある観光地づくり調査事業

- ① 事業の目的：ポストコロナを見据えた持続可能な観光地づくりを推進するため、観光客における旅行動向・ニーズに関する調査及び宿泊業を中心とした観光客の受入環境に対する現状について調査を行う。調査結果を踏まえ、翌年度以降の誘客事業に早急に活用及び今後の観光地づくりの方向性や課題等を整理し、中期的な観光戦略の検討に活用。
- ② 調査期間：令和4年6月1日～令和5年1月31日までの間
- ③ 調査目的・背景：㊦ 効果・効率的なマーケティングの推進
㊧ 観光地としての質的向上
- ④ 調査視点：㊦ 効果・効率的なマーケティングの推進 ※ 当市への来訪を誘引する要素の把握。観光客目線での当市観光コンテンツに対する評価（認知・興味・満足度等）、非来訪者における観光地としての当市のイメージ等を調査
㊧ 観光地としての質的向上
 - ・ 当市の観光資源・受入環境に対する客観的な評価を把握するため、当市来訪者が旅中で満足したこと、困ったこと等を調査
 - ・ 上記に関する主観的（地域内視点）な評価を把握するため、宿泊施設を中心とした市内観光関連団体・事業者やむ市民が感じている観光地としての課題・想い等を調査（令和5年度事業として実施）
- ⑤ 調査方法：
 - ・ GAP調査の仕組みを活用し、旅行者へのアンケート調査を実施
 - ・ 国内旅行を3年以内に実施した旅行者かつ当市来訪・非来訪別×エリア別×年代別×性別とする。

(13) 飛騨国府エリアの日本遺産と季節の彩りを核とした有形無形の魅力を体感・体験
できる新たな魅力創出事業

XII. 国の補助金制度を利用した事業（観光庁「地域独自の観光資源を利用した地域の稼げる看板商品の創出事業採択」） 2. 観光庁看板商品補助金採択事業 その
2に詳細掲載

XX. 飛騨高山観光客誘致推進協議会との連携事業

令和4年度 飛騨高山観光客誘致推進協議会事業報告

令和4年の高山市における観光客入込み者数は308万6千人となり、対前年比158.41%の大幅増加となりました。

そのうち、宿泊者数は142万人（対前年比165.5%）、外国人宿泊者数については4万人（対前年比1352.92%）でした。

また、高山地域の入込み者数については229万4千人となり、対前年比166.35%でした。

しかし、コロナ禍前のピークであった平成31年と比較すると、観光客入込み者数は、約65%（H31：473万3千人）、外国人宿泊者数は、約6.5%（H31：61万2千人）、高山地域の入込み者数は、約60%（H31：382万7千人）であり、前年よりは増加しているとはいえ、依然としてピークには届いていない状況です。

令和4年においては、10月からの一部渡航制限の解除等により令和3年度に比べ行動制限が緩和されたことで、人の動きが活発になり、飛騨高山観光客誘致推進協議会としても様々な誘客イベントが実施できた1年でした。

具体的には、春秋ともに3年ぶりとなる高山祭の開催や、飛騨高山ウルトラマラソン、そして7月には、JR東海の新型車両HC85系が運行開始され、誘客交通事業者や近隣市との連携によって、コロナ禍で落ち込んだ誘客の新しい送客手段として多くの方に利用され、新型車両を活用した様々な誘客プロモーションも実施しました。

さらに、昨年度に引き続き、コロナ禍から需要が高まったマイカー利用客をターゲットとしたNEXCO中日本との連携事業や、中京圏や北陸圏など、近隣エリアからの誘客の強化、公共交通機関と連携した誘客施策に加え、アニメーツーリズムにおいては、高山市舞台のアニメ「氷菓」の10周年を記念したイベントを実施し、多くのファンをはじめ、市民にも楽しんでいただくとともに、飛騨高山を全国に発信しました。

通 常 事 業

1. 宣伝事業

<事業概要>

(1)情報発信(テレビ・ラジオ・インターネット・新聞・旅行誌等)

テレビについては、大手民放各局や様々なローカル局に、四季ごとの見所や体験などの情報提供を行い、旅番組やバラエティ番組の制作に協力することで飛騨高山の魅力を紹介していただくとともに、市が緊急経済対策で実施したテレビ番組の制作放映事業にも協力しました。

ラジオやインターネットについては、FM番組や旅行情報サイトを通して、様々な観光資源の魅力を発信していただきました。

雑誌や旅行誌等については、観光事業の話題が日刊紙や旅行専門紙などに掲載されたほか、「るるぶ飛騨高山」「まっふる飛騨高山」「東海じゃらん」「ジパング倶楽部」などの観光情報誌や企業社内誌など、多種の雑誌に取り上げていただきました。

また、飛騨高山観光公式サイトにおいて、観光情報やイベント情報など、きめ細やかに魅力的で効果的な地域情報の提供を行いました。

【飛騨高山観光客誘致推進協議会事業】

- ・ぎふチャン・三重テレビ・びわ湖放送・テレビ和歌山
番組名 あふれる雪絶景！奥飛騨温泉郷冬の旅
放映日時 令和5年1月20日（金）20時00分～

【市事業】

- ・ぎふチャン・BS11
番組名 飛騨高山今昔物語
放映日時 令和4年12月18日（日）20：00～21：30 (BS11)
令和4年12月19日（月）20：00～21：30
令和5年3月27日（月）20：00～21：30 (再放送)
- ・富山テレビ
番組名 BBTスペシャル 旅っていいね！冬に行きたい飛騨高山
放映日時 令和4年12月9日（金）19：00～20：00
- ・東海テレビ
番組名 ぐっさん家

放送日時 令和4年12月17日(土) 18:30~19:00

・中京テレビ(年末特番)

番組名 わがまま叶え旅in飛騨高山

放映日時 令和4年12月30日(金) 9:23~10:23

※テレビ取材等実績一覧については別添資料のとおり

(2)キャンペーンレディ

我楽多市オープニングセレモニー、飛騨の味まつりテイクアウト版(夏・秋)オープニングセレモニー、名古屋鉄道と京王電鉄と連携したメディアキャラバン等に出役し、飛騨高山のイメージアップを図りました。

(3)PRグッズ

特製さるぼぼストラップ、一位の箸、湯の花、飛騨紅茶、飛騨春慶、飛騨牛カレーなどを誘客宣伝事業にあわせてプレゼントし、宣伝効果を高めました。

(4)飛騨高山フェア

①令和4年4月23日(土)~28日(木) 京王百貨店新宿店

(売上:9,229千円 店舗数:25)

②令和5年2月22日(水)~28日(火) 岐阜高島屋

(売上:19,346千円 店舗数:30)

飛騨高山展の会期中は観光コーナーにおいて幅広い観光情報を提供し誘致宣伝を行いました。

また、飛騨高山展で商品を購入いただいた方を対象に抽選会を行い、飛騨高山旅館ホテル協同組合と飛騨高山民宿組合の宿泊券、高山土産品組合の優待券をプレゼントし、市内への誘客と消費促進を図りました。

(5)高山市観光連絡協議会との連携事業

高山市観光連絡協議会と連携し、昭和63年の初版以降毎年発刊されている「るるぶ飛騨高山」の編集に協力。令和5年2月に2023年版が初回発行分として4万1千部発刊されました。企画段階から編集者と打合せを重ね、コロナ禍で人気の自然スポットやドライブコースなどの情報を充実させ、また近隣からの読者を意識した内容としていただきました。

(6)飛騨・高山観光コンベンション協会との連携事業

平成27年度に創設された市のイベント開催支援補助金を活用し、「飛騨高山ライトアップ」「秋の東山寺社巡り」等のイベントを、飛騨・高山観光コンベンション協会と連携・協力して実施しました。

(飛騨高山ライトアップ)

- ・4月1日(金)～5月8日(日) 午後7時～午後10時
春の中橋ライトアップ 中橋、宮川沿い
春の江名子川ライトアップ 江名子川沿い
- ・7月1日(金)～8月21日(日) 午後7時30分～午後10時
夏の中橋周辺ライトアップ 中橋、宮川沿い
- ・10月1日(土)～11月30日(水) 午後6時～午後10時
紅葉の中橋ライトアップ 中橋、宮川沿い
紅葉の江名子川ライトアップ 江名子川沿い
- ・12月1日(木)～令和5年2月28日(火) 午後4時30分
～午後9時30分
冬の中橋ライトアップ 中橋、宮川沿い

(夏季事業)

- ・飛騨高山手筒花火打ち上げ 実施

(飛騨高山雛まつり・端午の節句)

- ・飛騨高山雛まつり 展示、SNS投稿キャンペーン
- ・飛騨高山端午の節句 展示は行い、スタンプラリーは中止

(東山寺社巡り)

令和4年10月22日(土)～11月6日(日) 16日間開催
東山地域の9つの寺社と高山別院
昨年度と同じくクイズラリーとして実施
参加人数 52人
※但し、パンフレットの配布数は1,200部

(飛騨高山 酒蔵のん兵衛まつり)

令和4年6月10日(金)～7月3日(日) 24日間開催
古い町並における6つの酒蔵で実施

上記のほか、高山市の緊急経済対策事業として、オンライン体験予約サイト上にクーポンを発行し、そのクーポンを市内の登録体験提供事業

者が販売した体験プログラムの参加料金の割引に充てることができる「第2弾 わくわく体験！飛騨高山」事業を、飛騨・高山観光コンベンション協会が市の補助事業として実施しました。

- ・実施期間：令和4年6月15日（水）～令和5年2月28日（火）
- ・登録事業者数：61事業者
- ・利用枚数：6,333枚（22,615千円分）

また、若年層ファンの獲得及び市内消費喚起を目的とした教育旅行促進事業も実施しました。（※詳細：4.教育旅行誘致事業）

(7)飛騨の味まつり

例年（一財）飛騨地域地場産業振興センターが本町1、2丁目商店街において実施している「飛騨の味まつり」について、令和4年度は新型コロナウイルス感染対策を徹底しテイクアウト形態で飛騨高山まちの体験交流館において実施しました。また「おうちで飛騨の味まつり」として、令和3年に引き続きウィズコロナに対応したネットショッピングも実施しました。

- ・夏 令和4年6月4日（土）～5日（日） 人出 8,678人
- ・秋 令和4年10月1日（土）～2日（日） 人出 11,992人
- 合計 20,670人

- ・オンラインショッピング 令和4年4月15日（金）～5月5日（木）
購入者数：708人
売上金額：3,500,996円

(8)誘客連携事業

県や県観光連盟等とも連携・協力し誘客宣伝を行いました。新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中京圏や北陸圏など近隣エリアでの宣伝を強化しました。

- ・福井駅での観光物産展（飛越能経済観光都市懇談会）
令和4年7月16日（日）～18日（月）
- ・大阪商談会（岐阜県観光連盟）
令和4年9月15日（木）
- ・大阪における観光物産展（岐阜県観光連盟）
令和4年11月12日（土）～13日（日）
- ・名古屋商談会（岐阜県観光連盟）
令和4年11月22日（火）
- ・八王子市（南大沢駅）での観光物産展（飛騨地域観光協議会）

令和5年2月11日（土）～12日（日）

2. 高速バス連携事業

(1)「ほっこり飛騨高山」連携

冬季の需要喚起対策として、高速バスを利用する観光客に対し、誘客推進と市内消費の促進を目的とした、濃飛乗合自動車（株）が造成販売する往復高速バスと市内宿泊がセットになった旅行商品「ほっこり飛騨高山」を購入された方にさるぼぼコインポイントカードをプレゼントしました。

- ・実施時期：令和5年1月19日（木）～令和5年3月22日（水）
- ・対象路線：岐阜線、名古屋線、新宿線、京都・大阪線
- ・さるぼぼコインポイントカード利用者数：36人

(2)中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿での情報発信

高速バス新宿線を濃飛バスと共同運行する京王電鉄バスが運営する中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿に飛騨高山専用ブースを借上げ、首都圏における継続的な情報発信とインフォメーションプラザを活用した観光キャンペーンなどにより観光客の誘致を推進しました。

- ・実施期間 令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

3. JR連携事業

(1)JR 連携事業

冬季の需要喚起対策として、JR高山本線を利用する観光客に対し、誘客推進と市内消費の拡大を目的とした、往復JR高山本線と市内宿泊などがセットになった旅行商品を造成する旅行会社を対象として、さるぼぼコインポイントカードのプレゼントや貸切バス代の半額支援を行いました。

- ・実施期間：令和4年12月1日（木）～令和5年2月28日（火）
- ・さるぼぼコイン：427人送客
- ・貸切バス：287人送客

(2)高山本線新型車両導入に伴うキャンペーン

令和4年7月1日より運行開始された新型車両（HC85系）の高山駅到着時に合わせ、JR東海と連携し、高山駅での歓迎キャンペーンや都市部での観光展を実施しました。

①高山駅での歓迎セレモニー

- ・実施時期：令和4年7月1日（金）

新型車両運行開始に伴い、高山駅にて飛驒地域スタッフ（下呂市、飛驒市、白川村、高山市）による、パンフレットの配布や横断幕の掲出などのおもてなしを実施しました。また、当協議会としては、新型車両の運行開始を記念した懸垂幕を作製し、高山駅東口に掲出しました。

②都市部での観光展の実施

- ・ 令和4年11月18日（金）～19日（土） 名古屋駅
- ・ 令和5年1月13日（金）～14日（土） 東京駅
- ・ 令和5年3月3日（金）～4日（土） 大阪駅

③「流れ星☆ひだ」号への協力

- ・ 実施時期：令和5年2月18日（土）

新型車両HC85系の運行開始記念事業の一環として、特別列車「流れ星☆ひだ」号が運行され、名古屋駅から高山駅間において、お笑い芸人の「流れ星」による漫才トーク、地元観光関係者（下呂市・高山市）による観光PRを実施しました。

(3)JR東海観光開発との連携プロモーション

JR高山本線を利用する観光客に対し、誘客推進と市内消費の促進を目的とした、JR東海観光開発が造成販売する両面宿働に関するコンテンツを訪問できる旅行商品を購入された方に、さるぼぼコインポイントカードをプレゼントしました。

- ・ 実施時期：令和4年7月16日（土）～令和4年9月25日（日）
- ・ さるぼぼコインポイントカード利用者数：23人

4. 教育旅行誘致事業

(1)インターネット情報発信事業

高山市観光公式サイト内の「飛驒高山教育旅行・学習旅行」ページにおいて情報発信を行いました。

(2)教育旅行用プロモーション作成事業

事前学習用ガイドブックの利便性を高めるべく、電子ブックとしてリニューアルしました。

(3)教育旅行誘致推進事業

飛驒・高山観光コンベンション協会、ふるさと体験飛驒高山の皆様のご協力をいただき、以下の事業を実施しました。

① 教育旅行メディア宣伝事業

教育旅行専門誌への広告掲載による宣伝

- ・媒体名：「教育旅行年報 2022」 1,000 部
- ・媒体名：「月刊教育旅行 3月号」 25,000 部
- ・媒体名：「日本教育旅行新聞教育旅行特集 2月号」 235,000 部

② 教育旅行エージェント訪問

令和 5 年 3 月 2 日～3 日にかけて名古屋・大阪における教育旅行エージェント 8 社を訪問し、次年度の支援制度や当市の新たな取り組みなどについて PR しました。

(4)その他

昨今の学校のニーズを聞き取りながら、魅力ある講演や年間通じた学習サポートなどの教育旅行に対する新たなニーズに適応した取り組みを実施しました。

また、高山市の緊急経済対策事業として、高山市に教育旅行で宿泊される児童生徒及び教職員を対象に、市内取扱い加盟店にてご使用いただけるクーポン一人 1,000 円分を発行する「飛騨高山教育旅行クーポン」事業を飛騨・高山観光コンベンション協会が市の補助事業として実施しました。

- ・実施期間：令和 4 年 4 月 18 日（月）～令和 5 年 2 月 28 日（火）
- ・取扱い加盟店数：284 店
- ・利用者数：14,052 人（108 校）

5. その他のイベント協賛事業

夏の風物詩である「飛騨高山市民花火大会」に協賛して飛騨高山のイメージアップと市域の活性化に努めました。

- ・実施日：令和 4 年 8 月 6 日（土）

共 催 事 業

1. 飛騨高山観光大学

令和5年3月1日(水)に令和4年度飛騨高山観光大学実行委員会を開催し、飛騨高山観光大学実行委員会は当初の目的を達成したことから、解散となりました。

<これまでの観光大学の目的>

高山市に加え、全国の観光関係者が観光政策や地域経済の活性化に繋がる事業などを学習するための機会の創出

<観光大学の実績>

第38回まで実施(昭和59年度～令和3年度)

参加者累計人数合計 市内 6,115人 市外 1,372人

<解散の理由>

観光大学が設立された当時とは変わり、近年は各地で特色ある観光によるまちづくりが行われるなど、観光先進地と言われる地域が増えてきた。さらに、コロナ禍に陥ったことで、様々なセミナーがオンラインで実施されるようになり、現地に訪れなくても観光振興や地域活性化について学ぶことが普通のこととなった。以上から、現地に訪れて学ぶという観光大学が長く続けてきたスタイルの必要性が薄れ、当初の目的は達成されたものと考えられる。

<今後の方針>

今後は、飛騨高山観光客誘致推進協議会等で必要に応じて観光に関するセミナー等を実施する予定です。

特 別 事 業

1. 特別強化プロモーション

(NEXCO中日本連携)

- ・NEXCO中日本管内主要SAで市観光総合パンフレットを配架しました。

設置期間：令和4年8月 1日（月）～令和4年9月30日（金）

令和5年1月16日（月）～令和5年3月15日（水）

設置場所：10カ所（岡崎、厚木外、談合坂下、土山、鈴鹿、長良川下、刈谷、川島PA、諏訪湖下、多賀上）

実績：1951部（8月～9月の配架数）

7625部（1月～3月の配架数）

(関西圏プロモーション)

2024年の北陸新幹線福井延伸や中部縦貫自動車道の白鳥JCTから福井JCTの開通を見据え、関西圏からの誘客を推進するためプロモーションを実施しました。

○インフルエンサー招請・広告

インフルエンサー（インスタグラマー）を高山に招請し、投稿を実施することで、若い女性や親子旅層への高山の魅力を訴求しました。

また、Facebook、Instagramにて広告宣伝を行い、関西圏の若い女性や親子旅層への高山の魅力を訴求し、飛騨高山への来訪意欲喚起を行いました。

実施期間：令和4年12月5日（月）～令和5年2月28日（火）

(1) SNS 広告

①表示回数 442, 539回

②クリック数 5, 537回

③公式Instagramフォロワー数 15, 024人

(2) インフルエンサーSNS投稿

(とんちゃん)

①Instagram投稿数

フェード投稿 1回 いいね数 4, 243件

リール投稿 1回 いいね数 1, 317件

②Instagramフォロワー数 15, 024人

(ものんろん)

①Instagram投稿数 投稿2回 いいね数(計) 6, 206件

ツイッター投稿数 投稿2回 いいね数(計) 342件

②Instagramフォロワー数 107, 000人

ツイッターフォロワー数

26,147人

(TVアニメ「氷菓」放送10周年記念重ね捺しスタンプラリー)

高山市が舞台となった、TVアニメ「氷菓」について、放送10周年を記念して、重ね捺しスタンプラリーを実施しました。

実施期間：令和5年1月29日（土）～3月22日（水）開催

参加者数：2,123人

(名古屋プリンスホテルスカイタワープロモーション)

プリンスホテルでのbuffet開催に合わせ、高山祭の屋台模型や工芸品の展示を実施しました。

①令和4年4月1日（金）～令和4年5月15日（日）

名古屋プリンスホテルスカイタワー31階 SkyDining 天空

「天空のお花見と岐阜・飛騨高山ディナーbuffet」

②令和4年10月1日（土）～令和4年11月30日（水）

ザ・プリンス パークタワー東京と東京プリンスホテル 11階

「-岐阜の実り-飛騨高山フェア」

2. ツーリズムEXPOジャパン出展事業

世界最大級の旅の祭典であるツーリズムEXPOジャパンに、高山市、金沢市、南砺市、松本市、白川村の5市村で構成された北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会と連携した合同ブースで出展し、飛騨高山の地酒の試飲やさるぼぼとの記念撮影などを行い、来場された方々に飛騨高山の魅力を感じていただけるよう積極的にPRしました。また、商談会においては、3つ星街道観光協議会ブースでは11社と、飛騨地域観光協議会ブースでは16社と有意義な商談を行いました。

<実施期間> 令和4年9月22日（木）～25日（日）の4日間

<実施場所> 東京ビッグサイト（東京都江東区）

<来場者数> 124,074人

令和4年度 飛騨高山国際誘客協議会 事業報告

令和2年1月下旬以降の新型コロナウイルス感染症の拡大により、水際対策が強化され、令和3（2021）年の訪日外客数は令和元年（2019年）比99.2%減の約24万6千人と大きく激減しました。

しかし、令和4年（2022年）6月以降、観光目的の入国受入れ再開や段階的な水際対策の緩和がなされ、令和4年（2022年）の訪日外客数は383万1,900人となり、前年比1,458.6%の増加となりました。

高山市においては、令和4年（2022年）の外国人観光客の宿泊者数は40,493人となり前年比1,352.9%となりました。特に、国による本格的な受入再開が行われた10月以降顕著な回復傾向が見られ令和4年（2022年）11月には令和2年（2020年）2月以来となる1万人を超える外国人観光客の宿泊がありました。

令和2年（2020年）からの渡航制限により海外でのプロモーション活動が大きな制約を受け、海外セールスや旅行博・商談会への出展等が実施できない状況が続いていましたが、高山市への来訪を想起させる取り組みとして、積極的なSNSでの配信、日本在住台湾人ユーチューバーの招請等による外部への情報発信、オンライン商談会の参加等、新たな手法による誘客活動に取り組んでまいりました。さらに、段階的な水際措置の緩和を受け、国際観光の需要回復の機運が高まるなか、早期のインバウンドの回復に向けて東アジア、東南アジアにおいて旅行博出展や現地でのセールスを展開いたしました。

I 事業内容

1. 観光プロモーション事業

【 Dreaming アクション 】

(1) メディア、旅行代理店等招請

JNTO 海外事務所、岐阜県、民間観光事業者などを通じて寄せられる海外旅行代理店、メディア等からの訪問機会を活用し、飛騨高山の魅力を十分伝え情報発信してもらうことで、海外の消費者に対して飛騨高山の情報を PR した。

※対応状況詳細については P7 参照

(2) 外国人ユーチューバー招請による情報発信

(ア) YouTube による動画配信

国内在住の外国人（台湾）ユーチューバーを招請し、本市にて動画撮影、YouTube にて配信を行った。

被招請者 強運少女 RU チャンネル登録者数 26.3 万人

配信日 令和4年10月7日（撮影8月8日～8月10日）

内容 町並散策、飛騨大鍾乳洞、奥飛騨温泉郷、白川郷

再生回数 14 万回、高評価数 3,343 コメント数 172（令和5年4月4日現在）



古い町並散策時の様子



交通アクセスについて紹介



飛騨大鍾乳洞の紹介時の様子



白川村にも協力を要請・職員出演

(寄せられたコメント抜粋)

- ・動画の終盤、とても感動して涙がでました。
- ・福地温泉にて夏まつりが行われていることをはじめて知った。
- ・夏も冬もそれぞれ良さがあり、行ってみたいと思った。
- ・とても感動しました。コロナ前の最後の旅行は高山と白川郷でした。

この動画を見て思い出しました。前回の旅行では新穂高ロープウェイに乗れなかったのも、また必ず行きます！

等

(イ) SNS 記事広告の配信

(ア) の配信に合わせて、旅行系の SNS (facebook、instagram) 及びブログ計 7 媒体にて高山の情報を配信。合計リーチ数 180, 831。

(配信例)

強運少女的生存日記

リーチ数 12, 966

いいね 1, 186

紫色微笑。Ben&Jean 的饗樂生活

リーチ数 54, 791

いいね 1, 688



(3) 首都圏での外国人向け観光案内「中部インフォメーションプラザ in 京王新宿」において飛騨高山専用ブースを借り上げ、首都圏における継続的な情報発信を展開した。



(4) SNS による情報発信

市内の飲食店、宿泊事業者等を対象に、コロナ禍にどのようなことを思い、収束を見据えどのような取り組みをしているのか、本市の「人」に焦点を当てたインタビュー記事等を制作の上、配信した。



Facebook 実績 フォロワー数 46, 028

投稿数	いいね数	コメント数	シェア数	リーチ数
72	16, 041	1, 103	1, 181	733, 547

Instagram 実績 フォロワー数 2, 339

投稿数	いいね数	コメント数	リーチ数
87	14,842	276	120,961

(5) JNTO 事業への参画

(ア) 香港ブックフェア 2022 ライブ配信

JNTO 香港事務所の Facebook よりライブ機能を活用し、古い町並周辺からのライブ配信を実施した。当日は MC2 名が浴衣姿でライブ発信。配信内容は香港で開催されていた香港ブックフェア 2022 会場でも配信された。

主 催：JNTO 香港事務所

実 施 日：令和 4 年 7 月 24 日（日）高山からの配信時間 1 時間 10 分

動画再生回数：9,792 回（令和 5 年 4 月 4 日時点）



香港ブックフェアの様子



高山からの配信時の様子

(イ) 著名インフルエンサー招請

JNTO バンコク事務所主催の招請事業に協力。タイの有名俳優の来高時にアテンド等の協力を行った。

被招請者：マリオ・ワールド氏（12 月 22 日、23 日来訪）

撮影地：ほおのき木平スキー場、新穂高ロープウェイ、飛騨の里、宮川朝市 等

Instagram フォロワー数：852 万、YouTube チャンネル登録者数 154 万



宮川朝市からの Instagram ライブ配信
（いいね：26 万 2 千 コメント数 1178）



古い町並等からの Instagram 動画配信
（いいね：8 万 コメント 274）



YouTube 動画配信
（再生回数 53 万回、いいね：4,975）

【 Planning アクション 】

海外旅行博、現地プロモーション、オンライン商談会等に積極的に参加した。

(1) 海外国際観光展 出展等

台湾プロモーション

期 間 令和4年12月4日(日)～8日(木)
 場 所 台湾 台北市、高雄市
 参加者 会長、会員3名、事務局(小瀬)
 内 容 当初、台湾 ITF への出展を予定していたが台湾入国に係る状況が流動的であったことから ITF 出展をキャンセルの上、台北及び高雄の旅行社、航空会社等に対してセールスコールを実施した。
 12月5日(月) 台北市内 旅行社 計9社 訪問
 12月6日(火) 〃 航空会社、旅行社 計6社 訪問
 12月7日(水) 高雄市内 旅行社 計2社 訪問



タイ プロモーション

期 間 令和5年1月28日(土)～2月1日(水)
 場 所 タイ バンコク
 参加者 副市長、事務局(小瀬)、JNTO バンコク事務所派遣者(大坪)
 内 容 水際対策緩和後の旅行者の回復が著しいタイ市場からのさらなる観光客誘致を図るため、現地旅行社、航空会社等を訪問し、現況の報告及びセールスを実施した。

香港 プロモーション

期 間 令和5年2月23日(木)～2月26日(日)
 場 所 香港
 参加者 市長、農政部長 他
 内 容 タイ市場同様に、旅行市場の回復が早い香港からの観光客誘致を図るため、現地旅行社(EGL Tours)を訪問し、現況の報告及びセールスを実施した。
 ※JA ひだ等が実施した「飛驒牛プロモーション in 香港」に合わせて旅行社訪問を行ったもの。

マレーシア MATTA Fair2023【東海地区外国人観光客誘致促進協議会 連携事業】

期 間 令和5年3月17日(金)～19日(日)
 場 所 マレーシア クアラルンプール
 参加者 事務局(山腰)、岐阜県2名、県内自治体3名
 内 容 旅行市場の成長著しいマレーシアにおいて、岐阜県と連携した旅行博に出展し、当市のPRを行った。
 MATTA 旅行博 総来場者数 約10万人(例年実績)

(3) 商談会

VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2022

開催日 令和4年9月23日(金)～24日(土)

会場 東京ビッグサイト(東京都)

主催 JNTO

商談数 計21社(オーストラリア、シンガポール、韓国等)

世界各国の旅行会社等を招請して商談会を実施する VISIT JAPAN トラベルマート2022に出展した。欧米豪や東南アジアを中心に全旅行会社との商談を行ったほか、バイヤー側固定の自由商談も実施した。本商談会時には同じ会場内にてツーリズム EXPO ジャパンも開催され、北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会と連携して高山市(飛騨高山観光客誘致推進協議会)がブース出展。



商談の様子



ツーリズム EXPO ジャパン ブース内の様子



(オンライン) Japan Online Tourism Roadshow (イタリア市場)

中橋観光案内所スタッフがイタリア語でのプレゼンテーションを実施。

開催日 令和5年2月7日(火)、2月8日(水)

主催 JNTO ローマ事務所

現地旅行社等商談10社、

マレーシア現地商談会

開催日 令和5年3月20日(月)

主催 JNTO クアラルンプール事務所

参加者数 現地バイヤー27社、日本側セラー26団体

商談数 計10社



【 Welcoming アクション 】

(1) 観光ガイド配置事業

中橋観光案内所を拠点とし、飛騨高山の魅力を外国語で紹介する専門職員 3 名を配置し案内業務を行った（うち 1 名は飛騨・高山観光コンベンション協会が雇用）。

また、高山市の公式 Facebook、Instagram、weibo 等により市内のイベント、旬な情報の配信した他、ウェビナーでのプレゼンテーションを行うオンラインによる積極的な情報発信を行った。

(2) 多様な食文化への対応促進

飛騨高山フードバリアフリー協議会が、市内事業者を対象としたベジタリアン、ヴィーガン等の旅行者対応のためのセミナー開催にあたり、郵送に掛かる費用を支援した。

(3) GSTC サステナブルツーリズム研修の開催

高山市が観光庁より「持続可能な観光推進モデル事業」の採択されたことを受けて、持続可能な観光の国際基準を学ぶ研修会を開催した。

開催日 令和 4 年 9 月 1 日（木）～9 月 3 日（土）

講師 高山 傑 氏（GSTC 公認講師）

会場 村半

主催 GSTC（Global Sustainable Tourism Council）、観光庁

共催 高山市

参加者数 市内観光関連事業者等 計 10 名



座学



実地研修の様子



○セールスコール、商談会等 参加詳細

NO	実施日	招請事業名等	実施主体（連携先等）	人数（商談相手）
セールスコール、海外旅行博				
1	12/4-12/8	台湾プロモーション	飛騨高山国際誘客協議会	17社
2	1/28-2/1	タイプロモーション	高山市	10社
3	2/23-2/26	香港プロモーション	高山市・飛騨高山国際誘客協会	1社
4	3/17-3/19	マレーシア MATTA Fair2023	東海地区外国人観光客誘致促進協議会	—
商談会				
1	9/23~9/24	VISIT JAPAN トラベルマート 2022	JNTO MICE プロモーション部	21社
2	11/8-11/11	JNTO バンkok オンラインビジネスマッチング	JNTO バンkok 事務所	6社
3	2/7~2/8	Japan Online Tourism Roadshow (イタリア市場)	JNTO ローマ事務所	10社
4	3/20	マレーシア現地商談会	JNTO クアラルンプール事務所	10社
ウェビナー				
1	7/24	香港ブックフェアライブ配信	JNTO 香港事務所	再生回数 9792回
2	12/23	オンラインライブ配信	高山市	英語 2,144回 タイ語 2,045回 中国語 2,300回
3	3/5	オンラインライブ配信	高山市	英語 2,196回 タイ語 4644回 中国語 3693回

○海外旅行代理店、メディア対応事業 詳細

NO	実施日	招請事業名等	実施主体（連携先等）	人数
1	4/27	トラベル・アンド・レジャー 日本在住記者対応	岐阜県	1
2	5/27	インバウンド実証事業 KNT オーストラリアツアー	観光庁	4
3	5/27-5/28	インバウンド実証事業 KNT アメリカツアー	観光庁	4
4	5/29	インバウンド実証事業 アメリカツアー	観光庁	4
5	10/13	アメリカ旅行社 FAM	JNTO	5
6	10/14	現地旅行会社・メディア 中部地域 FAMツアー	セントレア	7
7	10/24	アメリカ旅行社 JapanQuest Journey	個人	1
8	11/8	アメリカ デルタ航空と連携した FAM ツアー	セントレア	4
9	11/9	フランス CENTRAL JAPAN FAM TRIP	JNTO	6
10	12/3-12/4	韓国 インフルエンサー招請	JNTO	5
11	12/14	イタリア旅行社 FAM	JNTO	5
12	12/18	ベトナム旅行社 FAM	JNTO	5
13	12/22	タイ インフルエンサー招請	JNTO	1
14	1/13	マレーシア旅行社 FAM	JNTO	4
15	1/15	カナダ旅行社 FAM	JNTO	5
16	2/7	タイ インフルエンサー招請	名鉄	1
17	2/16	メキシコ 旅行社招請	JNTO	5
18	2/18	タイ インセンティブツアー	JNTO	4
19	3/5	イスラエル新聞社 記者	外務省	1
20	3/15	イスラエル旅行社 FAM	JNTO	3

<参考> 関連の取り組み（広域連携等）

1. 杉原千畝ルート推進協議会

(1) 国内在住メディア等招請事業（令和3年度からの繰越事業）の開催

概 要 イスラエルと日本における渡航制限緩和後の「杉原千畝ルート」への来訪促進を目的として国内在住メディア等の招請を実施した。

実 施 日 令和4年11月29日（火）～12月1日（木）（2泊3日）

被招請者 神園 楓 駐日イスラエル大使館広報担当補佐官
コーヘン・大久保・スージィ インバウンドツアーガイド

(2) 情報発信

内 容 令和2年度に制作・運営しているWEBサイトの一部更新を行い、各自治体のホームページ等を通じて広く国内外のユダヤ人層に情報発信を行い、コロナ収束後の訪問意欲を喚起させた。

WEB サイト ・言語：英語およびヘブライ語
※端末はPC、スマートフォン、タブレットに対応
・構成：杉原千畝氏の紹介（経歴、功績等）
杉原千畝ルートの紹介（動画、位置関係、各自治体の魅力等）
画像ギャラリー（各観光エリアの紹介写真）

(3) イスラエル旅行者向けウェビナー

内 容 イスラエル旅行関係者向けウェビナーに参加し、ライブ及び動画にて各自治体のPRを実施した。

期 日 令和5年1月23日（月）18:00～18:40

実施手法 ZOOM

主 催 JNTO ロンドン事務所

参 加 者 31 社



八百津町



中津川市



高山市



白川村

※この他、杉原千畝ルート協議会構成自治体である金沢市、敦賀市が出演

(4) 中部運輸局事業との連携

事業名 宗教的配慮を含む訪日外国人旅行者受入環境の検証と仮想空間を活用した情報発信事業

内 容 ①モニター調査の実施

訪日外国人旅行者の受入環境の評価を行う施設、観光コンテンツ等を選定し、外国人目線での評価を行うため、外国人モニターによる現地視察を実施する。

②仮想空間での情報発信

安全、安心かつ魅力的な地域であることを発信するため、対象市場に向けた仮想空間を開設し、空間内でイベントを実施する。

①モニター調査の実施

実施日 令和4年11月3日（木・祝）～11月5日（土）（2泊3日）

被招請者

- ・米国籍 男性 60代
- ・米国籍 男性 20代
- ・イスラエル国籍 女性 70代
- ・イスラエル国籍 女性 70代

②仮想空間での情報発信

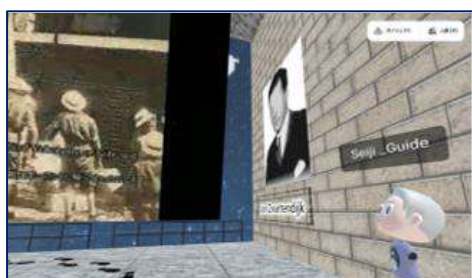
実施日 令和5年2月20日（月）

第1回：日本時間 10:00～10:30（米国 20:00～20:30）

第2回：日本時間 17:00～17:30（イスラエル 10:00～10:30）

内 容 通訳案内士（西村誠司氏）によるメタバース観光ツアー

実施手法 構築されたメタバース空間にアバターを介して参加



2. 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会

(1) 欧米豪部会 ウェブ広告の実施

訪日外国人旅行者への訴求力が高い日本在住メディアを招請し、3つ星街道の取材・撮影を行い、当エリアの魅力を発信する記事配信を行った。

(2) 東南アジア部会 セミナー（BtoB）の実施

タイ・インドネシア市場の日本在住ランドオペレーターを招請し3つ星街道エリアの商品造成を促す招請事業を実施した。

3. ジャパン・ハウスロンドン飛驒の匠展

展覧会名：『The Carpenters' Line: Woodworking Heritage

in Hida Takayama 飛驒の匠・伝統は未来を拓く』展

会 期：令和4年9月29日（木）－令和5年1月29日（日）

場 所：ジャパン・ハウス ロンドン

(101-111 Kensington High Street, London, W8 5SA)

主 催：ジャパン・ハウス ロンドン

共 催：ジャパン・ハウス ロンドン「飛驒の匠展」実行委員会

入場者数：131,809名

○会場展示



飛驒の匠の歴史紹介



飛驒の家具の特徴、歴史紹介



飛驒の家具の歴史紹介



組子細工で作られたオブジェ



「継手」で遊ぶ子供たち



飛驒の家具で寛ぐ来場者

○イベント

(1) 「飛驒の匠、伝統は未来を拓く」展 オープニングトーク

令和4年9月30日(金)

出演者：サイモン・ライト氏（ジャパン・ハウス ロンドン）、
山田 遊 氏（㈱メソッド）、小林 弘和 氏（㈱スプレッド）、
川上 真吾 氏（日進木工㈱）、尾崎 哲也 氏（飛驒産業㈱）

会場参加者数：84名

ライブ配信参加者数： Zoom 53, YouTube 52, Facebook 396,
LinkedIn 40, Twitter 120, 合計 661名



(2) 墨付けと刻みの実演

令和4年11月12日(土)、13日(日)

出演者：小瀬 久則 氏（高山建築組合長）
牛丸 岳彦 氏（高山市文化財課長）

会場参加者数：11/12 114名、11/13 117名



(3) 一位一刀彫の実演

令和1月6日(金)～1月8日(日)

実演者：鷲塚 浩 氏（飛驒一位一刀彫協同組合理事 伝統工芸士）

会場参加者数：1/6 67名、1/7 117名、1/8 191名



【コンベンション事業部】

コンベンション事業部では、飛騨・高山地域に国際的・全国的な会議・大会・学会等やスポーツ大会を誘致し、地域経済の活性化を図るため、積極的なコンベンションの誘致活動を実施していますが、新型コロナウイルス感染症の影響により直接現地に出向く誘致活動を控えている状況です。

支援等の件数は、コロナ前と比べると約3分の1程度で、会議・大会・学会などが10件、スポーツ大会が27件で、参加総数は約3万9千人となりました。なお、大学生などのゼミ合宿支援については、令和4年度から、飛騨高山大学連携センターが担うようになりました。

また、令和5年度は、すでに600人規模の学会や国際ワークショップなど13件の大会が決まっており、令和6年には2千人規模の医学会の開催も決定しており、今後、飛騨・高山地域でのコンベンション開催件数が一日も早く通常に戻ることを期待しています。

誘致活動については、これまでオンラインでの誘致会議が主流でしたが、今後は、オンライン参加と現地参加を併合したハイブリッド型の誘致会議や、現地参加のリアル型の誘致会議なども増えつつあるため、効果が期待できる誘致会議を選択し、飛騨・高山地域でのコンベンション開催促進にあわせて観光客増加に向けた取り組みを行いました。

支援内容は、会場の先約手続きや施設使用料減免申請手続きなどのほか、開催支援補助金の交付申請手続き、関連業者の紹介、駅改札口に歓迎懸垂幕の設置、コンベンションバック等の提供を行っています。また、コンベンション終了後の飛騨・高山地域への観光に繋がるよう観光ガイドブックなどコンベンション参加者に提供しました。



1: 10 3W1000×H2430

1. 会議・事業等

(1) 会議・セミナー

開催日 令和4年9月29日(木)～30日(金)
会議名 令和4年度中部コンベンション連絡協議会
開催場所 高山市(次期:静岡県東部地域コンベンションビューロー)
出席団体 (公財)名古屋観光コンベンションビューローほか15団体(28名)
内 容 講 演 「MICEの再開について」
国土交通省中部運輸局 観光部次長 松永哲雄 氏
情報交換会 各団体の課題及び重点取り組みについて

開催日 令和4年11月22日(火)
会議名 愛知・名古屋MICEセミナー
主 催 愛知・名古屋MICE推進協議会
開催場所 ポートメッセなごや(名古屋市港区金城ふ頭)
内 容 基調講演 「アフターコロナの同行及びMICE先進事例」
JTB総合研究所 MICE戦略室長 小島 規美江 氏
その他 ポートメッセなごや新施設について
第1展示館・コンベンションセンター視察

開催日 令和4年11月30日(火)
会議名 第1回日本コンgress・コンベンション・ビューロー(JCCB)会員交流会
主 催 JCCB タスクフォース
開催場所 オンライン
内 容 テーマに応じグループ内でのディスカッション
テーマ1:MICE開催の市民への拡散
テーマ2:中核都市のビューロー集めれ!

(2) 出展事業

事業名:MICE EXPO in KANSAI 2022
と き:令和4年12月7日(水)～8日(木)
会 場:インテックス大阪(大阪市住之江区南港北)
内 容:ブース出展し、33団体と商談を実施

事業名:国際MICEエキスポ(IME2023)
と き:令和5年2月16日(木)
会 場:東京国際フォーラム(東京都千代田区有楽町)
内 容:ブース出展し、10団体と商談を実施

(3) 支援事業

主な支援は、事前にコンベンション会場や必要な業者の紹介などや、開催決定後は高山市コンベンション開催支援補助金等の申請手続きの支援やコンベンションバック・観光パンフレット（高山市・飛騨市・白川村）などを提供しました。

(4) その他

行政（高山市、飛騨市、白川村）や会員団体等をはじめ、日本政府観光局（JNTO）、日本コンGRES・コンベンション・ビューロー（JCCB）、中部コンベンション連絡協議会など関係団体との連携強化を図りました。

2. コンベンション開催実績

令和4年度 コンベンション開催実績

(単位: 件、人、円)

No.	開催日	会議・大会等名称	区 分				会 場	参加人数	補助対象人数	補助金交付額	
			会議・大会等		スポーツ						
			国内	国際	国内	国際					
1	5月3日(火)~4日(水)	2022 男子U15クラブチーム交流大会(バスケ)			○		久々野体育館	252	218	210,000	
2	5月21日(土)	高山岳城ライオンズクラブ結成50周年記念式典	○				高山グリーンホテル	200	0	市内大会のため補助対象外	
3	5月25日(水)~26日(木)	令和4年度林業土木技術講習会	○				飛騨・世界生活文化センター	140	79	70,000	
4	5月29日(日)	第75回岐阜県視覚障害者福祉大会	○				高山市民文化会館	131	92	90,000	
5	6月4日(土)~5日(日)	さるぼぼカップ2022			○		飛騨高山ビッグアリーナ	505	440	440,000	
6	6月9日(木)~11日(土)	全国中学校・高等学校ゴルフ選手権競技 中部地区予選会			○		飛騨高山カントリークラブ	116	116	110,000	
7	7月3日(日)	第64回岐阜県手をつなぐ育成会総会・飛騨大会	○				高山市民文化会館	350	0	県内大会のため補助対象外	
8	7月9日(土)~10日(日)	乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム2022			○		乗鞍スカイライン	590	545	540,000	
9	7月16日(土)~17日(日)	第9回アズワンフレンドリー大会(少年サッカー大会)			○		大ハグラウンド	121	66	60,000	
10	7月16日(土)~18日(月)	第72回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会			○		飛騨高山ビッグアリーナ	342	342	340,000	
11	7月23日(土)~24日(日)	第1回飛騨高山カップ(ハンドボール大会)			○		久々野体育館ほか	109	73	70,000	
12	7月30日(土)~31日(日)	第41回飛騨高山少年サッカー大会					コロナ感染防止のため中止 中山公園陸上競技場ほか	0	0	0	
13	8月4日(木)	第62回岐阜県身体障害者相談員研究大会	○				高山市民文化会館	250	0	県内大会のため補助対象外	
14	8月9日(火)~12日(金)	高山グローバル・サマー・フェスタ	○				丹生川支所ほか	57	55	50,000	
15	8月10日(水)~15日(月)	2022 U18・15男子バスケットボールサマーキャンプin高山			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	781	675	670,000	
16	8月14日(日)	第31回ローラースキーみや大会			○		一之宮町地内	200	0	会期が1日のため補助対象外	
17	8月18日(木)~20日(土)	サマーキャンプinTAKAYAMA2022女子(バスケットボール大会)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	162	132	130,000	
18	8月29日(月)~30日(火)	第10回高山市長杯飛騨高山グラウンド・ゴルフ大会			○		グリーンパークひろ野	424	294	290,000	
19	9月23日(金)	第5回飛騨位山トレイル大会			○		モンデウス飛騨位山スノーパーク周辺	365	0	会期が1日になったため補助対象外	
20	9月24日(土)~25日(日)	2022U15女子バスケットボールトレーニングマッチin高山			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	174	132	130,000	
21	10月8日(土)~9日(日)	第17回マイスポーツ杯レスリング大会			○		国立乗鞍青少年交流の家	186	143	140,000	
22	10月14日(金)~16日(日)	第49回M・C・S・Oラリー・ハイランドマスターズ2022			○		一之宮町、久々野町、丹生川町	120	120	120,000	
23	10月15日(土)~16日(日)	第28回日本血液透析濾過医学会学術集会・総会	○				高山グリーンホテル	354	350	350,000	
24	10月16日(土)	第25回岐阜県診療放射線技師会学術大会	○				高山市民文化会館	80	0	県内大会のため補助対象外	
25	10月22日(土)~26日(水)	2022飛騨の家具フェスティバル	○				飛騨・世界生活文化センターほか	30,000	30,000	主に市民対象のため補助対象外	
26	11月19日(土)~20日(日)	Mates合同練習会(バレーボール)			○		市内小学校体育館	230	151	150,000	
27	11月24日(木)	岐阜県特別支援学級・通級指導教室・通級指導教室設置校校長会研究総会	○				飛騨・世界生活文化センター	45	0	県内大会のため補助対象外	
28	12月3日(土)~4日(日)	第10回高山旗争奪全国高校選抜剣道大会			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	405	382	380,000	
29	12月24日(土)~26日(月)	ウインターゲームinTAKAYAMA2022(女子バスケ)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	154	132	130,000	
30	12月27日(火)~28日(水)	第14回 あらざきカップ(バスケットボール)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	565	428	420,000	
31	1月4日(水)~7日(土)	アルペン競技会Ⅰ・Ⅱ			○		ほおのき平スキー場	170	170	170,000	
32	1月14日(土)~15日(日)	愛知県スキー連盟教育部長合行事Ⅰ			○		ほおのき平スキー場	174	173	170,000	
33	1月20日(金)~22日(日)	愛知県スキー技術選手権大会			○		ほおのき平スキー場	135	134	130,000	
34	1月20日(金)~22日(日)	アルペン競技会Ⅲ			○		ほおのき平スキー場	259	227	220,000	
35	1月28日(土)~29日(日)	第25回東海ブロックスノーフェスティバル			○		平湯温泉スキー場	146	146	140,000	
36	2月11日(土)~12日(日)	愛知県スキー連盟教育部長合行事Ⅱ			○		ほおのき平スキー場	111	111	110,000	
37	3月10日(金)~11日(土)	全日本スキー連盟公認 第26回ほおのき平マスターズアルペン大会			○		ほおのき平スキー場	253	243	240,000	
38	3月12日(日)	岐阜新聞社・岐阜放送杯争奪 第52回飛騨乗鞍大回転競技大会			○		ほおのき平スキー場	200	0	会期が1日のため補助対象外	
39	3月16日(木)~17日(金)	国際スキー連盟2023FIS読売カップほおのき平ジャイアントスラローム大会					雪不足のため中止 ほおのき平スキー場	0	0	0	
合 計			10	0	27	0		37	38,856	36,189	6,070,000

議第2号

第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支決算について

第13期（令和4年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支決算について、次のとおり報告し承認を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

次のとおり

決 算 書

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,158,604	50,343,045	△ 30,184,441
未収金	1,523,217	4,026,639	△ 2,503,422
立替金	△ 928	20,700	△ 21,628
前払費用	0	200	△ 200
仮払金	16,072	0	16,072
商品	184,063	31,255	152,808
【流動資産合計】	21,881,028	54,421,839	△ 32,540,811
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
【基本財産合計】	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
出資金	23,000	23,000	0
保険積立資産	0	0	0
リサイクル預託金	21,540	21,540	0
【特定資産合計】	44,540	44,540	0
(3) その他固定資産			
建物	1,973,160	2,032,128	△ 58,968
車両運搬具	216,754	444,871	△ 228,117
什器備品	100,240	248,975	△ 148,735
【その他固定資産合計】	2,290,154	2,725,974	△ 435,820
(4) 投資その他資産			
投資有価証券	900,000	900,000	0
退職給付引当預金	0	0	0
差入保証金	3,000,000	3,000,000	0
【投資その他資産合計】	3,900,000	3,900,000	0
【固定資産合計】	6,234,694	6,670,514	△ 435,820
【資産合計】	28,115,722	61,092,353	△ 32,976,631
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	11,945,573	43,220,731	△ 31,275,158
前受金	0	0	0
預り金	241,840	355,266	△ 113,426
短期借入金	0	0	0
預り敷金	48,000	48,000	0
【流動負債合計】	12,235,413	43,623,997	△ 31,388,584
2. 固定負債			
退職給与引当金	0	0	0
【固定負債合計】	0	0	0
【負債合計】	12,235,413	43,623,997	△ 31,388,584
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
【指定正味財産合計】	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	15,880,309	17,468,356	△ 1,588,047
(うち特定財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
【一般正味財産合計】	15,880,309	17,468,356	△ 1,588,047
正味財産合計	15,880,309	17,468,356	△ 1,588,047
負債及び正味財産合計	28,115,722	61,092,353	△ 32,976,631

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	コンベンション 事業部	観光事業部	ツーリストインフォメ ーション 会 計	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	2,713,533	17,032,891	412,180	20,158,604	50,343,045	△ 30,184,441
未収金	1,308,000	215,217		1,523,217	4,026,639	△ 2,503,422
立替金		△ 928		△ 928	20,700	△ 21,628
前払費用		0		0	200	△ 200
仮払金		16,072		16,072	0	16,072
商品			184,063	184,063	31,255	152,808
【流動資産合計】	4,021,533	17,263,252	596,243	21,881,028	54,421,839	△ 32,540,811
2. 固定資産						
(1)基本財産	0	0	0	0	0	0
【基本財産合計】	0	0	0	0	0	0
(2)特定資産						
退職給付引当資産				0	0	0
出資金	10,000	13,000		23,000	23,000	0
保険積立資産	0			0	0	0
リサイクル預託金	12,760	8,780		21,540	21,540	0
【特定資産合計】	22,760	21,780	0	44,540	44,540	0
(3)その他固定資産						
建物		1,973,160		1,973,160	2,032,128	△ 58,968
車両運搬具	216,753	1		216,754	444,871	△ 228,117
什器備品		100,240		100,240	248,975	△ 148,735
【その他固定資産合計】	216,753	2,073,401	0	2,290,154	2,725,974	△ 435,820
(4)投資その他資産						
投資有価証券		900,000		900,000	900,000	0
退職給付引当預金	0	0	0	0	0	0
差入保証金		3,000,000		3,000,000	3,000,000	0
【投資その他資産合計】	0	3,900,000	0	3,900,000	3,900,000	0
【固定資産合計】	239,513	5,995,181	0	6,234,694	6,670,514	△ 435,820
【資産合計】	4,261,046	23,258,433	596,243	28,115,722	61,092,353	△ 32,976,631
II. 負債の部						
1. 流動負債						
未払金	0	11,918,573	27,000	11,945,573	43,220,731	△ 31,275,158
前受金	0	0	0	0	0	0
預り金	0	241,840	0	241,840	355,266	△ 113,426
短期借入金	0	0	0	0	0	0
預り敷金		48,000		48,000	48,000	0
【流動負債合計】	0	12,208,413	27,000	12,235,413	43,623,997	△ 31,388,584
2. 固定負債						
退職給与引当金				0	0	0
【固定負債合計】	0	0	0	0	0	0
【負債合計】	0	12,208,413	27,000	12,235,413	43,623,997	△ 31,388,584
III. 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
【指定正味財産合計】	0	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産						
(うち基本財産への充当額)	(0)	(5,000,000)	(0)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
【一般正味財産合計】	4,261,046	11,050,020	569,243	15,880,309	17,468,356	△ 1,588,047
正味財産合計	4,261,046	11,050,020	569,243	15,880,309	17,468,356	△ 1,588,047
負債及び正味財産合計	4,261,046	23,258,433	596,243	28,115,722	61,092,353	△ 32,976,631

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1. 受取会費	8,537,500	8,527,500	10,000
正会員会費	8,347,500	8,322,500	25,000
賛助会員会費	190,000	205,000	△ 15,000
2. 事業収益	3,346,447	270,106	3,076,341
事業活動収益	761,147	142,106	619,041
バナー年間管理費	140,000	128,000	12,000
盆踊り協賛事業収益	0	0	0
陣屋前夜市事業収益	0	0	0
きものさんぽ事業収益	0	0	0
酒蔵のん兵衛まつり事業収益	2,445,300	0	2,445,300
12蔵・飛騨の蔵元勢ぞろい事業収益	0	0	0
3. 受託費収益	0	0	0
4. 受取補助金等	12,634,000	11,944,000	690,000
コンベンションビューロー事業補助金収益 高山市	6,063,000	6,063,000	0
コンベンション事業部負担金収益 飛騨市	842,000	842,000	0
コンベンション事業部負担金収益 白川村	95,000	95,000	0
観光イベント開催支援補助金収益	2,119,000	1,244,000	875,000
高山市運営補助金収益	3,515,000	3,700,000	△ 185,000
5. 受取負担金	54,638,062	43,501,599	11,136,463
事業負担金収益	1,833,600	1,233,600	600,000
飛騨高山温泉組合負担金収益	1,320,000	1,320,000	0
高山市観光連絡協議会負担金収益	3,790,000	3,790,000	0
体験交流館事業負担金収益	0	9,999,999	△ 9,999,999
教育旅行クーポン事業負担金収益	16,144,316	14,888,000	1,256,316
体験プログラム利用促進事業負担金収益	31,550,146	12,270,000	19,280,146
6. 受取寄付金	0	0	0
7. 雑収益	256,947	501,613	△ 244,666
【経常収益計】	79,412,956	64,744,818	14,668,138
(2) 経常費用			
1. 事業費			
・誘致促進事業	1,480,459	2,329,070	△ 848,611
旅費交通費	31,620	0	31,620
通信運搬費	133,420	234,629	△ 101,209
消耗品費	719,494	797,992	△ 78,498
印刷製本費	165,550	156,420	9,130
燃料費	35,992	52,724	△ 16,732
支払手数料	770	770	0
諸会費	93,375	96,535	△ 3,160
広告宣伝費	0	0	0
負担金支出	300,238	0	300,238
委託費	0	990,000	△ 990,000
・出展事業	736,720	0	736,720
旅費交通費	159,020	0	159,020
通信運搬費	1,850	0	1,850
支払手数料	2,200	0	2,200
支払負担金	573,650	0	573,650
・支援事業	899,470	8,250	891,220
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	880,000	0	880,000
印刷製本費	0	0	0
支払手数料	770	0	770
委託費	18,700	8,250	10,450
・観光宣伝誘致事業	2,154,117	2,288,343	△ 134,226
会議費	10,700	3,101	7,599
旅費交通費	87,300	0	87,300
通信運搬費	10,529	3,508	7,021
消耗品費	23,231	17,003	6,228
賃借料	0	0	0
保険料	0	0	0
支払負担金	1,926,512	2,112,809	△ 186,297
支払助成金	10,000	110,000	△ 100,000
委託費	16,195	11,000	5,195
広告費	0	0	0
雑費	69,650	30,922	38,728

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
・観光イベント事業	4,865,679	2,185,609	2,680,070
春季イベント事業	678,006	515,661	162,345
ライトアップ事業	246,796	208,372	38,424
きものさんぼ事業	0	0	0
雛まつり、端午の節句事業	431,210	307,289	123,921
夏季イベント事業	3,306,589	221,605	3,084,984
ライトアップ事業	234,022	221,605	12,417
酒蔵のん兵衛まつり事業	3,072,567	0	
陣屋前夜市事業	0	0	0
秋季イベント事業	577,053	488,778	88,275
ライトアップ事業	305,626	255,128	50,498
きものさんぼ事業	3,693	0	3,693
東山寺社巡り事業	267,734	233,650	34,084
冬季イベント事業	304,031	959,565	△ 655,534
ライトアップ事業	304,031	225,887	78,144
酒蔵のん兵衛まつり事業	0	733,678	△ 733,678
12蔵・飛騨の蔵元 勢ぞろい事業	0	0	0
新規イベント事業	0	0	0
・自主イベント事業	83,825	77,830	5,995
我楽多市事業	83,825	77,830	5,995
・単独事業	0	0	0
(ガストロミューティング事業)	0	0	0
・国・県・市補助金等事業	47,694,462	27,158,956	20,535,506
教育旅行クーポン事業	16,144,316	14,888,516	1,255,800
体験プログラム利用促進事業	31,550,146	12,270,440	19,279,706
・体験交流館事業	0	10,002,244	△ 10,002,244
・観光意識普及向上事業	177,158	120,461	56,697
消耗品費	141,158	84,461	56,697
支払負担金	36,000	36,000	0
・観光資源保全開発整備事業	50,000	70,000	△ 20,000
支払助成金	50,000	70,000	△ 20,000
・調査研究事業	3,230	2,570	660
図書購入費	3,230	2,570	660
・販売・免税等活動事業	710,527	150,990	559,537
販売物等事業費支出	414,811	67,800	347,011
印刷製本費	66,000	0	66,000
消耗品費	26,514	0	26,514
通信費	0	0	0
支払手数料	21,489	2,090	19,399
租税公課	178,800	81,100	97,700
雑損失	2,913	0	2,913
【事業費計】	58,855,647	44,394,323	14,461,324

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 管理費	21,709,536	20,332,777	1,376,759
給料手当	14,577,611	13,657,729	919,882
法定福利費	1,908,895	2,090,326	△ 181,431
福利厚生費	76,529	98,890	△ 22,361
会議費	653,695	11,498	642,197
旅費交通費	23,150	9,580	13,570
通信運搬費	487,402	525,037	△ 37,635
消耗品費	453,561	279,914	173,647
図書費	14,300	14,300	0
修繕費	63,427	325,877	△ 262,450
印刷製本費	401,515	547,250	△ 145,735
燃料費	52,095	46,204	5,891
水道光熱費	1,320,000	1,320,000	0
賃借料	507,540	306,362	201,178
保険料	356,450	332,270	24,180
租税公課	107,600	67,050	40,550
支払手数料	12,850	40,833	△ 27,983
支払負担金	294,520	268,000	26,520
委託費	209,807	215,801	△ 5,994
交際費	176,359	164,813	11,546
雑費	12,230	11,043	1,187
支払利息	0	0	0
3. 減価償却	435,820	442,543	△ 6,723
【管理費計】	22,145,356	20,775,320	1,370,036
【経常費用計】	81,001,003	65,169,643	15,831,360
【評価損益等調整前当期経常増減額】	△ 1,588,047	△ 424,825	△ 1,163,222
【評価損益等計】	0	0	0
【当該経常増減額】	△ 1,588,047	△ 424,825	△ 1,163,222
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	△ 1,588,047	△ 424,825	△ 1,163,222
【一般正味財産期首残高】	17,468,356	17,893,181	△ 424,825
【一般正味財産期末残高】	15,880,309	17,468,356	△ 1,588,047
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	15,880,309	17,468,356	△ 1,588,047

正味財産増減計算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	コンベンション事業部	観光事業部	ツーリストインフォメーション会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
1. 受取会費	2,925,000	5,612,500		8,537,500
正会員会費	2,925,000	5,422,500		8,347,500
賛助会員会費		190,000		190,000
2. 事業収益	0	2,585,300	761,147	3,346,447
事業活動収益	0		761,147	761,147
バナー年間管理費		140,000		140,000
盆踊り協賛事業収益		0		0
陣屋前夜市事業収益		0		0
きものさんぽ事業収益		0		0
酒蔵のん兵衛まつり事業収益		2,445,300		2,445,300
12蔵・飛騨の蔵元勢ぞろい事業収益		0		0
3. 受託費収益		0		0
4. 受取補助金等	7,000,000	5,634,000		12,634,000
コンベンションビューロー事業補助金収益 高山市	6,063,000			6,063,000
コンベンション事業部負担金収益 飛騨市	842,000			842,000
コンベンション事業部負担金収益 白川村	95,000			95,000
観光イベント開催支援補助金収益		2,119,000		2,119,000
高山市運営補助金収益		3,515,000		3,515,000
5. 受取負担金	0	54,638,062		54,638,062
事業負担金収益		1,833,600		1,833,600
飛騨高山温泉組合負担金収益		1,320,000		1,320,000
高山市観光連絡協議会負担金収益		3,790,000		3,790,000
教育旅行クーポン事業負担金収益		16,144,316		16,144,316
体験プログラム利用促進事業負担金収益		31,550,146		31,550,146
6. 受取寄付金	0	0		0
7. 雑収益	14,144	196,360	46,443	256,947
【経常収益計】	9,939,144	68,666,222	807,590	79,412,956
(2) 経常費用				
1. 事業費				
・誘致促進事業	1,480,459			1,480,459
旅費交通費	31,620			31,620
通信運搬費	133,420			133,420
消耗品費	719,494			719,494
印刷製本費	165,550			165,550
燃料費	35,992			35,992
支払手数料	770			770
諸会費	93,375			93,375
広告宣伝費	0			0
負担金支出	300,238			300,238
委託費	0			0
・出展事業	736,720			736,720
旅費交通費	159,020			159,020
通信運搬費	1,850			1,850
支払手数料	2,200			2,200
支払負担金	573,650			573,650
・支援事業	899,470			899,470
旅費交通費	0			0
消耗品費	880,000			880,000
印刷製本費	0			0
支払手数料	770			770
委託費	18,700			18,700
・観光宣伝誘致事業		2,154,117		2,154,117
会議費		10,700		10,700
旅費交通費		87,300		87,300
通信運搬費		10,529		10,529
消耗品費		23,231		23,231
賃借料		0		0
保険料		0		0
支払負担金		1,926,512		1,926,512
支払助成金		10,000		10,000
委託費		16,195		16,195
広告費		0		0
雑費		69,650		69,650

(単位:円)

科 目	コンベンション事業部	観光事業部	ツーリストインフォメーション会計	合計
・観光イベント事業		4,865,679		4,865,679
【春季イベント事業】		678,006		678,006
ライトアップ事業		246,796		246,796
きものさんぽ事業		0		0
雛まつり、端午の節句事業		431,210		431,210
【夏季イベント事業】		3,306,589		3,306,589
ライトアップ事業		234,022		234,022
酒蔵のん兵衛まつり事業		3,072,567		
陣屋前夜市事業		0		0
【秋季イベント事業】		577,053		577,053
ライトアップ事業		305,626		305,626
きものさんぽ事業		3,693		3,693
東山寺社巡り事業		267,734		267,734
【冬季イベント事業】		304,031		304,031
ライトアップ事業		304,031		304,031
酒蔵のん兵衛まつり事業		0		0
12歳・飛騨の蔵元 勢ぞろい事業		0		0
【新規イベント事業】		0		0
・自主イベント事業		83,825		83,825
我楽多市事業		83,825		83,825
・単独事業		0		0
・国・県・市補助金等事業		47,694,462		47,694,462
教育旅行クーポン事業		16,144,316		16,144,316
体験プログラム利用促進事業		31,550,146		31,550,146
・体験交流館事業		0		0
・観光意識普及向上事業		177,158		177,158
消耗品費		141,158		141,158
支払負担金		36,000		36,000
・観光資源保全開発整備事業		50,000		50,000
支払助成金		50,000		50,000
・調査研究事業		3,230		3,230
図書購入費		3,230		3,230
・販売・免税等活動事業			710,527	710,527
販売物等事業費支出			414,811	414,811
印刷製本費			66,000	66,000
消耗品費			26,514	26,514
通信費			0	0
支払手数料			21,489	21,489
租税公課			178,800	178,800
雑損失			2,913	2,913
【事業費計】	3,116,649	55,028,471	710,527	58,855,647

(単位:円)

科 目	コンベンション事業部	観光事業部	ツーリストインフォメーション会計	合計
2. 管理費	7,879,724	13,829,812	0	21,709,536
給料手当	4,554,000	10,023,611		14,577,611
法定福利費	526,154	1,382,741		1,908,895
福利厚生費	36,740	39,789		76,529
会議費	363,500	290,195		653,695
旅費交通費	0	23,150		23,150
通信運搬費	6,171	481,231		487,402
消耗品費	78,800	374,761		453,561
図書費	0	14,300		14,300
修繕費	45,299	18,128		63,427
印刷製本費	206,800	194,715		401,515
燃料費	0	52,095		52,095
水道光熱費	1,320,000	0		1,320,000
賃借料	448,140	59,400		507,540
保険料	181,770	174,680		356,450
租税公課	74,400	33,200		107,600
支払手数料	0	12,850		12,850
支払負担金	0	294,520		294,520
委託費	37,950	171,857		209,807
交際費	0	176,359		176,359
雑費	0	12,230		12,230
支払利息	0	0	0	0
3. 減価償却	228,117	207,703	0	435,820
【管理費計】	8,107,841	14,037,515	0	22,145,356
【経常費用計】	11,224,490	69,065,986	710,527	81,001,003
【評価損益等調整前当期経常増減額】	△ 1,285,346	△ 399,764	97,063	△ 1,588,047
【評価損益等計】	0	0	0	0
【当該経常増減額】	△ 1,285,346	△ 399,764	97,063	△ 1,588,047
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
【経常外収益計】	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	△ 1,285,346	△ 399,764	97,063	△ 1,588,047
【一般正味財産期首残高】	5,546,392	11,449,784	472,180	17,468,356
【一般正味財産期末残高】	4,261,046	11,050,020	569,243	15,880,309
II 指定正味財産増減の部				
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,261,046	11,050,020	569,243	15,880,309

財務諸表に対する注記（令和4年度）

1. 重要な会計方針

(1) 特定資産の減価償却について

- 車両運搬具 - 定率法による減価償却を実施している。
- 建物 - 定額法による減価償却を実施している。
- 什器備品 - 定率法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。（単位：円）

科目	取得額	減価償却累計額	当期末残高
車 両	1,416,582	1,416,581	1
	3,175,640	2,958,887	216,753
建 物	2,268,000	294,840	1,973,160
什器備品	1,478,604	1,378,364	100,240
合 計	8,338,826	6,048,672	2,290,154

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。（単位：円）

補助金等の名称	交付者	期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 飛騨・高山コンベンションビューロー 事業補助金	高山市	0	6,063,000	6,063,000	0	
負担金 コンベンション事業部事業負担金	飛騨市	0	842,000	842,000	0	
	白川村	0	95,000	95,000	0	
小 計		0	7,000,000	7,000,000	0	
補助金 高山市観光協会運営費補助金	高山市	0	3,515,000	3,515,000	0	
高山市観光振興事業補助金	高山市	0	2,119,000	2,119,000	0	
負担金 教育旅行クーポン事業	高山市	0	16,144,316	16,144,316	0	
	高山市	0	31,550,146	31,550,146	0	
小 計		0	53,328,462	53,328,462	0	
大 計		0	60,328,462	60,328,462	0	

財 産 目 録
令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金	105,413
		普通預金	運転資金	20,053,191
	未収金	高山信用金庫本店		9,486,882
		飛騨信用組合本店		8,216,225
		十六銀行高山支店		1,280,172
		大垣共立銀行高山支店		1,069,912
		飛騨農業協同組合高山支店		0
				1,523,217
	立替金	過年度会費	7会員	247,500
		令和4年度会費	9会員	62,500
		コンベンションビューロー事業補助金	高山市	1,213,000
仮払金 商品	教育旅行クーポン事業		217	
	高山市観光連絡協議会郵送料		△ 928	
	免税事業3月分		△ 928	
	販売仕入		16,072	
			184,063	
流動資産合計				21,881,028
(固定資産)	特定資産	出資金		44,540
		リサイクル預託金	高山信用金庫・飛騨信用組合 普通車両1台、軽車両1台	23,000 21,540
	その他固定資産	建物	1階案内所改装費用	1,973,160
		車両運搬具	普通車両1台、軽車両1台	216,754
		什器備品	1階案内所備品	100,240
	投資その他資産	投資有価証券	飛騨高山テレ・エフエム	3,900,000
		差入保証金	第三種旅行業営業保証金	900,000 3,000,000
固定資産合計				6,234,694
資産合計				28,115,722
(流動負債)	未払金	コンベンション事業部		11,945,573
		観光事業部	観光事業部管理費の未払費用	0
			イベント事業等の未払費用	令和4年度の未払分である 121,473
			教育旅行クーポン事業の未払費用	令和4年度の未払分である 3,895,105
		TI会計	仕入未払費用	令和4年度の未払分である 7,901,995
	預り金			27,000
		コンベンション事業部		241,840
		観光事業部	源泉所得税・市県民税・社会保険料他	0 241,840
	TI会計		0	
	短期借入金			0
預り敷金	佐川急便		48,000	
流動負債合計				12,235,413
負債合計				12,235,413
正味財産				15,880,309

監 查 報 告 書

監 査 報 告 書

令5飛高第31号
令和5年5月18日

一般社団法人
飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長 堀 泰 則 殿

一般社団法人
飛騨・高山観光コンベンション協会

監 事 坂 口 秀 平

監 事 古 瀬 博 康

監 事 小 林 浩

私たち監事は、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの第13期（令和4年度）における業務について監査を実施し、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、一般に認められた監査手続きに従い、理事会に出席するほか、事務局から事業の報告を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

※ 監査報告書の原本は、当観光コンベンション協会事務局に於いて保管しています。

議第3号

第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について、次のとおり報告し承認を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会長（代表理事） 堀 泰 則

記

次のとおり

第14期（令和5年度）事業計画（案）

（自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日）

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

～ 持続可能な観光地「飛騨高山」を目指して ～

－各団体との相互連携を強化し地域経済の発展へ貢献－

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる観光客の誘致、地域経済の回復等に向けて、今後、コロナウイルスとの共生が求められる中で引き続き最大限の努力を傾け事業を実施することとし、行政機関、関係機関、各種団体、会員の皆さんとの更なる連携を強化しながら進めていきます。

3年間大変厳しい状況下におかれましたが、令和4年度下期からはコロナ感染症の影響も落ち着き行動制限や訪日外国人の受入措置等も緩和され、また、政府ではコロナ感染症の取り扱いを感染症分類2類から5類への移行を5月8日から実施するなど、観光産業を取り巻く状況としては、大変明るいものが見えてきております。

こうした状況の中「飛騨高山」の観光は、令和2年・令和3年において訪日外国人旅行者は、殆どなく、国内旅行も低迷しましたが、令和4年度下期に入りようやく回復傾向となり、令和4年全体的には、令和3年と比較すると158.4%の入込となり令和5年度に向け力強い回復の傾向が表れております。

令和5年度は、コロナ禍の完全収束を願う中で地域経済の回復のために一丸となって力強い対応をしていかなければならないと思います。そのために、SDGsへの取り組みと、その取り組みに沿った5年間のロードマップ「観光産業再生プログラム」を組み立てさせていただきました。

また、この厳しさを乗り切るためにも魅力ある誘客宣伝と事業の展開も必要であり、様々な旅行形態にあった提案もしっかりと行っています。

それには、飛騨高山を中心とした二次交通網体系（ハブ機能等）を活かし、北陸新幹線による首都圏からの観光客の動向を始め長野県方面や名古屋方面、関西方面からの動向をしっかりと分析、また、今後新規ルートとして期待ができる中部縦貫自動車道の高山～福井ルート、高山～木曾路ルート間の開拓に向けた取り組みを行うとともに、身近な普段の景色の中にある観光資源の発掘やブラッシュアップ、体験プログラムの造成の強化を図り、地域への好循環となるような観光のあり方をしっかりと組み立てていかなければなりません。

更に、コロナ禍で厳しさを増した経済社会の中で節約志向や安価なLCC利用の定着の中で安く旅行する選択肢が増え、団体旅行から個人旅行への旅行形態の変化、体験型観光への需用等が高まっている中で「自然」への探訪や旅先の日常の中にあるちょっとした非日常（異日常）が注目されおり、新たなニーズに対する対策も引き続きしっかり講じなければなりません。更にSNS利用がますます拡大し、その環境の整備と情報発信等の充実も重要な課題

となっております、その充実にも努めていきます。

今後も「心のふるさと飛騨高山」の観光産業が安定的に持続していく為には、高山をはじめ奥飛騨温泉郷、白川郷、飛騨市、下呂市等そして乗鞍岳を中心とする中部山岳国立公園の魅力ある観光資源の包括的な紹介とブラッシュアップを図るとともにその循環型観光ルートの確立に向け、より飛騨広域での取り組みを強化し、先にまとめたロードマップに沿いながらしっかりとした目標を立て議論を重ね、社会構造の変化に対応したDX（デジタルトランスフォーメーション）推進にも取り組み、関係団体、行政機関と協力し積極的に事業展開等をしていきます。

また、域外からの資本によるホテルや店舗等の進出が相次ぐ中で、こうした動きとの協力関係や民泊問題に対する対応、将来の観光を担う人材の育成等についても会員の皆さんの知恵と協力を生かしながらかつて対応し、飛騨高山のブランド力を生かした※MICE市場のリゾート拠点地区としての誘客活動を強く押し進め、観光地域づくり法人（登録DMO）として責任ある法人として地域経済への貢献や各観光協会との連携強化を図り事業推進に官民一体となり押し進め、飛騨・高山の基幹産業である観光産業の更なる発展、持続可能な観光地「飛騨高山」を目指し、その活動をしっかりと実施していきます。

参考1：MICEとは？

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、イベント、展示会・見本市（Event/Exhibition）の頭文字のこと。

多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

<p>Meeting 企業等のミーティング等。</p> <p>例：グループ企業の役員会議 海外投資家向け金融セミナー 等</p>	<p>Incentive(Travel) 企業が従業員やその代理店等の表彰や研修などの目的で実施する旅行のこと。企業報奨・研修旅行とも呼ばれる。</p> <p>例：営業成績の優秀者に対し、本社役員によるレセプション、表彰式等を行う。</p>
<p>Convention 国際団体、学会、協会が主催する総会、学術会議等。</p> <p>例：APEC、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)、世界建築会議、国際法曹協会年次総会 等</p>	<p>Event / Exhibition 文化・スポーツイベント、展示会・見本市。</p> <p>例：東京国際映画祭、世界陸上競技選手権大会、アジアバスケットボールリーグ、東京モーターショー、国際宝飾展 等</p>

参考2：SDGsの17の目標（ロゴマーク等）



観光事業部 事業計画（案）

前年度に続き、新型コロナウイルスの影響により急激に落ち込んでいる観光客の誘致等に向け最大限の努力と様々な事業等を実施することとし、行政機関、各種団体、各地域の観光協会で構成する高山市観光連絡協議会と協力し高山市の基幹産業である観光産業の更なる発展と安定のため、次の事業を行います。

また、地域ブランドの確立と地域資源のブラッシュアップ等を図り地域の活性化を図るため、高山市観光連絡協議会との連携を強化し、各種事業を積極的に推進します。

加えて、当協会の効率的な運営に努めるとともに、財政基盤強化のため会員サービスの充実と協会員の増員に努めていきます。

【重点施策】

1. 新型コロナウイルス感染症により急激に落ち込んだ地域経済回復の為の事業推進（役割）

- ① 観光地域づくり法人（DMO）として、地域経済の回復に努力
- ・誘客事業の強化、推進（積極的な国内外の旅行博、観光・物産展等への参加、協力）
 - ・インターネット、マスメディア等を活用しての飛騨・高山の情報発信及び情報提供事業推進の強化（飛騨高山観光公式サイト強化のための改修、SNS（インスタグラム、フェイスブック、ライン、ティックトック等）情報発信の強化）

② 事業推進の目標（2025年（令和7年）までの目標値）

観光客の入込数等、2019（令和元年）年 コロナ前の数値の水準までに戻すことを目標とする。

○ 観光客の入込数 500万人

○ 宿泊者数 250万人

※ 令和4年観光客の入込数・宿泊者数（参考 速報値）

・観光客の入込数 308.6万人

2. 広域連携等による事業の推進

- ① 高山市観光連絡協議会との連携強化及び事業の推進
- ② 飛騨高山観光客誘致推進協議会の事業に参加、推進
- ③ 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会の事業に参加、推進
- ④ 飛騨観光宣伝協議会、ぶり街道推進協議会、日本の心のふるさとを守り育てる飛越協議会の事業に参加、推進

⑤ M I C E 事業への取り組み強化

- 「ツーリズムEXPOジャパン2023大阪・関西」に参加
 - ・開催日：令和5年10月26日（木）～29日（日）
 - ・場 所：インテックス大阪

3. 訪日外国人観光客誘致事業の推進

- ① 飛騨高山国際誘客協議会の事業に参加、推進
- ② 国際観光都市としての訪日外国人旅行者受け入れ体制の整備、推進
- ③ 海外誘客等の為に旅行博（台北国際旅行博、フランスコルマール国際旅行博等）に行
政機関等と連携し参加
- ④ 海外からの視察、取材に対応、協力
- ⑤ オンライン商談会への参加

4. 道路交通網整備促進事業への協力

- ① 飛騨高山が持つハブ機能の充実に向けた取り組み（二次交通網の整備促進等）
- ② 東海北陸自動車道の四車線化の強化促進
- ③ 中部縦貫自動車道の整備促進
- ④ 国道158号の整備促進
- ⑤ 国道361号の整備促進
- ⑥ 高山本線の利用強化促進等（新型車両HC85型導入に合わせた誘客事業等の強化、
利用促進等）
- ⑦ 北陸新幹線開業、延伸等に伴う二次交通の整備促進

5. 中部山岳国立公園活性化推進事業への参加、協力

- ① 中部山岳国立公園での関係事業への参加、協力
- ② 松本高山を結ぶ「松本・高山B i g B r i d g e 構想」の確立への参加及び事業推
進協力
- ③ 乗鞍スカイラインの（電気自動車乗り入れ等による）観光振興の推進
- ④ 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの整備、情報提供事業に参加

6. 他団体との連携による事業の推進

- ① 飛騨高山温泉事業の推進
- ② 飛騨高山旅館ホテル協同組合との連携及び事業への参加、協力
- ③ 高山土産品組合等の諸組合諸団体との連携及び事業への参加、協力
- ④ 高山市産業振興協会事業（飛騨高山展、オンライン物産展等）への参加、協力
- ⑤ 飛騨高山サマーフェスティバル推進協議会等他団体の事業への参加、協力
- ⑥ 他団体との連携による観光客の誘致促進への参加、協力

【施策の詳細等】

(1) 観光宣伝及び観光客誘致

1. ポスター、パンフレット、リーフレットなどの作成配布（和文、外国語）、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等による高山市一体の徹底した情報提供とPR
2. 飛騨高山観光公式WEBサイト（観光ホームページ）の内容の充実強化（情報発信の充実、強化等）
3. 飛騨高山TIC（ツーリストインホメーションセンター）の機能の充実強化
 - ・中橋観光案内所（JNTO認定外国人観光案内所カテゴリー2）の機能の充実強化
 - ※ 広域観光案内等業務の充実
 - ・着地型旅行商品の造成・紹介、販売（第3種旅行業の免許取得済）
 - ・手続委託型消費税免税店に係る免税カウンターの充実（中橋観光案内所）
 - ・手ぶら観光サービス等の実施（中橋観光案内所）
 - ・休憩所の設置（トイレの開放、待合室の設置、飲料水自動販売機の設置等）
4. 通年観光客誘致事業実施
 - 春季行事（春季のライトアップ、端午の節句、飛騨高山きものさんぽ、）
 - ・春季のライトアップ：4月1日（土）～5月7日（日） 午後7時～10時
 - ※ 春の夜祭の時は、宮川沿いのライトアップを行わない。
 - ・端午の節句：5月1日（月）～ 6月5日（月）
 - ・飛騨高山きものさんぽ：4月22日（土）～5月28日（日）※土・日・祝日開催

- 夏季行事（夏季のライトアップ、陣屋前夜市）
 - ・夏季のライトアップ：7月1日（土）～8月20日（日）午後7時30分～10時
- 秋季行事（秋季のライトアップ、飛騨高山きものさんぽ、東山寺社めぐり）
 - ・秋季のライトアップ：9月30日（土）～11月30日（木）午後6時～10時
 - ※ 秋の宵祭の時は、江名子川沿いのライトアップを行わない。
 - ・飛騨高山きものさんぽ：9月16日（土）～11月5日（日）
 - ※ 土・日・祝日・高山祭開催
 - ・東山寺社めぐり：
- 冬季行事（冬季のライトアップ、雛まつり、飛騨高山冬の旅）
 - ・冬季のライトアップ：12月1日（金）～令和6年3月3日（日）
 - 午後4時30分～9時30分
 - ※ 江名子川沿いのライトアップは、春と秋のみ実施
 - ・雛まつり：令和6年3月1日（金）～令和6年4月3日（水）
- 5. 我楽多市開催事業実施
 - ・第41回我楽多市開催：4月から10月までの毎月第1日曜・4月2日（日）オープンセレモニー
- 6. 飛騨の地酒と連携した誘客事業実施（※ 参考 商標登録「日本酒の聖地 飛騨®」）
 - ・第4回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり」の開催：6月9日（金）～7月14日（金）
- 7. 各種団体と連携した誘客事業実施
 - ① 第9回泣き相撲飛騨高山場所（6月4日（日）開催）
- 8. 第11回飛騨高山ウルトラマラソン事業への参加（6月11日（日）開催）
- 9. 飛騨高山観光客誘致推進協議会の首都圏・関西圏・北海道・東北・九州キャンペーン等に参加、協力
- 10. 飛騨高山国際誘客協議会事業（台湾旅行博等）への参加
- 11. バリアフリー観光及びアニメツーリズムへの取組及び推進

- 1 2. 高山市による外国語言語のホームページの充実と情報発信への協力
- 1 3. 飛騨高山サマーフェスティバル事業への参加
- 1 4. 高山市産業振興協会、飛騨地域地場産業振興センター、高山商工会議所、高山市都市提携委員会等の主催事業への参加
- 1 5. 春の高山祭、秋の高山祭その他各地域で行われる例祭への誘客と情報提供
- 1 6. 飛騨地酒ツーリズム協議会、飛騨酒造組合事業等への参加
- 1 7. 飛騨高山おもてなし文化振興協会事業への協力
- 1 8. 中部山岳国立公園での関係事業への参加協力
 - ・岐阜県中部山岳国立公園活性化基本計画に基づく事業への参加協力
 - ※ 岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会への参加協力
 - ※ 岐阜県登山届出促進検討会議への参加協力
 - ・中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会が実施する事業への参加協力
 - ※ 「利用推進プログラム2025」を基本とする事業の推進
 - ・「松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会」等各種団体が実施する事業への参加協力
 - ・「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 奥飛騨・平湯温泉」事業への協力
 - ・乗鞍エンジョイプロジェクト協議会が実施する事業への参加協力
 - (・乗鞍スカイライン早期開通事業 ・日本一高所での星空観測 ・乗鞍岳五ノ池散策ツアー)
- 1 9. 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア活性化のための情報提供、PR事業に参加
- 2 0. 「高山祭の屋台行事」ユネスコ無形文化遺産登録による事業推進への参加
- 2 1. 日本遺産認定「飛騨の匠の技・こころ ～木とともに、今に引き継ぐ1300年～」事業推進への参加
- 2 2. 杉原千畝ルート推進協議会への参加
- 2 3. 昇龍道プロジェクトへの参加
- 2 4. 飛騨高山まちの体験交流館企画運営業務への協力
 - 体験事業の情報発信
 - 旅行関係事業者への情報提供

(2) 観光意識の普及向上と観光客に対する接遇の改善

1. 観光理念の周知徹底と意識の高揚
2. 観光功労者の表彰並びに（一社）岐阜県観光連盟の観光功労者表彰
3. （一社）岐阜県観光連盟、高山市、高山商工会議所など行政機関、関係諸団体が開催する接遇改善、研修会、講演会などに参加
4. 先進観光地への視察

(3) 訪日外国人旅行者の受け入れ体制の整備

1. 国際観光都市としての受け入れ体制の整備推進
2. 飛騨高山国際誘客協議会、飛騨高山国際協会の事業に参加
3. 高山・雲南・麗江友好協会の事業に参加
4. 国際旅行博等（台北国際旅行博、フランスコルマール国際旅行博等）に参加
5. 高山市と連携して、多言語によるホームページによる情報発信と、英文パンフレットなど外国語パンフレットの作成配布
6. FREE Wi-Fi TAKAYAMA（無料無線LAN）整備事業に協力
7. 東南アジア、ヨーロッパ向け雑誌レポーターの招聘と掲載
8. ハラル研修会等の実施、参加
9. 消費税免税制度のPR、活用推進に協力
10. 地域通訳案内士（登録者）の研修への参加、協力

(4) 観光土産品の改善指導

1. 高山市土産品振興奨励審査会（高山市推奨土産品審査会、高山市観光土産品新作コンクール）、高山観光土産品対策協議会に協力
2. 高山商工会議所等関係諸団体が開催する観光土産品の改善、研究、講習会等に協力

(5) 観光資源の保全・美化運動の実施及び開発整備

1. 美化意識の普及と美化運動の展開
2. 飛騨の匠街道推進協議会に参加
3. 景観保全等関係機関への建議
4. 飛騨高山温泉組合、飛騨高山旅館ホテル協同組合等と連携し温泉資源の安全・安心利用への講習会等への参加

(6) 観光に関する調査、研究、情報の収集、提供

1. アンケート調査の実施
2. 会報「飛騨高山の四季」の発行、配布
3. 観光客等の入込データ、A I 技術によるデータ収集等への協力、観光統計等の作成への協力
 - ・ 一般社団法人岐阜県観光連盟が進める「観光地域づくり法人による宿泊施設等連携したデータ収集・分析事業」への参加、実施（飛騨高山旅館ホテル協同組合共催事業）及びスキルアップ、分析研修会の実施

(7) 観光関係諸機関との連絡協調

1. 観光庁、日本政府観光局（J N T O）、岐阜県商工労働部観光交流推進局観光課、岐阜県観光連盟、J A L、A N A、J R 各社、J T B をはじめとする旅行エージェント等観光関係諸機関及び各種団体との連携協調
2. 北陸・飛騨・信州 3 つ星街道観光協議会、日本の心を守り育てる飛越協議会、ぶり街道推進協議会、北アルプスゴールドルート広域観光推進協議会等広域圏域での連携連協調
3. 木曾路地域、福井県・福井県奥越地域（大野市・勝山市）観光関係諸機関及び各種団体との連携協調

(8) 組織強化

1. イベント等の事業実行委員会の設置
 - ・ 春季事業実行委員会
 - ・ 夏季事業実行委員会
 - ・ 秋季事業実行委員会
 - ・ 冬季事業実行委員会
2. 組織の強化拡充対策並びに新規会員の加入拡大
3. 会費のあり方の検討（令和4年度検討委員会設置）
4. 職員の研修機会の充実

(9) コロナ禍における誘客強化等対策事業

【高山市のコロナ禍対策等事業の受託】

1. 事業名 第3弾 飛騨高山教育旅行クーポン事業

(1) 目的（教育旅行誘致の促進）

コロナ禍で打撃を受けた市内観光関連事業者の自走支援及び滞在型観光の促進による魅力的な地域づくりを進めるため、教育旅行を積極的に誘致し、市内散策め回遊する生徒及び引率者による市内消費喚起と若年層の飛騨高山ファンの拡大を図ることを目的とする。

(2) 概要

① 対象者

⑦ 教育旅行で来高される学生及び引率者等に対し、一人当たり1,000円分の教育旅行クーポンを配布し、市内利用可能店舗での消費喚起を促進

⑧ 教育旅行に送客した旅行代理店に対し、送客一人（引率者含む。）当たり100円（上限なし）を助成支援

② 対象となる教育旅行

高山市内外の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校（小中一貫校）、中等教育学校（中高一貫校）、高等専門学校、高等専修学校（以下「学校等」）が旅行代理店を通じて実施する、高山市内での宿泊を伴った教育旅行（学校申請の場合送客手数料無）

③ 事業費

・ 事業費 2,600万円

・ クーポン額面 額面は1枚100円とし、1人に対し1セット1,000円分を配布（100円券×10枚）

④ 教育旅行対象期間、クーポン券の使用期限及び換金期限

・ 対象期間 令和5年5月1日～令和6年2月29日（予定）

・ 使用期限 チェックアウト当日まで

・ 換金期限 令和6年3月15日（金）まで

⑤ 商品券取扱加盟店の登録

- ・市内に本店を有している事業者が加盟登録した市内店舗を対象
- ・市内に本店を有さない場合、高山市産業振興基本条例第2条第1項第2号に定める産業振興団体に加盟し、高山市内において事業を営むもの

(3) クーポン利用申請方法

- ① クーポンの利用を希望する学校等は、対象期間内の宿泊を希望する2週間前までに、原則として旅行代理店を通じて事業経由して一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会に申請書を提出。同協会が申請書の内容を確認後、必要枚数を宿泊希望日の1週間前までに旅行代理店に送付。
- ② 旅行代理店への送客手数料については、協会に実績報告書を提出後、精算払いとする。

2. 事業名 「第3弾 わくわく体験！飛騨高山」事業

(1) 目的

コロナ禍で打撃を受けた市内観光関連事業者の自走支援及び滞在型観光の促進による魅力的な地域づくりを進めるため、令和4年度に引き続き地域資源を活かした体験プログラムに係る支援を図る。

- 地域資源を活かした新たな体験プログラムの造成支援及び事業者育成支援
- 新たに販路（OTA）を活用した体験プログラム販売促進支援
- 魅力的な体験プログラムの造成による、市内消費の喚起や市内外へのプロモーション

(2) 事業概要

- ① 事業事務局 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
- ② 対象者 観光客等（体験プログラムの参加希望者）
- ③ 利用方法 ウェブサイト（体験予約サイト「じゃらん 遊び・体験」運営会社（株）リクルート）によるオンライン予約（支払はクレジット決済等）を行い、現地にて体験を行う。
- ④ オンラインクーポンの額面（1予約あたり）

1,000円以上	500円分
2,000円以上	1,000円分
3,000円以上	1,500円分
5,000円以上	2,500円分
- ⑤ 体験プログラム提供事業者
市内事業者（市内に事業者等を有する）でWEBサイトに登録される事業
- ⑥ 利用期間 令和5年6月15日（木）～令和6年2月29日（木）
- ⑦ 事業費 3,700万円（予算に達した場合に終了）

(10) 高山市観光連絡協議会との連携事業

【令和5年度高山市観光連絡協議会における観光客誘致事業計画】

1. メディア事業

(1) 飛騨高山のTV旅番組・TVCM、映画等制作事業

観光地「飛騨高山」への観光客の誘致等を積極的に進めるためTV番組、TV旅番組及びTVCM並びに飛騨高山を舞台とした映画等の制作、放映についてTV会社、制作会社等とタイアップし、その誘客推進を図る。

(2) ラジオ・コミュニティFMラジオ広告事業

ラジオ・コミュニティFMラジオに飛騨高山の季節、季節の情報、イベント情報等のCMを制作し放送する。広範囲の聴取者に情報を提供し積極的な誘客を図る。

【実施予定事業】

- 市内のコミュニティFMラジオ「ヒッツFM」局（株飛騨高山テレ・エフエム）を通じて市内の季節の情報、イベント情報等のCMを制作、放送。
- 「ヒッツFM」局（株飛騨高山テレ・エフエム）のネットワークを通じ東京、神奈川、さいたま、名古屋、三河、岐阜、三重、北陸、京都、大阪、神戸等の地域をカバーするコミュニティFMラジオで飛騨高山への誘客CMを制作、放送

2. WEB事業

(3) 飛騨高山WEBエリアキャンペーン事業

観光地「飛騨高山」の誘客を積極的に進めるためにWEB上での誘客事業を行う。WEB登録により宿泊予約をされたお客様を対象とした特典キャンペーン等を併せて行い閑散期の宿泊増や来訪者の増加を図る。

【実施予定事業】

- ① リクルートじゃらんWEBサイトキャンペーン事業（インスタグラム、フェイスブック等情報発信の強化）等々

(4) 駅構内等デジタルサイネージビジョン広告事業

デジタル技術の普及によりポスター掲示に変わりデジタルサイネージビジョンによる方法に移行し、各JR駅や私鉄駅等の構内に設置が急速に進んでいる。ポスター制作や貼付経費が軽減でき、また様々な風景を紹介できるメリット等もあり観光地「飛騨高山」の映像等を放映し誘客を積極的に図る。

【実施予定事業】

- ① JR新宿駅大型サイネージSHINJUKU M-VISION広告事業
 - ・ 掲出場所 東京JR新宿駅甲州街道改札脇
 - ・ 掲出期間 令和5年10月1日～令和6年3月31日

- ② 渋谷109フォーラムビジョン広告事業
 - ・掲出場所 東京都渋谷ハチ公前スクランブル交差点
 - ・掲出期間 令和5年8月1日～令和6年7月31日
- ③ 大阪梅田LINKS UMEDA Aデッキビジョン広告事業
 - ・掲出場所 大坂市梅田LINKS UMEDA Aデッキ正面ビジョン
 - ・掲出期間 令和5年6月1日～令和6年5月31日

(5) WEB動画配信事業

だれでもWEB上に動画を配信できるWEBサイト「ユーチューブ」等に観光地「飛騨高山」の現在の様子を動画によりその魅力を配信することにより、観光客の誘客を積極的に図ることを目的とする。

【実施予定事業】

- ① 固定カメラによるライブ動画配信事業
 - ・契約期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日 1年間
 - ・「陣屋前交差点設置カメラ」「中橋前設置カメラ」映像「YouTube」配信
- ② 春の高山祭インターネット配信業務委託
 - ・契約期間 令和5年4月10日～令和5年4月30日
- ③ 秋の高山祭インターネット配信業務委託
 - ・契約期間 令和5年10月1日～令和5年10月31日

(6) WEBサイト強化事業

飛騨高山への観光を考えるにあたっての最初の玄関口であり、IT時代の今、誰もが気軽に情報収集するため利用しているWEB上の飛騨高山紹介サイトをより具体的な情報を提供できるよう令和2年度に、公式観光ホームページとして一元化を図り、飛騨高山への誘客はもとより、高山へ来てからも利用してもらえる「おもてなしのウェブサイト」へとリニューアルした。更にこのサイトの機能等の充実を図り飛騨高山への誘客を促進することを図る。

【実施予定事業】… 昨年度に引き続き実施予定

- ① 飛騨高山観光情報サイト機能充実事業業務委託
 - ・業務期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ② 飛騨高山観光情報サイト情報発信強化事業
 - ・飛騨高山の観光情報を更にタイムリー、きめ細やかな情報を強力的に発信するためインスタグラム、フェイスブック、ティックトック等のSNSを利用し発信
 - ・業務期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

3. 広告宣伝事業

(7) 新聞・雑誌等広告宣伝事業

新聞、雑誌等に飛騨高山の記事を掲載し、国内外からの観光客の誘客に積極的に対応する。基本的なものとして三つの媒体「新聞広告」「雑誌広告」「交通広告」の媒体を利用してタイムリーで、かつ魅力的な「飛騨高山」の情報を発信する。

○主な雑誌名等：るるぶ飛騨高山・るるぶFREE・ライブラリー信州・じゃらん等々

(8) パンフレット等作成事業

高山市が作成する総合パンフレット「飛騨高山」との連携を図り詳細な地域等の情報が発信できるようパンフレットを作成

【実施予定事業】

- ① 飛騨高山の四季(春・夏・秋・冬号)イベントカレンダー
- ② 飛騨高山・奥飛騨温泉郷ドライブマップ
- ③ 飛騨高山&奥飛騨温泉郷お泊りガイド
- ④ 支所地域の観光情報提供パンフレット
 - ・両面宿讎の郷丹生川・乗鞍に咲く高山植物と野生動物
 - ・乗鞍岳(乗鞍スカイライン含む。)案内パンフレット
 - ・乗鞍岳星空観測パンフレット
 - ・奥飛騨温泉郷冬物語
- ⑤ その他のパンフレット

(9) 首都圏等出向宣伝事業

飛騨高山の紹介を大都市東京等に出向き「飛騨高山」観光の宣伝及び物産の宣伝等を行うことにより、関東方面等での幅広い誘客を図る。また、飛騨高山の物産、特産品の販路拡大や販路の道筋をつけることも目的とする。

【実施予定事業】

- ① 2023年 「2023 〃よい仕事おこし〃フェア」 出展事業
 - ・開催日 令和5年 月 日()～ 日()
 - ・場所
 - ・事業内容 ○ ビジネス展示会・商談会 ○ バイヤー商談会
○ 東北特産品の等の展示・販売 ○ 全国の観光・物産の展示等
※ 東京国際フォーラムにおいて飛騨高山の観光ブースを設置。
飛騨高山全体及び各支所地域の観光案内を行った。
 - ・主催 城南信用金庫
 - ・協賛 高山信用金庫 他全国の信用金庫

(10) 第10回飛騨高山観光フォトコンテスト開催事業

飛騨高山の四季折々の風景、歴史的遺産、祭り、イベント、特産品等の写真コンテストを実施し、広く飛騨高山の広告宣伝に活用すること目的とし、新しい写真画像等によるパンフレット、チラシ、WEB上での紹介画面等に利用し幅広い誘客を図る。また、コンテストを機会に新たな写真ファンによる誘客等も図ることを目的とする。

(11) 魅力ある観光地づくり調査事業

ポストコロナを見据えた観光地「飛騨高山」の進むべき方向性を明確にし、その方向性を市内関係者が共有するとともに、調査結果で見えてくる取り組みについて市内全域で推進を図る。

(12) 地域資源活用促進事業

ポストコロナを見据えた観光地づくりを支援・促進するべく、各地域における新たな観光資源の発掘やそれに係る商品造成の支援等を行う。

(11) 飛騨高山観光客誘致推進協議会との連携事業

令和5年度 飛騨高山観光客誘致推進協議会事業計画（案）

令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、飛騨高山においても国内外の観光客が大幅に減少し、観光業全体に大きな影響を及ぼしていましたが、昨年10月には渡航制限が緩和され、また今年5月8日からは感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げとなるなど、いよいよコロナとの共存による本格的な経済活動を迎える状況となってまいりました。

当協議会では、新型コロナウイルス感染症の状況に留意しつつも、会員及び関係団体の皆様と連携し、観光客誘致の取り組みを強化するとともに、状況に合わせた様々な観光プロモーション事業を積極的に展開してまいります。また、2024年の北陸新幹線福井延伸や中部縦貫自動車道の白鳥JCTから福井JCTの開通等も見据えた飛騨地域におけるハブ観光地として、そして中部山岳国立公園を間に挟み環境省、松本市と連携した松本高山BigBridge構想による県境を越えた地域一体となった新たな観光圏の確立を目指す取り組みへの協力など、近隣自治体等と連携した広域での誘客事業についても一層推進していきます。

通常事業については、昨年につき、まずは中京圏、首都圏、関西圏、北陸圏など主要マーケットからの誘客を推進していきます。高速バスやJRなどの交通事業者との連携による誘客促進や、将来を見据えた教育旅行の誘致強化など、市内経済の活性化に尽力してまいります。

また、特別事業については、現在もマイカー利用が増加している状況に対応すべく、引き続き高速道路のサービスエリアにおける観光情報発信の強化を行います。加えて、今年はインバウンドが本格的に回復することを見据え、中部国際空港と連携したプロモーション等にも取り組み、年間通じて国内外問わず幅広い年齢層に飛騨高山へお越しいただけるよう、観光客誘致に努めます。

通 常 事 業

1. 宣伝事業

(1)情報発信(テレビ・ラジオ・インターネット・新聞・旅行誌等)

NHKをはじめ民放各社に話題を提供することで数多くの番組に飛騨高山を取り上げていただけるよう取り組みます。また、高山市が実施するテレビ番組を活用した観光プロモーション事業にも協力してまいります。

その他媒体として、各種旅行雑誌などに特集記事として掲載されるよう、話題性のある情報を提供しつつ、インターネットやヒッツFMを活用し、観光客が安心して観光が楽しめるような旬の情報発信を行います。

(2)キャンペーンレディ

各地で開催されるキャンペーンやテレビなどに積極的に出演し、飛騨高山のイメージアップを図ります。

(3)PRグッズ

「特製さるぼぼ」や「オリジナルパッケージ紅茶」などを作製し、観光キャンペーン時にPRグッズとして配布し、飛騨高山のイメージアップと誘客につなげて行きます。

(4)飛騨高山展・高山フェア

都市部の百貨店における飛騨高山展での誘客宣伝をはじめ、国内に対して積極的に誘致活動や情報提供を行い、宣伝機会を逃さず効果的な誘客宣伝事業を実施します。

<実施時期>

①令和5年4月6日(木)～11日(火) 京阪百貨店守口店

①令和5年5月25日(木)～30日(火) 京王百貨店新宿店

※その他については未定

(5)高山市観光連絡協議会との連携

高山市観光連絡協議会と連携し、「るるぶ飛騨高山」の編集に協力する他、四季のイベントカレンダーなどのパンフレットの作成に協力します。

(6)飛騨・高山観光コンベンション協会との連携事業

飛騨・高山観光コンベンション協会が実施する「我楽多市」「飛騨高山

ライトアップ」「飛騨高山きものさんぽ」「飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり」「飛騨高山雛まつり・端午の節句」等の各事業について、協力体制を整え、連携を図りながら推進します。

また、夏の思い出に残る「飛騨高山手筒花火打ち上げ」や冬のイベント「二十四日市」に協力するなど、季節ごとの飛騨高山のイメージアップを図る事業を行います。

その他、オンライン体験予約サイト上にクーポンを発行し、そのクーポンを市内の登録体験提供事業者が販売した体験プログラムの参加料金の割引に充てることができる高山市の体験プログラム利用促進事業「第3弾 わくわく体験！飛騨高山」と、高山市に教育旅行で宿泊される児童生徒及び教職員を対象に、市内取扱い加盟店にてご使用いただけるクーポン一人1,000円分を発行する「飛騨高山教育旅行クーポン」事業を飛騨・高山観光コンベンション協会が市の補助事業として実施します。

(7)飛騨の味まつり

飛騨地域地場産業振興センターが主催する「飛騨の味まつり」と連携し、味まつりのお客様に飛騨高山の観光の魅力もあわせてお届けします。

(8)誘客連携事業

県や飛騨地域観光協議会、ぶり街道推進協議会、3つ星街道観光協議会等とも連携しながら広域観光による観光客の増加を図ります。

2. 高速バス連携事業

(1)「ほっこり飛騨高山」連携(予定)

昨年に続き、高速バスを利用する宿泊客に対し、誘客推進と市内消費の促進を目的として、濃飛乗合自動車(株)が造成販売する往復高速バスと市内宿泊がセットになった旅行商品「ほっこり飛騨高山」を購入された方にさるぼぼコインポイントカードをプレゼントします。

- ・実施時期：6月～11月
- ・対象路線：岐阜線、名古屋線、新宿線、京都・大阪線

(2)中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿での情報発信

高速バス新宿線を共同運行する京王電鉄が運営する中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿に飛騨高山専用ブースを借上げ、首都圏における継続的な情報発信とインフォメーションプラザを活用した観光キャンペーンなどにより観光客の誘致を推進します。

(3)ラッピングバスによるプロモーション

現在岐阜線、名古屋線、新宿線及び京都・大阪線で運行しているラッピングバス（両面宿働×飛騨高山）の継続運行を図ることで、地域資源の一つである両面宿働、そして飛騨高山の認知促進を図ります。

3. JR連携事業

(1)JR東海連携(予定)

昨年に続き、JRを利用する宿泊客対し、誘客推進と市内消費の拡大を目的として、往復JR高山本線と市内宿泊などがセットになった旅行商品を造成する旅行会社を対象として、さるぼぼコインポイントカードのプレゼントや貸切バス代・観光タクシー代の半額支援を行います。

- ・実施時期：6月～11月（予定）
- ・対象：東海3県（愛知・岐阜・三重）の旅行会社

(2)飛騨観光宣伝協議会等と連携したキャンペーン

JR東海等との連携を図り各種誘客活動を積極的に行います。具体的には、駅貼り、車内吊りポスターの制作・掲出、コマーシャルフィルムの素材撮影およびテレビCM等での放映、ファミトリップの開催等を実施します。

4. 教育旅行誘致事業

<実施内容>

修学旅行、宿泊研修、オリエンテーション、合宿、遠足など様々な形態の教育旅行を飛騨高山へ誘致するための事業を実施します。

(1) 飛騨高山体験型旅行・教育旅行HPによる情報発信

- ・飛騨高山体験型旅行・教育旅行HPの更新と情報発信

(2) 教育旅行用プロモーション作成事業

- ・教育旅行パンフレットのリニューアル

(3) 教育旅行誘致推進事業

- ・教育旅行メディア宣伝事業
教育旅行専門誌への広告掲載による宣伝
予定媒体名：「日本教育旅行新聞教育旅行特集」等
- ・教育旅行エージェント訪問（関西圏、中京圏）
- ・グリーン・ツーリズムの推進

- ・旅行代理店、学校等の教育旅行下見の対応及び実地研修への対応

(4)その他

- ・高山市の教育旅行促進事業として、高山市に教育旅行で宿泊される児童生徒及び教職員を対象に、市内取扱い加盟店にてご使用いただけるクーポン一人 1,000 円分を発行する「飛騨高山教育旅行クーポン」事業を飛騨・高山観光コンベンション協会が市の補助事業として実施します（再掲）。

5. その他イベント協賛事業

「飛騨高山市民花火大会」及び「中日夏のカーニバル」に協賛して飛騨高山のイメージアップと市域の活性化を図ります。

6. 観光セミナー事業

一昨年度までは飛騨高山観光大学を共催していましたが、昨年度、飛騨高山観光大学実行委員会が解散したことに伴い観光大学も歴史に幕を閉じました。しかし、アフターコロナ時代を迎えた現在、観光客の方々のニーズやトレンドが刻々と変化しており、市内事業者の方々に対し時勢に即した取り組み等を学んでいただく機会を創出するため、新たに観光セミナー事業を実施します。

- ・実施時期：11月（予定）
- ・対象者：市内事業者

特 別 事 業

1. 特別強化プロモーション

(1)NEXCO中日本連携

コロナ禍以降ニーズが高まっているマイカー利用者の誘客推進を更に強化するため、NEXCO中日本の主要サービスエリアに設置してあるリーフレットスタンド、デジタルサイネージ等を活用し、総合パンフレットの配架等を行います。

- ・実施時期：夏～（予定）

(2)関西プロモーション

2024年の北陸新幹線福井延伸や中部縦貫自動車道の白鳥JCTから福井JCTの開通を見据え、関西圏からの誘客を推進するため、現在のニーズに合わせた体験プログラム等の情報をSNSやインフルエンサーを活用して発信します。

(3)アニメツーリズム

根強いファンを持つTVアニメ「氷菓」など、アニメを活用して若者層やファミリー層等の新規観光客誘致を図ります。また、著作権元との合意が得られれば、既存コンテンツと新たなコンテンツによるコラボレーションによるプロモーションについても検討を進めます。

2. 空港連携事業

アフターコロナにおけるインバウンドの更なる回復を見込み、現在市職員が出向している中部国際空港等と連携したプロモーションを推進します。

3. ツーリズムEXPOジャパン出展事業

北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会など各関係団体と協力してツーリズムEXPOジャパン2023大阪・関西に出展し、飛騨高山の魅力を全国からの旅行会社バイヤーや関東圏の一般消費者に広くPRし誘客を図ります。

- ・実施期間：令和5年10月26日（木）～29日（日）の4日間
- ・実施場所：インテックス大阪（大阪市住之江区）
- ・協力団体：飛騨・高山観光コンベンション協会
飛騨高山旅館ホテル協同組合

(12) 飛騨高山国際誘客協議会との連携事業

令和5年度 飛騨高山国際誘客協議会 事業計画 (案)

○ 事業方針

令和4年10月の水際対策の大幅緩和後、訪日外国人旅行者数は回復は進んできたものの、ウクライナ問題等による不安定な国際情勢や、航空運賃の上昇等、外部環境については先行き不透明な状況が継続している。さらに、市内観光事業者の多くが、労働力不足による供給量の低下や原材料高による利益圧迫等に苦しんでいる。

こうした状況において、市内事業者のニーズを十分に踏まえ、力強くインバンドを本格的に回復させていく必要があることから、市内事業者へのヒアリング等により課題の深掘りと整理を行う。

政府は、コロナ禍を経ても観光を「成長戦略の柱」「地域活性化の切り札」と位置づけ、令和7年目標として、インバンド消費額5兆円の早期達成、訪日外国人旅行者数の2019年水準超え等を掲げ、施策を総動員する(※)としていることから、こうした国の動きや県・近隣自治体・空港等との連携・連動性についても検討を行い、効率的・効果的な誘客活動を柔軟に推進する。

(※)「観光立国推進基本計画」(令和5年3月31日閣議決定)

I. 海外誘客プロモーション事業

1. メディア等情報発信事業

(1) メディア、旅行代理店等の招請事業

国(中部運輸局)やJNTO、岐阜県など各種団体と連携し、アジア・欧米豪のメディア及び旅行代理店等の招請事業を行い、本市を含む旅行商品の造成促進や海外一般消費者への情報発信を行う。

(2) 首都圏での外国人向け観光案内

「中部インフォメーションプラザ in 京王新宿」において飛騨高山専用ブースを借上げ、首都圏における継続的な情報発信を展開する。

2. 国際旅行博等出展事業

海外で開催される観光展等にブース出展し、有力エージェント・各種メディア・一般来場者に対し、飛騨高山の観光・物産の魅力をPRする。また、JNTO等が主催する商談会等を活用し、飛騨高山を訪問する商品造成の働きかけを行う。

(1) 台北国際旅行博(ITF2023)

本市に来訪する外国人観光客数最多の台湾市場に向けたプロモーション実施のため、台北国際旅行博覧会への出展及び併催する訪日商談会に参加するとともに、現地主要旅行会社へのセールスコールを実施する。

時 期 令和5年11月

場 所 台湾・台北市

(2) マレーシア MATTA、タイ FIT 等の旅行博出展

JNTO や県が主体となって実施する旅行博出展に参画し、飛騨高山の魅力を発信する。

時 期 未定

内 容 今後、空港会社と調整を予定している。

(3) 海外旅行会社との商談会事業(VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2023)

VISIT JAPAN トラベル&MICE マートの商談会事業に出展し、会員と海外旅行会社等との商談機会を創出するとともに、飛騨高山の魅力を発信する。

(4) オンライン商談会・ウェビナー等への参加

JNTO 等が主催するオンライン商談会について、協議会会員団体と連携・協力の上で、積極的に参加し、海外現地旅行社等とのネットワークをより強固なものとする。

3. 受入環境充実化事業

(1) 観光ガイド配置事業

中橋観光案内所を拠点とし、飛騨高山の魅力を外国語で紹介する専門職員 3 名（うち 1 名は飛騨・高山観光コンベンション協会が雇用）を配置し、案内業務を行うとともに、SNS での積極的な情報発信の他、本市を訪れるメディアや旅行代理店等のアテンドを行う。

(2) 多様な食文化への対応促進

飛騨高山フードバリアフリー協議会の事業について、本市の食に係る受入環境の充実のため必要に応じて支援を行う。

II. 飛騨高山国際誘客協議会事務費

インターネットバンキング使用料、その他備品（梱包材、プラスチックバック）購入費、振込手数料

コンベンション事業部 事業計画（案）

飛騨・高山地域でコンベンションが開催される大きな効果としては、交流人口が増加することにより、宿泊料、入館料、飲食代、交通費、土産代などへの消費が生み出されます。また、主催団体からの会場使用料、機材レンタル料、弁当代、交流会費などの費用も発生し、各業種への大きな経済波及効果（2.21倍）が見込まれます。

今後も飛騨・高山地域の経済の活性化を図るため、一団体でも多く飛騨・高山地域でコンベンションを開催していただけるよう、オンライン会議も合わせて誘致活動を積極的に推進してまいります。

（１）誘致促進事業及び出展事業

コンベンション主催団体の事務局などに訪問するとともに、主催団体が集まる商談会にも積極的に参加します。

- ① コンベンション開催団体情報の中から、地方都市で会議・大会・学会などを開催可能な団体事務局などへ訪問し、コンベンション支援の概要やアフターコンベンションなどについて情報提供を行い、飛騨・高山地域での開催促進に向けた活動を実施します。
- ② 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）や中部コンベンション連絡協議会など関係団体と連携強化を図りコンベンション事業を推進します。
- ③ 国際MICEエキスポなど首都圏や関西圏で開催される商談会などに積極的に参加します。

（２）支援事業

「豊富な自然と歴史文化が織りなす地で温かいおもてなし」をモットーに支援を行います。

- ① コンベンションを円滑に運営できるよう会員の関連業者をはじめ、宿泊施設などを紹介します。
- ② コンベンション会場の予約や開催支援補助金申請手続きなどを支援します。
- ③ 飛騨地域の観光パンフレットやコンベンションバックなどを提供します。
- ④ 高山駅改札口正面などに歓迎懸垂幕を設置します。

（３）その他

① 会員の拡大

会員の拡大を図り基盤の充実を図ります。

② 情報発信

コンベンション主催団体の事務局に対し、飛騨・高山地域での開催の判断材料となるよう、コンベンション開催支援情報や飛騨地域の観光情報などの提供を行います。

また、昨年度リニューアルしたホームページ (<https://www.takayama-cb.jp>) の活用も図ります。

③ 観光資源の活用

四季折々の雄大な自然の姿（山岳、桜、新緑、紅葉、雪景色など）、豊富な観光資源（世界文化遺産、祭り、町並み、温泉、地酒、グルメ、歴史文化など）や様々な体験メニューなどアフターコンベンションにつながる魅力を紹介します。

(4) 令和5年度コンベンション開催予定表（5月受付時点）

開催日	会議・大会等名称	会場
4月29日（土）～30日（日）	U15 バスケットボールスプリングキャンプ	飛騨高山ビッグアリーナほか
5月3日（水）～6日（土）	第5回レスリング講習会	国立乗鞍青少年交流の家
5月30日（土）～21日（日）	第8回東海北陸選抜 飛騨高山バレーボール交流会	飛騨高山ビッグアリーナほか
5月24日（水）～25日（木）	令和5年度林業土木技術講習会	飛騨・世界生活文化センター
6月3日（土）～4日（日）	さるぼぼカップ2023（ドッジボール大会）	飛騨高山ビッグアリーナ
7月30日（日）	第61回岐阜県吹奏楽コンクール美濃飛騨地区大会	高山市民文化会館
8月18日（金）	第55回小学校家庭科教育夏季ゼミナール	高山市民文化会館
9月4日（月）～7日（木）	国際ワークショップ	ホテル
9月20日（水）～21日（木）	日本地すべり学会 第62回研究発表及び現地視察	ホテル
9月24日（日）	公益社団法人日本吟道学院暁友会飛騨本部50周年記念大会	高山市民文化会館

10月20日(金)～22日(日)	第18回ドラッカー学会飛騨高山大会	ホテル
11月3日(金)～4日(土)	フォトマッチ チャンピオンズカップ2023	高山市民文化会館
1月27日(土)	岐阜県商工会議所青年部連合会 第21回岐阜県連大会 高山大会	高山市民文化会館

議第4号

第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

第14期（令和5年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について、次のとおり報告し承認を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会長（代表理事） 堀 泰 則

記

次のとおり

予 算 書

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
第14期 [令和5年度]
収 支 予 算 書 (案)
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度決算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	11,963,000	8,537,500	3,425,500
事業収入	6,960,000	3,346,447	3,613,553
受託費収入	0	0	0
補助金等収入	16,515,000	12,634,000	3,881,000
負担金収入	69,643,600	54,638,062	15,005,538
寄付金収入	0	0	0
雑収入	201,000	256,947	△ 55,947
【事業活動収入計】	105,282,600	79,412,956	25,869,644
2. 事業活動支出			
1. 事業費支出			
誘致促進費支出	1,990,000	1,480,459	509,541
出展事業費支出	841,000	736,720	104,280
支援事業支出	1,381,000	899,470	481,530
観光宣伝誘致事業費支出	2,750,000	2,154,117	595,883
観光イベント事業費支出	12,370,000	4,865,679	7,504,321
単独事業支出	160,000	83,825	76,175
国・県・市事業支出	63,000,000	47,694,462	15,305,538
観光意識普及向上事業費支出	186,000	177,158	8,842
観光資源保全開発整備事業費支出	50,000	50,000	0
調査研究費支出	10,000	3,230	6,770
販売・免税等活動事業支出	1,200,000	710,527	489,473
【事業費支出計】	83,938,000	58,855,647	25,082,353
2. 管理費支出	26,215,000	21,709,536	4,505,464
【管理費支出計】	26,215,000	21,709,536	4,505,464
【事業活動支出計】	110,153,000	80,565,183	29,587,817
【事業活動収支差額】	△ 4,870,400	△ 1,152,227	△ 3,718,173
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	0	0	0
固定資産売却収入	0	0	0
【投資活動収入計】	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0
【投資活動支出計】	0	0	0
【投資活動収支差額】	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入		0	0
【財務活動収入計】	0	0	0
2. 財務活動支出		0	0
【財務活動支出計】	0	0	0
【財務活動収支差額】	0	0	0
IV 予備費支出	50,000	0	50,000
当期繰越収支差額	△ 4,920,400	△ 1,152,227	△ 3,768,173
前期収支差額	9,645,615	10,797,842	△ 1,152,227
次期繰越収支差額	4,725,215	9,645,615	△ 4,920,400

※科目間の流用を認める

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
 第14期 [令和5年度]
 収支予算書内訳表(案)
 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	本 年 度 予 算					合 計	前年度 決算見込	増 減	備 考
	コンベンション 事業部	観光事業部		小 計	収益事業会計				
		観光イベント事業	管理費等		ツーリストインフォメーション会計				
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
会費収入	4,172,000		7,791,000	7,791,000		11,963,000	8,537,500	3,425,500	
正会員会費収入	4,172,000		7,525,000	7,525,000		11,697,000	8,347,500	3,349,500	7割
賛助会員会費収入			266,000	266,000		266,000	190,000	76,000	7割
事業収入	0	6,070,000	140,000	6,210,000	750,000	6,960,000	3,346,447	3,613,553	
事業活動収入				0	750,000	750,000	761,147	△ 11,147	温泉むすめ缶バッチ等
バナー広告料収入			140,000	140,000		140,000	140,000	0	バナー広告
陣屋前夜市事業収入		400,000		400,000		400,000	0	400,000	
きものさんぽ事業収入		500,000		500,000		500,000	0	500,000	
酒蔵のん兵衛まつり事業収入		5,170,000		5,170,000		5,170,000	2,445,300	2,724,700	
受託費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
補助金等収入	7,000,000	6,000,000	3,515,000	9,515,000	0	16,515,000	12,634,000	3,881,000	
コンベンションビューロー事業補助金収入	6,063,000			0		6,063,000	6,063,000	0	高山市
コンベンション事業部負担金収入	842,000			0		842,000	842,000	0	飛騨市
コンベンション事業部事業負担金収入	95,000			0		95,000	95,000	0	白川村
観光イベント開催支援事業補助金収入		6,000,000		6,000,000		6,000,000	2,119,000	3,881,000	高山市
高山市運営補助金収入			3,515,000	3,515,000		3,515,000	3,515,000	0	高山市
負担金収入		63,300,000	6,343,600	69,643,600		69,643,600	54,638,062	15,005,538	
事業負担金収入		300,000	1,233,600	1,533,600		1,533,600	1,833,600	△ 300,000	
飛騨高山温泉組合負担金収入			1,320,000	1,320,000		1,320,000	1,320,000	0	事務委託、事務所賃借料
高山市観光連絡協議会負担金収入			3,790,000	3,790,000		3,790,000	3,790,000	0	事務委託、事務所賃借料
教育旅行クーポン事業負担金収入		26,000,000		26,000,000		26,000,000	16,144,316	9,855,684	事業委託
わくわく体験飛騨高山事業負担金収入		37,000,000		37,000,000		37,000,000	31,550,146	5,449,854	事業委託
寄付金収入		0	0	0		0	0	0	
雑収入	1,000	0	150,000	150,000	50,000	201,000	256,947	△ 55,947	
【事業活動収入計】	11,173,000	75,370,000	17,939,600	93,309,600	800,000	105,282,600	79,412,956	25,869,644	
2. 事業活動支出									
1. 事業費支出									
誘致促進費支出	1,990,000					1,990,000	1,480,459	509,541	
旅費交通支出	350,000					350,000	31,620	318,380	誘致活動に伴う旅費
通信運搬費支出	300,000					300,000	133,420	166,580	電話代、ネット回線使用料等
消耗品費支出	900,000					900,000	719,494	180,506	事務消耗品等
印刷製本費支出	250,000					250,000	165,550	84,450	封筒等印刷代
燃料費支出	70,000					70,000	35,992	34,008	ガソリン代
支払手数料支出	10,000					10,000	770	9,230	振込手数料
諸会費支出	100,000					100,000	93,375	6,625	JCCB等年会費
広告宣伝費支出	10,000					10,000	0	10,000	雑誌広告料
支負担金支出	0					0	300,238	△ 300,238	
出展事業費支出	841,000					841,000	736,720	104,280	
旅費交通支出	230,000					230,000	159,020	70,980	MICEEXPO2023等出展旅費
通信運搬費支出	10,000					10,000	1,850	8,150	出展時資料等郵送料
賃借料	50,000					50,000	0	50,000	MICE出展時物品リース料
支払手数料支出	1,000					1,000	2,200	△ 1,200	振込手数料
支払負担金支出	550,000					550,000	573,650	△ 23,650	MICEEXPO2023等出展料
支援事業支出	1,381,000					1,381,000	899,470	481,530	
旅費交通費支出	30,000					30,000	0	30,000	事前視察受け入れ旅費
消耗品費支出	1,000,000					1,000,000	880,000	120,000	主催者支援グッズ等購入費
印刷製本費支出	300,000					300,000	0	300,000	コンベンションバッグ印刷代
支払手数料支出	1,000					1,000	770	230	振込手数料
委託費支出	50,000					50,000	18,700	31,300	歓迎懸垂幕

(単位:円)

科 目	本 年 度 予 算					合 計	前年度 決算見込	増 減	備 考
	コンベンション 事業部	観光事業部		小 計	収益事業会計				
		観光イベント事業	管理費等		ツーリストインフォーメーション会計				
観光宣伝誘致事業費支出			2,750,000	2,750,000		2,750,000	2,154,117	595,883	
会議費支出			20,000	20,000		20,000	10,700	9,300	
旅費交通費支出			100,000	100,000		100,000	87,300	12,700	
通信運搬費支出			20,000	20,000		20,000	10,529	9,471	パンフレット発送
消耗品費支出			50,000	50,000		50,000	23,231	26,769	事務用品
負担金支出			2,460,000	2,460,000		2,460,000	1,926,512	533,488	飛騨高山観光誘致推進協議会等
助成金支出			10,000	10,000		10,000	10,000	0	
委託費支出			20,000	20,000		20,000	16,195	3,805	
広告費支出			30,000	30,000		30,000	0	30,000	
雑支出			40,000	40,000		40,000	69,650	△ 29,650	玉串料等
観光イベント事業費支出		12,370,000		12,370,000		12,370,000	4,865,679	7,504,321	
【春イベント】		1,410,000		1,410,000		1,410,000	384,416	1,025,584	
ライトアップ事業支出		310,000		310,000		310,000	246,796	63,204	光熱費、委託費、修繕費等
きものさんぽ事業支出		680,000		680,000		680,000	0	680,000	印刷製本費、消耗品費等
端午の節句事業支出		420,000		420,000		420,000	137,620	282,380	印刷製本費、消耗品費等
【夏イベント】		7,895,000		7,895,000		7,895,000	3,306,589	4,588,411	
ライトアップ事業支出		305,000		305,000		305,000	234,022	70,978	光熱費、委託費、修繕費等
陣屋前夜市事業支出		1,170,000		1,170,000		1,170,000	0	1,170,000	消耗品費、委託費等
酒蔵のん兵衛まつり事業支出		6,420,000		6,420,000		6,420,000	3,072,567	3,347,433	第4回事業費
【秋イベント】		2,010,000		2,010,000		2,010,000	577,053	1,432,947	
ライトアップ事業支出		370,000		370,000		370,000	305,626	64,374	光熱費、委託費、修繕費等
きものさんぽ事業支出		640,000		640,000		640,000	3,693	636,307	印刷製本費、消耗品費等
東山寺社めぐり事業支出		1,000,000		1,000,000		1,000,000	267,734	732,266	印刷製本費、消耗品費等
【冬イベント】		1,055,000		1,055,000		1,055,000	597,621	457,379	
ライトアップ事業支出		405,000		405,000		405,000	304,031	100,969	光熱費、委託費、修繕費等
雑まつり事業支出		650,000		650,000		650,000	293,590	356,410	印刷製本費、消耗品費等
単独事業支出		160,000		160,000		160,000	83,825	76,175	
我楽多市事業支出		160,000		160,000		160,000	83,825	76,175	申請手数料、広告料等
国・県・市事業支出		63,000,000		63,000,000		63,000,000	47,694,462	15,305,538	
教育旅行クーポン事業支出		26,000,000		26,000,000		26,000,000	16,144,316	9,855,684	参加店舗クーポン換金料、人件費等
わくわく体験飛騨高山事業支出		37,000,000		37,000,000		37,000,000	31,550,146	5,449,854	事業委託費、広告費他
		0		0		0	0	0	
観光意識普及向上事業費支出		0	186,000	186,000		186,000	177,158	8,842	
消耗品費支出			150,000	150,000		150,000	141,158	8,842	観光功労者表彰記念品等
負担金支出			36,000	36,000		36,000	36,000	0	ふり街道推進協議会等
観光資源保全開発整備事業費支出		0	50,000	50,000		50,000	50,000	0	
助成金支出			50,000	50,000		50,000	50,000	0	市民憲章推進協議会等
調査研究費支出		0	10,000	10,000		10,000	3,230	6,770	
図書購入費支出			10,000	10,000		10,000	3,230	6,770	
事業活動支出					1,200,000	1,200,000	710,527	489,473	
販売物等事業費支出					500,000	500,000	414,811	85,189	温泉むすめ缶バッジ等仕入
印刷製本費支出					60,000	60,000	66,000		
消耗品費支出					300,000	300,000	26,514	273,486	レジスター購入
通信費支出					0	0	0	0	
支払手数料					10,000	10,000	21,489	△ 11,489	振込手数料
租税公課支出					330,000	330,000	178,800	151,200	法人税・消費税
雑損失					0	0	2,913	△ 2,913	
【事業費支出計】	4,212,000	75,530,000	2,996,000	78,526,000	1,200,000	83,938,000	58,855,647	25,082,353	

(単位:円)

科 目	本 年 度 予 算					合 計	前年度 決算見込	増 減	備 考
	コンベンション 事業部	観光事業部		小 計	収益事業会計 ツーリストインフォーメ ション会計				
		観光イベント事業	管理費等						
2. 管理費支出									
給与手当支出	5,000,000		13,000,000	13,000,000		18,000,000	14,577,611	3,422,389	職員、パート
法定福利費支出	800,000		1,900,000	1,900,000		2,700,000	1,908,895	791,105	社会保険、厚生年金等
福利厚生費支出	50,000		100,000	100,000		150,000	76,529	73,471	健康診断料
会議費支出	400,000		300,000	300,000		700,000	653,695	46,305	総会会場費等
旅費交通費支出	0		80,000	80,000		80,000	23,150	56,850	
通信運搬費支出	10,000		480,000	480,000		490,000	487,402	2,598	電話代、郵送料等
消耗品費支出	50,000		350,000	350,000		400,000	453,561	△ 53,561	事務用品、案内所用品等
図書費支出	0		15,000	15,000		15,000	14,300	700	新聞購読料
修繕費支出	10,000		80,000	80,000		90,000	63,427	26,573	車両修繕等
印刷製本費支出	220,000		250,000	250,000		470,000	401,515	68,485	総会資料等
燃料費支出	0		50,000	50,000		50,000	52,095	△ 2,095	ガソリン代
光熱水料費支出	1,350,000		0	0		1,350,000	1,320,000	30,000	共益費
賃借料支出	450,000		60,000	60,000		510,000	507,540	2,460	コピー機、パソコンリース料等
保険料支出	150,000		180,000	180,000		330,000	356,450	△ 26,450	車両保険等
租税公課支出	50,000		50,000	50,000		100,000	107,600	△ 7,600	消費税、自動車税等
支払手数料支出	10,000		20,000	20,000		30,000	12,850	17,150	振込手数料等
支払負担金支出	0		310,000	310,000		310,000	294,520	15,480	高山市観光連絡協議会等
委託費支出	50,000		180,000	180,000		230,000	209,807	20,193	決算税務申告費用等
交際費支出	10,000		180,000	180,000		190,000	176,359	13,641	慶弔電報代等
雑支出	0		20,000	20,000		20,000	12,230	7,770	
【2.管理費支出計】	8,610,000	0	17,605,000	17,605,000	0	26,215,000	21,709,536	4,505,464	
【事業活動支出計】	12,822,000	75,530,000	20,601,000	96,131,000	1,200,000	110,153,000	80,565,183	29,587,817	
【事業活動収支差額】	△ 1,649,000	△ 160,000	△ 2,661,400	△ 2,821,400	△ 400,000	△ 4,870,400	△ 1,152,227	△ 3,718,173	
II 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
特定資産取崩収入									
退職給付引当資産取崩収入	0		0	0		0	0	0	
積立傷害保険収入	0		0	0		0	0	0	
固定資産売却収入									
車両運搬具売却収入	0		0	0		0	0	0	
【投資活動収入計】	0		0	0		0	0	0	
2. 投資活動支出									
特定資産取得支出									
退職給付引当資産取得支出	0		0	0		0	0	0	
積立傷害保険支出	0		0	0		0	0	0	
差入保証金	0		0	0		0	0	0	
固定資産取得支出									
車両運搬具購入支出	0		0	0		0	0	0	
【投資活動支出計】	0	0	0	0	0	0	0	0	
【投資活動収支差額】	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
借入金受入収入									0
【財務活動収入計】	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出									
借入金返済支出						0			0
その他						0	0	0	0
【財務活動支出計】	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【財務活動収支差額】	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	50,000		0	0	0	50,000	0	50,000	
当期繰越収支差額	△ 1,699,000	△ 160,000	△ 2,661,400	△ 2,821,400	△ 400,000	△ 4,920,400	△ 1,152,227	△ 3,768,173	
前期収支差額	4,021,533		5,054,839	5,054,839	569,243	9,645,615	10,797,842	△ 1,152,227	
次期繰越収支差額	2,322,533	△ 160,000	2,393,439	2,233,439	169,243	4,725,215	9,645,615	△ 4,920,400	

※科目間の流用を認める

議第5号

理事の選任について

理事 村 井 繁 喜 より、辞任届出が提出されたので、次の者を理事として選任したいので、定款第23条第1項の規定に基づき議決を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

・氏 名 井ノ下 雄 志（いのした ゆうじ）

・住 所 高山市桐生町2丁目

議第6号

理事の選任について

理事 加藤 憲治 より、辞任届出が提出されたので、次の者を理事として選任したいので、定款第23条第1項の規定に基づき議決を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・氏 名 水 野 敏 秀（みずの としひで）
- ・住 所 多治見市西坂町

議第7号

理事の選任について

理事 中 田 専太郎 より、辞任届出が提出されたので、次の者を理事として選任したいので、定款第23条第1項の規定に基づき議決を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

・氏 名 木 村 哲 也（きむら てつや）

・住 所 高山市上岡本町3丁目

議第8号

理事の選任について

理事 松田康弘より、辞任届出が提出されたので、次の者を理事として選任したいので、定款第23条第1項の規定に基づき議決を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・氏名 佐藤貴史（さとう たかし）
- ・住所 愛知県一宮市本町

議第9号

理事の選任について

次の者を理事として選任したいので、定款第23条第1項の規定に基づき議決を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・氏 名 山 腰 和 重（やまこし かずしげ）
- ・住 所 高山市一之宮町

議第10号

監事の選任について

監事 小林 浩 より、辞任届出が提出されたので、次の者を監事として選任したいので、定款第23条第1項の規定に基づき議決を求める。

令和5年6月2日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会長（代表理事） 堀 泰 則

記

・氏名 河 渡 正 暁（ごうど まさあき）

・住所 高山市昭和町1丁目

資 料

1. 令和4年 観光統計〈抜粋〉(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

高山市 飛騨高山プロモーション戦略部観光課

令和4年観光統計

はじめに

「令和4年 観光統計」を発刊します。

この統計書は、令和4年1月から令和4年12月の観光客の入込み状況をはじめ、高山市の観光の現況と推移をまとめたものです。

この統計書の作成にあたり、ご協力を賜りました関係各位、各団体に心から感謝申し上げます。

観光動向

令和4年の観光入込客数は308万6千人となり、前年と比べて113万8千人、58.42%の増加となりました。

宿泊・日帰り別観光客数は、宿泊客数が142万人で、日帰り客数が166万6千人となり宿泊・日帰り客数ともに前年より増加しました。観光入込客数に占める日帰り客数の割合は53.98%（前年55.95%）と、前年に比べてやや減少しました。

年間の観光動向について、令和4年は、岐阜県が新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置区域の指定を1月から3月まで受けるなど新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、徐々に行動制限が緩和され、観光需要の回復が見られた一年でした。

1月は、近年にはない降雪・積雪量により、自動車道の通行止めやJR高山線の一時運休など交通への影響が生じました。また、非常に感染力の強い新型コロナウイルスオミクロン株の感染が拡大し、1月21日から3月6日まで岐阜県が新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置区域の指定を受けたことに伴い、教育旅行の誘致事業や体験プログラムの利用促進事業を一時停止しました。高山市内においても感染者が激増し、市は独自の非常事態宣言を発出しました。一方で、前年1月は緊急事態宣言下にあったこともあり、飛騨民俗村では同月前年比が2倍以上（275.54%）となるなど、高山市内の観光施設の入込は前年に比べて大幅に増えました。

2月は、前月から新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置区域の指定が続き、イベント開催や移動が自粛される傾向にありました。

3月は、行動制限が緩和され、19日から21日までの3連休の頃から古い町並などの市内各所において観光客の賑わう様子が見られるようになりました。5月のゴールデンウィークやお盆には新型コロナウイルス感染症による行動制限が無かったことにより、観光需要は回復傾向となりました。

4月は、伝統継承の観点から3年ぶりに春の高山祭が開催となりましたが、雨で夜祭が中止となり、平成31年の約3割の53,000人の人出となりました。

5月は、10連休に及ぶゴールデンウィークだったことや、3年ぶりに新型コロナウイルスの感染拡大防止措置による行動制限の無い連休となり、観光客で賑わう様子が市内で見られました。

夏には、猛暑日が続いたものの大雨による災害等はなく、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策で密を避けることが出来る山やキャンプなどのアウトドアレジャーで賑わいが見られました。

10月は、11日に政府が観光需要喚起策として全国旅行支援を開始しました。また、秋の高山祭が春同

様、伝統継承の観点で3年ぶりに開催されましたが、雨天のため、屋台の曳き揃えやからくり奉納が1日目の昼までの実施となり、宵祭も中止だったため、2日間で102,000人の人出となりました。外国人観光客の本格的な受け入れが再開されたことを受け、10月から12月にかけて高山市内の外国人宿泊者数が大幅に増加しました。

11月は、岐阜県内での全国旅行支援が早々に上限に達し、日本人観光客の動きは落ち着いた状況となりました。一方で、鉄道や高速バスを利用して高山市を訪れる外国人観光客が増加し、まちなかを散策する外国人観光客の団体や少人数グループが見かけられるようになりました。

12月は、24日から25日にかけて寒波が襲来して大雪となり、市内のスキー場にはスキーやスノーボードなどの利用者が訪れました。

令和4年の市の誘客活動について、国内誘客においては、アフターコロナを見据えた経済対策を実施し、昨年引き続き若年層の飛騨高山ファンの獲得及び市内消費喚起を目的とした教育旅行誘致の促進、そして地域資源を活かし、滞在型・周遊型観光を促進するための体験プログラム利用促進事業による地域経済の維持と活性化を図ってまいりました。

一方、令和4年においては徐々に行動制限も緩和されたことから、新型コロナウイルス感染症対策を施した上で3年ぶりとなる飛騨高山ウルトラマラソンの開催、そして伝統文化の継承の観点から春と秋の高山祭も開催されるなど、コロナと共存しつつ前に進みだす明るい兆しも見えてまいりました。

その他にも、官民連携による「飛騨高山観光客誘致促進協議会」や「飛騨地域観光協議会（岐阜県、高山市、下呂市、飛騨市、白川村）」など、広域連携による様々な誘客の取組みを推進しました。

外国人観光客の動向について、日本政府観光局（JNTO）による訪日外客数の状況は、令和4年6月以降、観光目的の入国受入れ再開や段階的な水際対策の緩和がなされ、令和4年の訪日外客数は383万1,900人となり、前年比1458.6%の増加となりました。

市における外国人観光客は、宿泊ベースで40,493人となり前年比1,352.9%の増加となりました。特に、国による本格的な受入再開が行われた10月以降顕著な回復傾向が見られ、令和4年11月には令和2年2月以来となる1万人を超える外国人観光客の宿泊がありました。

海外誘客においては、令和2年から渡航制限により海外でのプロモーション活動が大きな制約を受け、海外セールスや旅行博・商談会への出展等が実施できない状況が続いていましたが、令和4年の段階的な水際措置の緩和を受け、国際観光の需要回復の機運が高まるなか、東アジア、東南アジア、欧州において旅行博出展や現地でのセールスを展開いたしました。その他、SNS等を活用したオンラインでのプロモーションに積極的に取り組み、早期の高山市への送致を目指しました。

今後も、ウィズコロナ・ポストコロナ社会を意識した戦略的な観光施策を展開し、観光客の方々と住民の皆さまとの調和を図るとともに、国内外から選ばれ続ける「国際観光都市 飛騨高山」として持続可能な地域づくりを目指してまいります。

1. 観光客の入込み状況

(1) 宿泊・日帰り客内訳

(千人)

	R2	R2構成比	R3	R3構成比	R4	R4構成比	R4/R3
宿泊客※	1,067	46.37%	858	44.05%	1,420	46.01%	165.50%
日帰り客	1,234	53.63%	1,090	55.95%	1,666	53.99%	152.84%
計	2,301	100.00%	1,948	100.00%	3,086	100.00%	158.42%

※外国人を含む延べ宿泊者数

(2) 月別入込者数

(千人)

	R3			R4			R4/R3		
	宿泊客	日帰り客	計	宿泊客	日帰り客	計	宿泊客	日帰り客	計
1月	46	22	68	91	71	162	197.83%	322.73%	238.24%
2月	38	35	73	71	48	119	186.84%	137.14%	163.01%
3月	72	59	131	90	93	183	125.00%	157.63%	139.69%
4月	51	73	124	88	159	247	172.55%	217.81%	199.19%
5月	49	79	128	110	213	323	224.49%	269.62%	252.34%
6月	37	54	91	112	107	219	302.70%	198.15%	240.66%
7月	82	109	191	117	142	259	142.68%	130.28%	135.60%
8月	112	99	211	191	208	399	170.54%	210.10%	189.10%
9月	52	97	149	123	145	268	236.54%	149.48%	179.87%
10月	102	214	316	152	200	352	149.02%	93.46%	111.39%
11月	125	177	302	155	174	329	124.00%	98.31%	108.94%
12月	92	72	164	120	106	226	130.43%	147.22%	137.80%
計	858	1,090	1,948	1,420	1,666	3,086	165.50%	152.84%	158.42%

(3) 方面別内訳 (宿泊客)

※方面別内訳は、都道府県別に次の区分としています。

(千人)

	R3	R4	R4/R3
県内	190	260	136.84%
中部	290	477	164.48%
関東	161	270	167.70%
関西	144	234	162.50%
北陸	34	76	223.53%
中国・四国	11	26	236.36%
九州・沖縄	12	19	158.33%
北海道・東北	13	18	138.46%
日本人計	855	1,380	161.40%
外国人	(2,993)	(40,493)	1352.92%
計	858	1,420	165.50%

県内： 岐阜県
 中部： 静岡県、長野県、愛知県、三重県
 関東： 栃木県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
 関西： 滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、大阪府、兵庫県
 北陸： 新潟県、富山県、石川県、福井県
 中国・四国： 愛媛県、香川県、徳島県、高知県
 島根県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県
 九州・沖縄： 福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
 熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
 北海道・東北： 北海道、青森県、秋田県、岩手県
 山形県、宮城県、福島県

(4) 性別内訳 (宿泊客)

(千人)

	R3	R3構成比	R4	R4構成比
男性	539	62.82%	891	62.75%
女性	319	37.18%	529	37.25%
計	858	100.00%	1,420	100.00%

令和4年観光統計

(5) 地域別内訳(宿泊客)

	R3				R4				R4/R3			
	高山地域	上宝地域	その他地域	高山市全体	高山地域	上宝地域	その他地域	高山市全体	高山地域	上宝地域	その他地域	高山市全体
1月	31	11	4	46	62	22	7	91	200.00%	200.00%	175.00%	197.83%
2月	24	11	3	38	48	19	4	71	200.00%	172.73%	133.33%	186.84%
3月	51	15	6	72	64	18	8	90	125.49%	120.00%	133.33%	125.00%
4月	31	11	9	51	57	17	14	88	183.87%	154.55%	155.56%	172.55%
5月	33	12	4	49	78	26	6	110	236.36%	216.67%	150.00%	224.49%
6月	23	10	4	37	83	24	5	112	360.87%	240.00%	125.00%	302.70%
7月	48	21	13	82	74	29	14	117	154.17%	138.10%	107.69%	142.68%
8月	67	29	16	112	121	48	22	191	180.60%	165.52%	137.50%	170.54%
9月	32	13	7	52	84	28	11	123	262.50%	215.38%	157.14%	236.54%
10月	59	30	13	102	98	39	15	152	166.10%	130.00%	115.38%	149.02%
11月	81	27	17	125	105	30	20	155	129.63%	111.11%	117.65%	124.00%
12月	59	21	12	92	85	21	14	120	144.07%	100.00%	116.67%	130.43%
計	539	211	108	858	959	321	140	1,420	177.92%	152.13%	129.63%	165.50%

2. 外国人観光客の入込み状況【宿泊調べ】

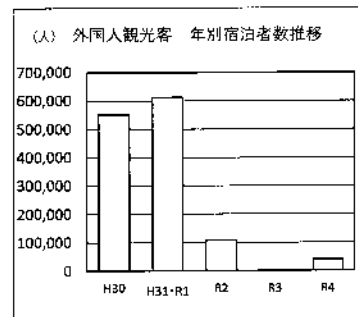
(1) 地域別宿泊者数

	R3				R4				R4/R3			
	高山地域	上宝地域	その他地域	計	高山地域	上宝地域	その他地域	計	高山地域	上宝地域	その他地域	計
アジア	1,315	23	3	1,341	17,598	2,883	11	20,492	1338.25%	12534.78%	366.67%	1528.11%
中東	2	0	0	2	1,822	103	0	1,925	91100.00%	—	—	96250.00%
ヨーロッパ	83	17	0	100	5,151	151	0	5,302	6206.02%	888.24%	—	5302.00%
北米	147	9	3	159	4,049	247	0	4,296	2754.42%	2744.44%	—	2701.89%
中南米	45	0	0	45	434	7	0	441	964.44%	—	—	980.00%
オセアニア	11	0	0	11	2,274	85	0	2,359	20672.73%	—	—	21445.45%
アフリカ	3	0	0	3	24	0	0	24	800.00%	—	—	800.00%
在日	973	6	55	1,034	140	0	12	152	14.39%	—	21.82%	14.70%
不詳	240	38	20	298	4,519	983	0	5,502	1882.92%	2586.84%	—	1846.31%
計	2,819	93	81	2,993	36,011	4,459	23	40,493	1277.44%	4794.62%	26.40%	1352.92%

※2022年10月より日本政府が個人旅行の受入れや査証免除措置の再開等を実施した。

(2) 年別宿泊者数推移

	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R4/R3
アジア	300,091	340,443	85,808	1,341	20,492	1528.11%
中東	11,446	14,286	99	2	1,925	96250.00%
ヨーロッパ	100,054	142,190	6,081	100	5,302	5302.00%
北米	29,773	43,600	2,540	159	4,296	2701.89%
中南米	5,598	8,076	736	45	441	980.00%
オセアニア	27,510	30,064	3,587	11	2,359	21445.45%
アフリカ	437	1,347	27	3	24	800.00%
在日	—	—	585	1,034	152	14.70%
不詳	77,392	32,198	9,257	298	5,502	1846.31%
計	552,301	612,204	108,720	2,993	40,493	1352.92%



(参考) TAKAYAMA Free Wi-Fi アクセス件数【平成26年8月運用開始】

年	Wi-Fi アクセス 件数	国籍(日本を除く)											
		オーストラリア	スペイン	アメリカ	フランス	台湾	イタリア	イギリス	中国	インドネシア	タイ	ドイツ	その他
H30	28,431	2,156	1,724	1,528	1,472	1,344	1,206	1,164	967	785	780	779	14,526
H31・R1	26,922	1,687	1,492	1,476	1,578	1,023	1,185	1,316	898	553	867	768	14,079
R2	8,214	467	61	142	112	341	35	86	426	245	265	68	5,966
R3	4,493	176	0	22	14	27	1	2	101	27	13	2	4,108
R4	3,915	115	30	139	65	62	50	65	130	139	66	70	2,984

外国人観光客 国別宿泊者数 推移

(人)

外国人合計		R3			R4			R4/R3(%)	
		人数	地域別構成比	全体構成比	人数	地域別構成比	全体構成比		
アジア	中国	224	16.70%	7.48%	818	3.99%	2.02%	365.18%	
	台湾	33	2.46%	1.10%	2,180	10.54%	5.38%	6606.06%	
	香港	4	0.30%	0.13%	3,324	16.22%	8.21%	83100.00%	
	韓国	18	1.34%	0.60%	1,042	5.08%	2.57%	5788.89%	
	タイ	126	9.40%	4.21%	4,092	19.97%	10.11%	3247.62%	
	シンガポール	11	0.82%	0.37%	4,525	22.08%	11.17%	4136.36%	
	マレーシア	26	1.94%	0.87%	1,678	8.19%	4.14%	6453.85%	
	インドネシア	70	5.22%	2.34%	1,397	6.82%	3.45%	1995.71%	
	ベトナム	577	43.03%	19.28%	465	2.27%	1.15%	80.59%	
	フィリピン	131	9.77%	4.38%	549	2.68%	1.36%	419.08%	
	インド	84	6.26%	2.81%	91	0.44%	0.22%	108.33%	
	その他	37	2.76%	1.24%	331	1.62%	0.82%	894.59%	
	アジア計	1,341	100.00%	44.80%	20,492	100.00%	50.61%	1528.11%	
中東	イスラエル	0	0.00%	0.00%	1,839	9.53%	4.54%	-	
	その他	2	100.00%	0.07%	86	4.47%	0.21%	4300.00%	
		中東計	2	100.00%	0.07%	1,925	100.00%	4.75%	96250.00%
		ヨーロッパ	11	11.00%	0.37%	757	14.28%	1.87%	6881.82%
ヨーロッパ	フランス	32	32.00%	1.07%	883	16.65%	2.18%	2759.38%	
	ドイツ	13	13.00%	0.43%	681	12.84%	1.68%	5238.46%	
	イタリア	11	11.00%	0.37%	596	11.24%	1.47%	5418.18%	
	スペイン	10	10.00%	0.33%	1,127	21.26%	2.78%	11270.00%	
	オランダ	2	2.00%	0.07%	301	5.68%	0.74%	15050.00%	
	ロシア	3	3.00%	0.10%	4	0.08%	0.01%	133.33%	
	スイス	0	0.00%	0.00%	177	3.34%	0.44%	-	
	その他	18	18.00%	0.60%	776	14.64%	1.92%	4311.11%	
		ヨーロッパ計	100	100.00%	3.34%	5,302	100.00%	13.09%	5302.00%
	北米	アメリカ	149	93.71%	4.98%	3,648	84.92%	9.01%	2448.32%
カナダ		10	6.29%	0.33%	648	15.08%	1.60%	6480.00%	
		北米計	159	100.00%	5.31%	4,296	100.00%	10.61%	2701.89%
中南米	メキシコ	14	31.11%	0.47%	162	36.73%	0.40%	1167.14%	
	ブラジル	27	60.00%	0.90%	223	50.57%	0.55%	825.93%	
	その他	4	8.89%	0.13%	56	12.70%	0.14%	1400.00%	
		中南米計	45	100.00%	1.50%	441	100.00%	1.09%	980.00%
オセアニア	オーストラリア	6	54.55%	0.20%	2,200	93.26%	5.43%	36666.67%	
	ニュージーランド	5	45.45%	0.17%	110	4.66%	0.27%	2200.00%	
	その他	0	0.00%	0.00%	49	2.08%	0.12%	-	
		オセアニア計	11	100.00%	0.37%	2,359	100.00%	5.83%	21445.45%
アフリカ	アフリカ	3	100.00%	0.10%	24	100.00%	0.06%	800.00%	
	在日	1,034	100.00%	34.55%	152	100.00%	0.38%	14.70%	
	不詳	298	100.00%	9.96%	5,502	100.00%	13.59%	1846.31%	
	計	2,993			40,493			1352.92%	

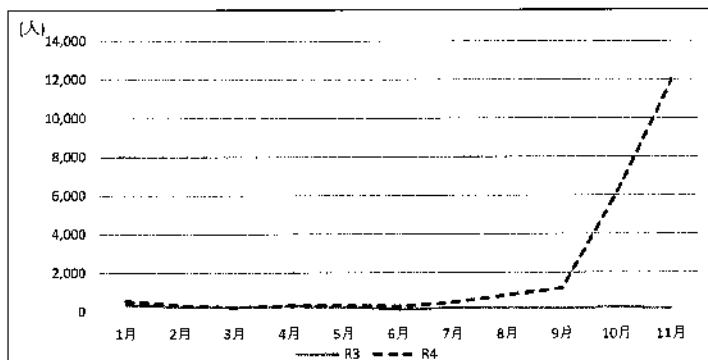
※地域別の「その他」には地域は特定できるが、国籍を特定できないものを含む。地域、国籍ともに不明なものは不詳に計上。

※2022年10月より日本政府が個人旅行の受入れや査証免除措置の再開等を実施した。

外国人観光客 月別宿泊者数

(人)

	R3	R4
1月	356	535
2月	252	308
3月	211	209
4月	266	297
5月	236	317
6月	94	256
7月	187	476
8月	195	836
9月	139	1,196
10月	211	6,150
11月	166	11,894
12月	680	18,019
計	2,993	40,493



2. 新型コロナウイルスによる感染症関係

- 4月16日(土) 高山市の患者数累計で2,000人を超える。
- 5月中 高山市内の感染収まらず。若年層の感染者多い。
- 5月20日(金) 政府、6月1日から約100か国からの入国者の上限「1日2万人」に緩和と発表 空港検疫も緩和へ
- 5月24日(火)～5月29日(日) ※高山市エリア関係
観光庁主催 訪日観光再開に向けた実証事業が岐阜県内で実施されます！
- ◎ 実証ツアーのうち県内行程の概要・取材可能場所
- (1) 米国・ハワイ(4名) <旅行会社：日本旅行>
岐阜県内の行程 宿泊 日にち 場所 内容
5/27(金) 高山市 高山祭屋台会館、古い町並み散策
【高山市内】 5/28(土) 高山市 白川村 朝市、思い出体験館、飛騨の里 白川郷
【高山市内】 5/29(日) 高山市 他県へ移動 -
※ 全行程：5/24(火)～5/31(火)、他訪問県：栃木県・千葉県・山梨県・長野県
※ 取材可能場所：高山祭屋台会館(5/27)、白川郷城山 天守閣展望台(5/28)
- (2) 豪州(4名) <旅行会社：近畿日本ツーリスト>
岐阜県内の行程 宿泊 日にち 場所 内容
5/26(木) 白川村 白川郷
【高山市】 令和4年5月24日(火)
- 5月26日(木) 外国人観光客「来月から受け入れ」岸田首相表明
※ 6月1日から一日の入国者総数を2万人に引き上げる」と表明
- 6月10日(金) 外国人観光客受け入れ2年ぶり再開(当面添乗員付きツアー客限定。1日当たり入国者数上限2万人の範囲。対象国は、感染リスクが最も低いとされるアメリカや韓国、中国など98の国と地域)
- 6月下旬～7月上旬頃
全国的にコロナ患者が増加傾向にある。高山市においても患者が増えつつある。
- 7月11日(月) 政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会の尾身会長は11日、感染の「第7波」に入っているとの認識を示す。
- 7月12日(火) 高山市のこの日の患者数99人(1日としては過去最高)を数える。※ (7/9)40人 (7/10)56人 (7/11)43人
- 7月14日(木) ◎ 観光庁「県民割支援」の実施期間令和4年8月31日宿泊分まで延長決定
◎ 岐阜県「令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン

ーン（第2弾）期間再々延長！あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も再々延長！

- 7月下旬～8月上旬 全国的に新型コロナウイルス感染症患者数急増。
第7波猛威を振るう。（各地域で患者過去最多を更新）
- 8月 3日（水） 高山市における新型コロナウイルス感染症患者数5千人を超す。（8月3日現在 5,040人）
- 8月5日（金）～8月21日（日） 岐阜県発令「第7波」感染急拡大継続への対応 ～岐阜県B.A. 5対策宣言～
- 8月 9日（火） 高山市の新型コロナウイルス感染症患者数1日の患者数161人。岐阜県は、4,725人。双方1日では、過去最高新規陽性者数
- 8月16日（火） 高山市の新型コロナウイルス感染症患者数1日の患者数186人。1日では、過去最高新規陽性者数
- 8月17日（水） 高山市の新型コロナウイルス感染症患者数1日の患者数185人。
- 8月18日（木） 高山市の新型コロナウイルス感染症患者数1日の患者数193人。
- 8月19日（金） ・岐阜県コロナ対策協議会開催
「第7波」感染急拡大継続への対応～岐阜県B.A. 5対策強化宣言 ～ 実施期間：8月5日（金）～9月4日（日）
実施期間延長
・高山市における新型コロナウイルス感染症患者数7千人を超す。1日の患者数155人
(8月19日現在7,052人)
- 8月25日（木） ◎ 観光庁「県民割支援」の実施期間令和4年9月30日宿泊分まで延長決定
◎ 岐阜県「令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン（第2弾）期間延長！あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も延長！
- 8月26日（金） 3市1村の首長、医療関係者ら共同メッセージ発信
改めて感染防止対策の徹底と無料検査場や県陽性者登録センターの利用を呼び掛け
- 9月 7日（火） 添乗員の同行を伴わない外国人観光客パッケージツアー受入開始（9月2日 外国人観光客の受入対応に関するガイドライン改訂）
- 9月21日（水） 高山市内のコロナ新規感染者61人。高山市の新規患者数10,000人を超し、10,029人となる。
- 9月26日（月） 岐阜県「令和4年度“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン（第2弾）期間延長（10月10日まで）！あわせて電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」も延長！」を発表

- 10月11日(火) 政府、新型コロナ入国者水際対策等緩和
- 新型コロナ入国者水際対策緩和
 - ・1日当たり5万人の入国者数上限撤廃
 - ・ビザ取得の免除 ・個人旅行の再開
 - 観光支援策「県民割」を全国に拡大する「全国旅行割」(最大1万1,000円相当の割引)とスポーツや音楽、映画などのチケット代を割り引く「イベント割」を開始
- 11月 1日(火) 高山市内のコロナ新規感染者119人。高山市の累計患者数11,267人となる。市内の新規患者数増加傾向にある。この頃、全国的にも増加傾向にあり「第8波」の入口に入ったとの見解を述べる学者、専門家もある。
- 11月 9日(水) 高山市内のコロナ新規陽性者143人。高山市の累計患者数12,103人となり、12,000人を超える。
- 11月25日(金) 観光庁「年明け以降の観光需要喚起策の実施について」発表
- 1.開始時期 今後のコロナ感染状況の動向により別途発表
 - 1.割引率 20%
 - 1.割引上限額 交通付旅行商品：5,000円(1泊当たり)
- (鉄道・バス・タクシー・ハイヤー・航空・フェリー等)
- ※上記以外：3,000円(日帰り旅行含む。)
- 1.クーポン券 ※原則として電子クーポン
 - 平日：2,000円 休日：1,000円
- 11月29日(火) コロナ第8波 高山市1日100人超え相次ぐ 警戒感強まる
- 11月29日(火) 岐阜県医療ひっ迫警戒宣言 発出
- ～かつてない年末年始を避けるために～
- (岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部)
- 11月29日(火) 第8波 2市一村共同メッセージ 発表
- 家族そろってあたたかな新年を迎えるために
- ～ 高山市・飛騨市・白川村 感染拡大防止メッセージ
- 12月 3日(土) 高山市内のコロナ新規陽性者106人。累計で15,000人を超え15,066人となる。
- 12月23日(金) 岐阜県「医療ひっ迫防止対策強化宣言」発令
- 令和5年1月23日までの間
- 令和5年1月17日(火) 高山市内のコロナ新規陽性者110人。累計で20,000人を超え20,059人となる。
- 1月19日(木) 岐阜県「医療ひっ迫防止対策強化宣言」延長
- 令和5年2月12日までの間

- 1月27日（金） 政府、コロナ感染症を感染症分類を2類から5類への移行を5月8日から実施することを決定
- 2月 3日（金） 岐阜県「医療ひっ迫防止対策強化宣言」前倒しで解除発表
令和5年2月5日解除
- 2月～3月上旬 全国的にコロナ感染症状況落ち落ち着いている。
高山市においても日々の新規感染者が2ケタ台や1ケタ台になり、感染状況が落ち落ち着いている。
- 3月13日（月） マスクの着用個人の判断に委ねられる。
- 3月 9日（木） 観光庁「旅行支援、4月以降も継続」 大型連休は対象外
※ 補助現行通り（補助率旅行代金20% 上限額5,000円・土産品旅行クーポン休日1,000円、平日2,000円配布）
- 3月31日（金） 高山市 新型コロナウイルスに関連した相談総合窓口閉鎖
- 5月 7日（日） 岐阜県公表 高山市の新規陽性者数 累積22,967人
- 5月 8日（月） コロナ感染症、感染症分類が2類から5類へ移行

3. 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会役員名簿（令和4年度）

（令和5年3月31日 現在 順不同）

	役職名	氏名	会社名・団体名
1	会長	堀 泰 則	高山商工会議所 副会頭 ・ (株)ひだホテルプラザ 取締役会長
2	副会長	蓑谷 雅彦	高山商工会議所 副会頭 ・ (株)みの谷 代表取締役
3	副会長	沖本 啓介	(一社) 奥飛騨温泉郷観光協会 理事長・元湯孫九郎 代表取締役
4	副会長	村井 繁喜	飛騨高山旅館ホテル協同組合 理事長 ・ フロンティア観光(株) 代表取締役
5	副会長	長岡 俊輔	高山市産業振興協会 会長 ・ (株)飛騨山味屋 代表取締役社長 ・ 高山漬物組合
6	専務理事		
7	理事	中島 一成	(株)高山グリーンホテル 代表取締役社長 ・ 飛騨高山旅館ホテル協同組合 理事
8	理事	有巢 秀司	飛騨高山温泉組合 会長 ・ (株)本陣平野屋 代表取締役
9	理事	大原 誠	飛騨信用組合 理事長
10	理事	小鳥 直彦	高山土産品組合顧問 ・ (有)小鳥屋商店 代表
11	理事	水野 敏秀	濃飛乗合自動車(株) 代表取締役社長
12	理事	小坂 法幸	高山本町会商店街振興組合 理事長 ・ (有)コサカ楽器 代表取締役
13	理事	日下部 達彦	高山味噌組合組合長 ・ 日下部味噌醤油醸造(株)代表取締役社長
14	理事	洲岬 孝雄	高山料理業組合 組合長 ・ (株)洲さき 代表取締役
15	理事	船坂 和弘	高山麺類業組合 組合長 ・ 小舟 代表
16	理事	高垣 義信	飛騨高山民宿協同組合 代表理事 ・ 民宿桑谷屋 代表
17	理事	津田 信吾	飛騨一位一刀彫協同組合理事長 ・ 津田彫刻
18	理事	長瀬 哲	高山市商店街振興組合連合会 理事長 ・ (有)花屋のながぜん 代表取締役
19	理事	木村 哲也	高山菓子組合 組合長 ・ (有)音羽屋 代表取締役
20	理事	佐古 徹	岐阜県タクシー協会飛騨支部長・山都自動車(株) 代表取締役社長
21	理事	信田百合子	高山飲食業組合 組合長 ・ 艸園信田
22	理事	原田勝由樹	飛騨酒造組合 副理事長 ・ (有)原田酒造場 代表取締役
23	理事	船坂 昭博	高山美術商組合 組合長 ・ 船坂慶祥堂
24	理事	松田 康弘	(株)大垣共立銀行高山支店 支店長
25	理事	向井 公規	飛騨高山美術館 副館長 ・ (株)紀文 代表取締役社長
26	理事	山下 英次	飛騨高山手筒組 組長 ・ (有)山久 代表取締役
27	理事	宮川 学	奥飛観光開発(株) 代表取締役社長
28	監事	小林 浩	(一社) 高山市文化協会 会長
29	監事	坂口 秀平	高山信用金庫 理事長
30	監事	古瀬 博康	高山金融協会会長 ・ (株)十六銀行高山支店長

定 款

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を岐阜県高山市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、高山市、飛騨市及び大野郡白川村の観光及びコンベンション事業の振興に積極的に取り組み、もって地域経済の活性化、文化の向上と国際的相互理解の促進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 観光客の誘致、広報宣伝及び受入体制の整備
- (2) コンベンションの誘致、広報宣伝及び開催支援
- (3) 観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集及び提供
- (4) 観光及びコンベンション事業従事員の資質の向上
- (5) 観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光、物産の開発及び振興
- (6) 観光資源の保護及び開発
- (7) 温泉資源の活用及び保護並びに環境に配慮した開発
- (8) 高山市、飛騨市及び大野郡白川村並びに各種団体等からの受託事業
- (9) 消費税法に基づく手続委託型輸出物品販売場に関する事業
- (10) 旅行業法に基づく旅行業に関する事業
- (11) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業
- (12) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

第3章 会員

(法人の構成員)

第5条 この法人は、この法人の事業に賛同する個人又は団体であって、次条の規定によりこの法人の会員となった者をもって構成する。

2 この法人に次の会員を置く。

- (1) 正会員 この法人の事業に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、その事業を賛助するものであって理事会の承認を得たもの。
- (3) 名誉会員 この法人に功労のある者又は学識経験者であって代表理事が推薦し、理

事会の承認を得たもの。

3 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号。以下「一般社団法人法」という。)上の社員とする。

(会員の資格の取得)

第6条 この法人の正会員又は賛助会員になろうとする者は、この法人所定の様式により申込みをし、代表理事の承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第7条 この法人の事業活動に経常的に生ずる費用に充てるため、会員になった時及び毎年、会員は、総会において別に定める額を支払う義務を負う。

(任意退会)

第8条 会員は、任意にいつでも退会することができる。ただし、退会しようとするときは、退会届を代表理事に提出しなければならない。

(除名)

第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

(会員資格の喪失)

第10条 前2条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 第7条の支払義務を2年以上履行しなかったとき。
- (2) 総正会員が同意したとき。
- (3) 当該会員が死亡し、又は解散したとき。

(会員資格喪失に伴う権利及び義務)

第12条 会員がその資格を喪失したときは、当法人に対する会員としての権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることはできない。

2 当法人は、会員がその資格を喪失しても、既納の会費その他の拠出金品は、これを返還しない。

第4章 総会

(構成)

第13条 総会は、すべての正会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって一般社団法人法上の社員総会とする。

(権限)

第14条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 理事及び監事の選任又は解任

- (3) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
- (4) 定款の変更
- (5) 解散及び残余財産の処分

(6) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項
(開催)

第15条 総会は、定時総会として毎事業年度末日の翌日から3か月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第16条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき代表理事が招集する。ただし、代表理事に都合若しくは支障があるときは、代表理事があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い業務執行理事がこれを招集する。

2 総正会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する正会員は、代表理事に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。

3 総会を招集するときは、総会の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、開催の1週間前までに、各正会員に対して招集通知を発するものとする。

(議長)

第17条 総会の議長は、代表理事がこれに当たる。ただし、代表理事に都合若しくは支障があるときは、総会において、出席した正会員の中から議長を選出する。

(議決権)

第18条 総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

2 総会に出席できない正会員は、代理人によって議決権の行使を委任することができる。

(決議)

第19条 総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第22条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(総会の決議の省略)

第20条 総会の決議の目的たる事項について、理事又は正会員から提案があった場合において、その提案に会員の全員が書面又は電磁的記録によって同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第21条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び出席した理事の中から議長が指名した2名は、前項の議事録に記名押印する。

第5章 役員等

(役員を設置)

第22条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 3名以上30名以内

(2) 監事 1名以上3名以内

2 理事のうち、1名を会長、5名以内を副会長、1名を専務理事とする。

3 前項の会長をもって一般社団法人法上の代表理事とし、副会長及び専務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第23条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 代表理事及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

(理事の職務及び権限)

第24条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 代表理事は、法令及びこの定款の定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。

3 業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。

4 代表理事及び業務執行理事は、毎事業年度に4カ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告するものとする。

(監事の職務及び権限)

第25条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結時までとし、再任を妨げない。

2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

4 増員により選任された理事の任期は、他の在任理事の任期の残存期間と同一とする。

5 理事又は監事は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(理事の親族制限)

第27条 理事のうち、理事のいずれかの1名と次の各号で定める特殊の関係のある者の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。

(1) 当該理事の配偶者

(2) 当該理事の三親等以内の親族

(3) 当該理事と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

(4) 当該理事の使用人

(5) 各号に掲げる者以外の者で当該理事から受ける金銭その他の資産によって生計を維持しているもの

(6) 前3号に掲げる者と生計を一にするこれらの者の配偶者又は三親等以内の親族
(役員解任)

第28条 理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。

(役員報酬等)

第29条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

(名誉会長及び相談役)

第30条 当法人に、名誉会長、相談役及び顧問を置くことができる。

2 名誉会長、相談役及び顧問は、代表理事が理事会の承認を得て委嘱する。

3 名誉会長、相談役及び顧問は、代表理事の諮問に応じ、当法人の運営に対し助言を与えるものとする。

第6章 理事会

(構成)

第31条 この法人に理事会を置く。

2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第32条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 代表理事及び業務執行理事の選定及び解職

(招集)

第33条 理事会は、代表理事が招集し、理事会の日の1週間前までに各理事及び各監事に対して招集の通知を発しなければならない。

2 代表理事に都合若しくは支障があるときは、代表理事があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い業務執行理事がこれを招集する。

3 第1項の規定にかかわらず理事会は、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集手続きを経ることなく開催することができる。

(議長)

第34条 理事会の議長は、代表理事がこれに当たる。

2 代表理事に都合若しくは支障があるときは、代表理事があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い業務執行理事がこれに当たる。

(決議)

第35条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず一般社団法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第36条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した代表理事(代表理事に都合若しくは支障があるときは出席理事)及び監事がこれに署名又は記名押印する。

第7章 運営委員会

(運営委員会)

第37条 この法人に、事業の円滑な運営をはかるため運営委員会を置くことができる。

2 運営委員会に関して必要な事項は、理事会の議決を得て代表理事が定める。

第8章 専門委員会

(専門委員会)

第38条 この法人に、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関して必要な事項は、理事会の議決を得て代表理事が定める。

第9章 事務局

(事務局)

第39条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局の組織及び運営に関して必要な事項は、理事会の議決を得て代表理事が定める。

第10章 資産及び会計

(事業年度)

第40条 この法人の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事業計画及び収支予算)

第41条 この法人の事業計画及び収支予算書については、毎事業年度の開始の日の前日までに、代表理事が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置きするものとする。

(事業報告及び決算)

第42条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、代表理事が次の書

類を作成し、一般社団法人法第124条第1項の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書

2 前項の承認を受けた書類のうち第1号、第3号、第4号の書類については、定時総会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間据え置きするとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置きするものとする。

- (1) 監査報告
(剰余金の不分配)

第43条 この法人は、剰余金の分配を行うことができない。

第11章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第44条 この定款は、総会の決議によって変更することができる。

(解散)

第45条 この法人は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の帰属)

第46条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第12章 公告の方法

(公告の方法)

第47条 この法人の公告は、電子公告により行う。

附 則（平成23年2月23日 内閣府認可 平成23年3月7日 登記）

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般社団法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 この法人の最初の代表理事は、藁谷 穆とする。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と一般社団法人の設立の登記を行ったときは、第40条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末

日とし、設立の登記の日を事業年度の開始の日とする。

附 則（平成24年6月15日 一部改正 顧問職の設置）
この定款は、平成24年6月15日から施行する。

附 則（平成29年5月29日 一部改正 第4条第9号（消費税法に基づく手続委託型輸出品販売場に関する事業）及び同条第10号（旅行業法に基づく旅行業に関する事業）規定の追加）
この定款は、平成29年5月29日から施行する。ただし、第4条第9号の改正規定は、消費税法施行令（昭和63年政令第360号）の規定に基づき申請を行い高山税務署長の許可があった日から施行し、同条第10号の改正規定は、旅行業法（昭和27年法律第239号）の規定に基づき届出を行い、岐阜県知事の登録があった日から施行する。

附 則（平成30年5月28日 一部改正 第15条（定時総会開催）規定の一部改正）
この定款は、平成30年5月28日から施行する。